

堂本彰夫

エッセイ集

～我が想い 漂えるままに～

第一部

東シナ海眺望記

(総集版)

P A R T 2

堂本彰夫

2019 年 12 月

目 次

- 61 ここだけは、これまで通り?!自由気儘に書き綴っていこう!
- 62 気がつけば、あっという間の2週間!我を狂わす闖入者と病?!
- 63 帰っていった宇宙人達?!それにしても、暑さと痛さには閉口した?!
- 64 まだ続いた!夏の珍事件?!それも、繋がっているからの所業?!
- 65 台風の接近はないのに、どうした気象状況なのであろうか?!
- 66 遠くに迫ってきた台風18号!直撃はなさそうだが、かなり脅威?!
- 67 思わぬハプニング?に驚くも、むしろそれがある決断にも?!
- 68 一瞬ではあるが、久し振りの、そして大きな虹?!何かを暗示する?!
- 69 秋めいてきたが、まだ暑い?!しばらくすると、別の暑(熱?)さが?!
- 70 遥か南方海上には台風が?!だが、政治の台風は、今回は起らず?!
- 71 台風?!は予想外であったが、選挙は予想通り?!どんな日常が、また?!
- 72 季節外れ?に2週続けて、しかも週末に!でも、以前にもあった?!
- 73 長閑^{のど}かな、霜月の半ば!芸人?に教えられつつ、時は過ぎ?!
- 74 久し振りの?蒼碧の海(湾)!だが、そこに映すは人の世の儚さ?!
- 75 (過去の?)人の生き様が、心に沁みる?!それは、一体何故なのか?!
- 76 人間は様々な理由・関係で生きている?!当たり前だが、何故か実感?!
- 77 一堂に会することは難しいが、いずれ想いは大海?で繋がる?!
- 78 奇跡?最後の授業(集中講義)で、こんな光景に出くわすとは?!
- 79 またもや?!やってしまった!喜びも半減?!されど、これから?!
- 80 仕切り直しの再スタート?!身も心(頭?)も、それに備える?!
- 81 春の訪れ?、さらに間近?!桜、メジロ、球春、そして仲間?!だが…?!
- 82 冬に逆戻り?!そんな中、またしてもドジ?!されど、結果オーライ?!
- 83 雪の本土で、過ぎ去りし日々を思い出す!すべてがけじめ?!
- 84 冬季五輪、いろいろあるが、快挙・感動もある!悦ぶべし!
- 85 再び久し振り?の、麗らかな日差し!折に触れて、日々は過ぎ行く!
- 86 吉備・黍・機微?!言葉もじりで、楽しき時間を思い出す?!だが寒し!
- 87 人事も進む、この季節!いかなる年度が顔見せる?!とにかく次を!
- 88 今日と明日で、何が違う?!変わらぬ日替わりだけど、やはり違う?!
- 89 今日から始まった新年度!だが、私は、それどころではなかった?!
- 90 (短)歌は、「悲しき玩具」か?!せめて、「哀しき玩具」であれ?!

- 91 爽やかな春に乱入？まるで小型台風?!そんな中始まる私の新年度?!
92 「海炎祭」、それに託けた人の集まり?!それもまた嬉し?!何故か?!
93 我が「誕生日」、「馬齢を重ねる」如く?!肉体は、「覇気」を失う?!
94 胡瓜に生き方を教えられる?!彼らは、いつ、どこで、それを学んだのか?!
95 GW！今年は何故か？動かなかった！それには、実は訳があった?!
96 梅雨入り？したのに、何故か、その実感なし?!いきなり猛暑とは?!
97 今日までもまだ、梅雨の気配がない！本当に、一体どうしたのだ?!
98 台風並み?の梅雨の襲撃?!されど、そも望まれしもの?!いと哀し?!
99 父の日と娘の誕生日が重なる！みんな元気で、らしく生きよ！
100 大きな節目！恰好だけは、一人前?!だが、想いは大海へと注ぐ?!
101 とんでもない七夕の日！自然の業とは言え、実に恐ろしい?!
102 こんな時に、知りたくなかった？あの情報！人の世はもどかし?!
103 いつの間にか、学校は夏休み！それにしても、暑い?!
104 とんでもない台風（12号）の進路！それでも、その理由はある?!
105 ささやかな、夏の恒例イベント?!だが、体力衰え、疲れも増す?!
106 爽やかな風に秋の気配？だが、それは台風のせい?!それでも良し！
107 秋を迎える我が眼（心?）?!移ろう日々に私（詩?）的变化?!
108 中秋の名月?!懐かしきを思い出す?!だがまた、あの台風が?!
109 台風一過?と思いきや、やおらまた次が来る?!ああ沖縄よ！
110 その後も台風によられっぱなし?!そんな中、霧島の湯が救い?!
111 快晴、蒼碧の海、爽風！そして、花木の力に嬉しささえ感じる?!
112 「霜月？」に突入！今年もあと、残り2カ月！私の「不条理」は?!
113 気がつけば、霜月?も半ば！予想よりかなり早い?「節目」到来?!
114 「陽」は素晴らしい！しかし、「陰」もある?!だから「陰陽」か?!
115 今年も、残り一ヶ月！珍しく?振り返るより、見はるかすものも?!
116 いつもとは違った?「虹と轟音」！それは、何を意味するのか?!
117 「おきなわのAKB?」と那覇の快晴に寄せた、次代への思い?!
118 「年の瀬」だが、夏並み?の沖縄?!厄介な代物に閉口もした?!
119 少しの「災」は、私にもある?!ただし、殆どは「自業自得」?!
120 平成最後の年！強さ?に会い、ついに終わる！迎える年は?!

○PART 3 刊行にあたって（平成 30 年 4 月）

昨年 3 月に、エッセイ集「我が想い 漂えるままに～PART 1～」(三部構成)を、そしてまた、同年 7 月に、同様に、「我が想い 漂えるままに～PART 2～」(三部構成)」を刊行した。その後も、各シリーズ(部)は、悪戦苦闘しながらも、鋭意書き続けているわけであるが、趣きも新たに、それぞれを独立させて、刊行することとなった。

本エッセイ集「我が想い 漂えるままに」は、それまでの「第一部」の「東シナ海眺望記」を独立させ、その標題のままに、相も変わらず？我が日常を、日々の出来事、小事件？にかこつけて書き綴ってきたものである。変わり映えがしない(ほとんど洗練されていない？)と、お叱りも受けそうであるが、私の思い、胸の内を、温かく受け止めて頂ければ、望外の幸せである！

ちなみに、それまでの第二部、第三部は、それぞれ「教育協働への道」、「さらなる真相を求めて」と改題して、それぞれのテーマ・題材を膨らませながら書き記しているが、そちらの方も、同様の名前で、エッセイ集として別途作成、刊行している。下記ホームページ上にて、併せてご笑読頂ければ、これまた幸いである！

なお、いずれのエッセイ集においても、その刊行後は、元々の各号(記事)は消滅させ、それ以降の新たな各号(記事)を、各エッセイ集と共に掲載している！是非、そちらの方のご笑覧も、改めてお願いする次第である(他にも、いろんなメニューあり！)！

堂本 彰夫

○PART 4 完全刊行にあたって（平成 30 年 12 月）

昨年 3 月に、エッセイ集「我が想い 漂えるままに～PART 1～」(三部構成)を、そしてまた、同年 7 月に、同様に、「我が想い 漂えるままに～PART 2～」(三部構成)」を刊行した。その後、各シリーズ(部)は、悪戦苦闘しながらも、鋭意書き続けているわけであるが、趣きも新たに、それぞれを独立させて、刊行してきている。

本エッセイ集「我が想い 漂えるままに」は、それまでの「第一部」の「東シナ海眺望記」を独立させ、その標題のままに、相も変わらず？我が日常を、日々の出来事、小事件？にかこつけて書き綴ってきたものであるが、その最初の独立編として、本年 4 月に刊行したものが、「我が想い 漂

えるままに～PART 3～」である。変わり映えがしない（ほとんど洗練されていない？）と、お叱りも受けたであろうが、私の思い、胸の内を、温かく受け止めて頂ければ、望外の幸せであった！

ということで、その続編が、本「我が想い 漂えるままに～PART 4～」ということになるが、途中で、HPへのアップの利便性を求めて（個別の記事が沢山あって読みづらい？）、まずは「前半」として、ホームページ上にアップしていたが、ここに「後半」を加え、改めて全体を刊行するものである。

繰り返しになるが、それまでの第二部、第三部もまた、それぞれ「教育協働への道」、「さらなる真相を求めて→こんなことが言える？」と改題して、それぞれのテーマ・題材を膨らませながら、独立させて書き記している。そちらの方も、上記タイトルで（HPでは、こちらも小分けにしなから！）、それぞれ作成、刊行させてもらっている。

なお、いずれのものも、その刊行後は、元々の各号（記事）は消滅させ、それ以降の新たな各号（記事）を、各エッセイ集と共に掲載している！是非、そちらの方のご笑覧も、改めてお願いする次第である！

堂本 彰夫

※上記ホームページの URL 及びメール・アドレスは、下記の通りです。
いつでも、気軽に、ご覧下さい！そして、いつでもご連絡、お便りいただければ、本当に嬉しい限りです！

ホームページの URL⇒<http://www.gakuyou.jp>

メール・アドレス ⇒gakuyou17@outlook.jp

61 ここだけは、これまで通り?!自由気儘に書き綴っていこう！

今日は、7月の24日(月)である！節目の60号を書いてから、10日程経つ。この間、他のシリーズ(「教育への思い」「古代史の旅」)に時間を取られ(どうしても、各シリーズ同時に、節目の60号を迎えなかったからであるが!)、幾つか題材(話のネタ)はあったものの、ここまで引き延ばしてしまった?!

今、大学を除く?すべての学校は、既に夏休みに入っている(はずである?)が、私の大学(非常勤勤務)は、来月の上旬までが前期である!とは言え、その待ち遠しさは、今はほとんどない?!そんな中、クマゼミのけたたましさは、今年も健在である!

ところで、夏休みと言えば、恒例の「社会教育実習」の期間である!今回は、受講学生8人で、U市4人(2グループに分けて!)、O市1人、Um市2人、そしてN市(中央公民館)1人である。U市、O市は、いつも通りのお願いとなるが、Um市は、久方ぶりで(2回目?)、N市(中央公民館)にあつては、初めての依頼となる!

なお、U市以外は、受講学生の強い希望(意志?)によるものであるが、私の指導(介入?)不足で、スムーズな実習が進められるのか(いつも以上に?迷惑をかけないか等?)、かなり心配ではある?!

ちなみに、いつもの?U市においては、もちろん頼みやすいということもあるが、これからの、いろんな意味合いでのお付き合い(コラボ?)を願っての、かなりの?お節介であるが、双方が、そのことをどの程度?前向きに捉えられているかではある(特に、学生側に?)?!

とにかく、U市も含めて、よろしく願いする次第である(場としては、若干変ではある?もちろん正式な依頼は、学部の方から行ってはいる!)

さて、話を元に戻すと、このシリーズは、今号から第3ラウンドに突入する!そして、出来れば100号まではいきたいと思っている!つまり、ここでは、これまで通り、「私の東シナ海(湾)」を眺めながら、自由気儘に、いろんなことを書き綴っていききたいということである!

一方、他の二つは、それこそ一つの柱(大テーマ)を定めて、それぞれが、一つの完結物として読まれるように、もう少し時間をかけて、書き進めていきたいということでもある!要するに、可笑しな話ではあるが、自分に急かされて?書くのは嫌だということである?!

余談だが、最近再び我が奥さんと、運動不足解消のため(彼女は、ダイエットのため?)、近くの「森川公園」(だけではないが、この辺りでは一番の高台である?!どうでもいいことであるが、実は、頂上の背後は、普天間基地である!)にウォーキング(ほとんど散歩かな?!))に出かけている(これまでも、一緒にウォーキングをしていたこともあるが、彼女は、長続きしていなかった?!もちろん私も、それ

その際、夕暮れ時の公園頂上から西の方（夕日の落ちる光景）を眺めるわけであるが、海上に浮かぶ、渡嘉敷、座間味、渡名喜、久米の各島は見えるものの、栗国島だけが見えない！以前から、方角的には、私のベランダからも見えるであろう？この「栗国島」を探しているのであるが、ここでも見えない！やはり、目視はできないのであろうか？！

- (7月25日)

62 気がつけば、あっという間の2週間！我を狂わす闖入者と病?!

今日は、8月の7日（月）である！この「東シナ海眺望記」の新たなスタート（61）から、気がつけば、あっという間の2週間が過ぎている?!よくも、こんなに時間が経ったものである！

だが、それには理由がある！一つは、他のシリーズ（「教育への思い」「古代史の旅」）の60号までの追い込み、そして、試験（8/1）の採点やレポートの受読、さらには、東京国社研での講義（8/3～4）もあった！その間、再びの一人暮らしでもあった！

しかし、それよりも何よりも、もう一つの理由は、宮崎にいる長女の、双子の息子の長期預かり?（8/2～）が、その最大の理由であろう?!小学3年生にもなっているのだから、少しは「お兄ちゃん」になっているだろうと思ったが（実際にもそうになっているのだが!）、豈^あに図らずや、まだまだ宇宙人である?!こんなものだろうかと思ひもするが、何とも複雑である?!

要は、こちらが、くたびれ果てる?のである!「優しいおじいちゃん」でなければいけないのであろうが、どうしてもそうならない?!頑張っているおばあちゃん（我が妻）には申し訳ないが、怒ってばかりの日々なのである?!ということで、今年もまた、彼らは、我を狂わす闖入者である?!

そうした中、この間、怪しげな病気?（→「带状疱疹」と判明）も出て来て、私のストレスは、最高潮に達している?!ちなみに、その病気は、長い間眠らされていた?小さい頃の水疱瘡のウィルスが、再び神経節から進入し、付近の神経をいたぶっている?ということらしい?!つまり、症状的には、一種の「神経痛」ということである?!

ただし、それだけなら、持病の腰痛から来る「神経痛」、あるいはそれが原因の「ぎっくり腰」で慣れてはいるので?、さほど苦痛はないはずなのだが、この病気には、片半身に、何とも言えない痒み（痛み?）を伴う「疱疹」がある!結局、3ヶ所にそれが出ており、憂鬱そのものである!何とも情けない?話である!

ところで、私とは、まったくの無縁と思っていたその病気であるが、以前、学生がそれになったと言っていたことを思い出す（実は、我が妻も、以前罹っていたらしい!彼女は、私のように大騒ぎしていない?!）!原因は、疲労・ストレス、そして老化による「免疫力の低下」と書いてあるが（ネットで調べた!）、ある意味ショックである?!免疫力の低下は、別なことで気がかりではあるが、それもこれも老化の為せる業なのか?!

とにかく、幼い頃の「水疱瘡」の罹患が原因だそうだが、その因果が、今こうして我が身に降りかかろうとは?!パソコンのウィルスは、最近は大丈夫であるが、この「水疱瘡」のウィルスに、こんな形でやられようとは?!まさに、哀

れ！

最後になるが、あの宇宙人の親達が（弟一人を連れて！）、明後日合流する！
とんでもない賑わい（騒ぎ？）が、昨年と同様出来ることになる?!改めて、
「いいおじいちゃん」振りを演じることができるかどうか?!

先程降った夕立のように、たとえ「激雨」であったとしても、慈雨、あるいは「雨降って地固まる」?であって欲しいものである?!一人暮らしも大変であるが、（宇宙人を抱えた?）大人数の暮らしもまた、大変である?!

いずれにしても、こうして、人は家族をもち、子育てをし、やがて離れ離れになり、偶の再会（里帰り?）に無事を確認し合い、そしてまた、それぞれの日常に戻っていく?!それが、普通の幸せなのであろう?!

- ・ あっという間の 二週間!
何も書けずに 時は過ぎ?! その原因は何?!
- ・ 久しぶりの A講習
受講の教師達に^{かれら} こちらの覚悟 いかに伝えし?
- ・ 預かりし 双子の孫は 宇宙人?!
取り扱い書 どこかにないか?!
- ・ 幼き日の 思いも寄らぬ 因果あり?!
そんな病が あったとは?!
- ・ この間に いくつもあった 見たくないこと?!
すべてを流せ 夕立の如^{ごと}?!

（8月7日）

63 帰っていった宇宙人達?!それにしても、暑さと痛さには閉口した?!

今日は、8月の18日(金)である!昨日、私にとっては、この夏休みのビッグイベントであった、ある事が終わった!あの宇宙人達?(2人の小学3年生と2歳の幼児。すべて男子!)が母星?に帰っていったのである!

3番目の孫と、その両親は、11日に来ていたのであるが、2人の小学生は、今月2日からの預かりであったので、まさに半月の滞在(地球生活?)であった!

それにしても、大変であった(もちろん、おばあちゃんである、私の妻のそれとは比べようもないが?!)!3世代家族とはこういうものかもしれないが、子育て期の喧噪・パニックは、二人暮らしが長い我々老?夫婦には、まさに異界?の光景であり、私の怒声と疲れ(気疲れ?)は最高潮であった!二つしかないクーラーも、この間フル稼働であった(この際、電気代のことは考えないことにしよう!)!!

こうした中、昨年と同じように、養育責任者である長女夫婦は、実家?である我々祖父母の家で、少しのんびり(楽?)をしたかったであろうが、残念ながら、すぐに3男の病気が発覚し(ウィルス性の肺炎)、ほとんど彼の看病(通院)に終始し、海水浴等も行けず、何とも可哀そうであった!

幸い、最悪の事態には至らず、予定通りの沖縄滞在が出来たが、本当に幼児の病気は厄介なものである(特に男の子は?)!ただし、母親である長女の頑張りは、傍で見ていると、とても遅しく?、やはり「母は強し!」であった!来年を、期そう!

一方、私は私で、前号でも書いたように、持病?の腰痛(ギックリ腰)、直後に带状疱疹、そしてこれが、まだまだ私の憂鬱を払拭できない、あまりよくない部位にできている粉瘤の悪化で、毎日の暑さと宇宙人達?の喧噪によって、いつもにもまして、優しくない?おじいちゃんであった?!

安静にした方がよかったのであるが、そうもいかず、孫達が楽しみにしていた「魚釣り」にも、暑さと痛みに耐えながら、一応は連れていった?!釣れたのは、私の竿ばかりで、孫達には悪いことをしたなと思ったが、現実の厳しさ?を知らせるには、ある意味良かったのかもしれない?!それにしても、この時の暑さと痛さには閉口した!また、自分の体力の衰えにも?!

ということで、今、久し振りに、一人静かにのんびりと、眼前の「私の東シナ海(湾)」を眺めているが、薄い灰黒色の雲が、夕日に照らされて、ほの赤く、湾の上空を覆っている!しかし、まったくの凼である!何となく、秋の気配も感じさせる、静かな夕暮れである?!だが、お構いなしに、夏の暑さはまだまだ続く?!

ちなみに、この間、ほとんど書く時間(余裕?)もなく、今再び書き始めよ

うとしているが、どうもスムーズに書き進めない?!書くことを、忘れてしまったのか?!またしても一人になって（私の妻は、ある事情により、再度長女一家の世話をするために、一緒に宮崎に行ってしまった!）、目の前に横たわる、静かな、黒き蒼碧の海を眺めている私であるが、詩情?を取り戻すには、もう少し時間がかかるであろう?!

最後に、取って付けたような話となるが、例の社会教育実習はどうなっているのだろうか?!何かあれば、連絡をくれることになっているが、予定通り恙なくやっているのであろう?!今のところ何の連絡も入っていない（例年そうである?）!受入れ先には申し訳ないが、何事もなく、無事に終わることを、切に願うだけである!

- ・ 何と言う 酷な夏休み!
暑さと痛み これだけ続けば 言うことなし?!
- ・ 宇宙人? 癒されることも なくはなし?!
悔やまれるは もっと優しさ?!
- ・ 書くことを 忘れてしまった 日々の喧噪?!
われだ 我抱く想いは かくも軽きか?!
- ・ 一人眺める 静かなる あ、お 蒼碧き海!
久し振りの 私の東シナ海（湾）よ!
- ・ 夕暮れの 日差しに感じる 秋の気配?!
だが、まだまだ 暑さは続く?!

（8月19日）

64 まだ続いた！夏の珍事件?!それも、繋がっているからの所業?!

今日は、8月の25日（金）である！世間の夏休みモードは、もうすぐ終わる?!そんな中、私の、この夏休みのビッグイベント?には、続きがあった！我が奥さんと、あの宇宙人達?（小学3年生2人と2歳の幼児。男子!）が、彼らの母星?（宮崎県）に戻ってから3日後、私もその母星?に行ったのであるが、そこでは（も?）、ハプニングというか、珍?事件が起こった！

暑さと痛み（例の傷がなかなか治らない!）のせいで、最低限の動きしか出来なかったし、私にとっては、ある意味予定通りの夏の休息旅行?ということ（もちろん別な用事もあったが!）、かなり気楽な（油断した?）気持ちで出かけていたのであろう?!

というのも、一番の用事でもあった、赴任初期の頃の、九州出身・在住の卒業生（5人）との、霧島温泉（霧島神宮温泉郷）での再会があったが、集まる日を、一日間違えたのである（一人の卒業生もそうであった!しかも、ひと月勘違いしていて、再び訪れた、大分からの卒業生もいた!）!原因?はともかく、私の不注意（日時・曜日をあまり頓着しなくなった?!→老いの気楽さ?）であることは、まったく弁解のしようもない?!

当日、そのことが発覚した時には、実は長女の入院先の、宮崎市内の病院近くにいたのだが、小林市の長女の自宅に戻り（日程等を確認して!）、急遽迎えにきてくれた二人の卒業生（年齢を確認したら、47才前後であった!私が老いるのも無理はない?!）と一緒に、宿泊先の霧島温泉まで車で向かったのである!本当に、申し訳ないことをしたものである!

とは言え、短い時間ではあったが、楽しい一時であった!ちなみに、宮崎市では、最低限の用は足せた（別の時期の卒業生にも連絡を取り、こちらとも、別途再会することができた!）。みんな、往時の若者達?であったが、容姿等は、流石にかなり変わってはいた?!

この間、いつもの温泉とは違って、「美人の湯」にも初めていったが、美人になるつもりはないが、なかなかよかった!本当に、霧島山系には、沢山の温泉があるものである!羨ましい限りであるが、それを言っても始まらない?!機会あるごとに、訪れればよい（吉都線・肥薩線も体験した!）?!

入院していた長女（母親）と、まだ幼児（2歳半）の3男との、（6日ぶりの）感動?の再会シーンは見れなかったが、沖縄滞在中では十分ではなかった、孫達との交流?も、一応無事終了し、昨日の夜、再びまた一人で帰沖した!28日からの集中講義（4日間）に備えるためでもあるが、やはりこの拙宅が一番居心地はよい?!

夜遅く、パソコンを開くと、幾つか返信の必要があるメールがあったので、最小限の対応をして、その後、一人静かに、そして、涼しく寝ることができた!

今、いつものように、あの蒼碧の「私の東シナ海（湾）」を眺めているが、白い雲をふんわりと乗せ、西の果てまで、静かに横たわっている！ そうだ！ この景色こそが、この場所を即決させた景色なのだ！ 何故だか分からないが、これから始まる、忙しい？ 後半の日常生活に、少し新たな気持ちで臨めそうである？！ しかし、まだまだ暑い！！

- (8 月 25 日)

65 台風の接近はないのに、どうした気象状況なのであろうか?!

久し振りに、雨の夜の東シナ海を眺めている！9月に入って、少しは秋めいて来ているはずなのであるが、なかなかその気配はない?!この雨で、少しは涼しくなるのであろうか?ただし、雨は、まるで梅雨時のような、ジトジトと降るような降雨である！

いずれにしても、この夏、記録的な少雨?となっている沖縄には、まさに恵みの雨とはなるであろう?!今聞いているラジオでは、うるま市に大雨洪水警報が出たらしい（明け方まで雨は降り続けるとのことである!）?!

台風の接近はないのに、どうした気象状況なのか（→気圧の谷及び湿った空気の影響らしい）?!ちなみに、天気図を見ると、台湾の西に弱い台風がいる！大きくは、その影響か?!

それはともかく、今日の降雨は、雨だけではなく、凄まじい雷を伴っている！建物のせい?で、家全体がかなり振動する?!ちょっと怖い気もする?!稲光も凄く、そう言えば、対岸の向こうに見える読谷半島は、どうやら停電になっているようである?!いつもは明るい灯火の導線が、まったく見えない（→しばらくして、復旧した）!それにしても、雷音は凄かった！

話しは変わるが、この週末（2～4日）は旧盆である!ご存知のように、沖縄では、この旧盆を祝う!初日が「ウンケー（お迎え）」、真ん中が「ナカビー（中日）」、最終日が「ウークイ（お送り）」と呼ばれているが、私の住んでいる、この宜野湾市大謝名3丁目付近は、昔からの集落ではなかったらしく、そこで繰り広げられる伝統行事は、基本的にはないようである?!

とは言え、去年は、道筋を練り歩くエイサー「道ジュネー」（本土の「盆踊り」?）が、すぐ前の道路を通り過ぎた!確か、去年は、新盆と日にちが近く（重なっていた?）、里帰りの長女一家も、見に行ったことを記憶している！

今年は、近くの公民館（自治公民館）からも、あまりその奏楽音?も聞こえて来ない?!明日は、どうなるのであろうか?

最後になるが、先日、8月末（28～31日）の集中講義（一日4コマ・8時間授業の4日間）が終わった!先程、テストの採点も終わり、54人の受講学生の成績評価も終わった！

後は、大学に行って、成績入力（依頼?）するだけである!受講学生も、もちろん大変であったろうが、私の体力低下・体調不良、そして真夏の?暑さにより、予想以上に大変であった?!

とにかく、無事に終わったことは、何よりである!何か、重たいものが、体の中から抜け落ちたようでもある?!だが、やはり若い学生達と一緒に過ごすのは、いいものである?!

- ・ 稲光 怪しく走る 夜の東シナ海（湾）
向こうの半島は 停電らし?!
- ・ この雷雨 何故に生まれし?!
気圧の谷 湿った空気！ それだけか?!
- ・ 旧盆は あまり馴染めず ついスルー！
その土地土地の しきたりあれど？
- ・ 暑さと体調 大変だった 集中講義！
されど試験はよく?! 一体何故?!
- ・ 若者と 時と場所を 共有する?!
それが私の 喜びなのだ?!

66 遠くに迫ってきた台風 18 号！直撃はなさそうだが、かなり脅威?!

今日は、9月13日である。数日来、別な文章ばかりを書いており、気がついてみたら、それなりの日々が過ぎている?!次の眺望記も、もうそろそろかなあ?!

なんて、そんなことを思いながら、久し振りの、朝の病院行きから帰ってきて、激しくなってきた、昨日からの風雨も気になり、2階の書斎?の机に座り、ふと外を眺めてみると、大変な雨足と風になっている!

まるで、台風の直撃のようである?!実際、現在宮古島の周辺を台風18号が通り抜けているが、ここ宜野湾市の私のベランダでも、その台風同然の風が吹き突けている?!

その台風情報によると、この18号は、とにかく強風域が広く（しかも中心の右側!）、はるか遠くの、この沖縄本島にまで、「暴風域」と見紛うほどの威力を、見せつけているのである?!改めて今、ネットで、この台風の進路（予想）を見たが、どうやら東シナ海に抜けて、やおらUターン気味に北上（北東）するようである!

もし、そうなれば、この「強風域」が、私のベランダでも、長時間続くかもしれない?!否、絶対にそうである?!だが、考えてみれば、もうそろそろ、そうした台風の一つや二つがあっても、おかしくはない沖縄ではある?!

ちなみに、この台風18号は、当初、随分東にいたのではないかと?!まああることとは言え、何故に、地球の自転（コレオリの力?）に逆らって（太平洋高気圧の張り出しのため?!）、西（正確には北西!）に動くのか?!そして、最後は（途中から?）Uターンし、今度は、九州が狙われることになる?!

何とも、迷惑な台風である!しかも、それもよく見ると、何と列島縦断ではないか?!本土の娘たちよ!台風には、くれぐれも気を付けてくれ!

そんな中、ただ一つ言えることは、こうした強い台風の襲来は、海の温暖化で死滅するサンゴの再生には、必要不可欠であるということである!海の深い所まで、海水を攪拌してくれる→水温が下がるからである!

雨風は、その後もなお、強く吹き殴っている!大丈夫であろうと思っていた、ベランダの庇様の布を、我が奥さんは外出しているので、一人で撤収した!これについて、彼女は、何と言うだろうか?!

ある意味どうでもよいことであるが、その外出の用件の一つが、私の、今朝行った病院での検査結果を、聞きに行ってもらったことであつた!ついでだということで、行ってもらったが、本当にありがたいものである!

P S 先程、彼女は戻った!特に、何も問題はなかったようだ（これまで通り!）ベランダのことも、特にない!ある意味、良かった!そして、別な意味でも良かった!とにかく、今日は、雨風の強さだけが気になった?!

結局は、元気でいてくれるだけで、よいということになる！しかし、やはり、特定の何（誰？）かに向かって（何かを得るために！）、頑張って（生きて！）いって欲しい?!ただ漫然？と、何かを待っているだけの待つでは、あって欲しくないのである?!

- (9月14日)

67（番外編）思わぬハプニング？に驚くも、むしろそれがある決断にも?!

今日は、9月22日である。相も変わらず、今、私の東シナ海（湾）を眺めている！連日、真夏日ではないが、変わらずの蒸し蒸し日である！そんな中、昨晚深夜（早朝?）、思わぬハプニング？があった?!

それは、私にとっては、ある意味事件？と言ってもよい?!ただし、それは、物理的な事件ではなく、言わば、私の心の中の小事件に過ぎないのであるが、深夜（早朝?）にある探し物をしていて、今まで気づかなかった書斎?の机の中に、我が妻の若かりし頃、つまり私と出会う?前の頃の、捉えようによっては、かなり意味深な写真と、多分それに関わる、誰かさんの殴り書きの詩を見つけたのである！

一瞬、自分が書いたものかとも思ったが（似たようなことを書くので?）、やはり字体が違った?!

何せ、深夜（早朝?）でもあったので、本日、改めて彼女に、そのことをさりげなく?確かめてみたら、本人はまったく見覚えはないと言う（白ばっくれている?）！

何とも複雑な心境であったが、もちろん、その頃?から45年以上も経っているわけであり、そんな事実はどうでもよいし、しかも、誰しも、付き合う（結婚する）前には、お互いの、知らない（知られたくない?）過去は、それなりにあるであろう？

問題は、彼女が覚えていないと言ったこともあるが、別な意味で、それを無造作に、（私が見つけるかもしれない?）その場所に置いていたことである?!おそらく、今の家に引っ越して来る時に、どさくさに紛れて、その中に置いていたのであろうが、何とも大胆と言うか、無神経?と言うか、そこなのである！

女性は、案外そういうもので、過去には執着しないとはよく聞くが、まさか我が奥さんも?そうであったとは、いささか驚きでもあったのである。

しかし、私は、正直、救われもしたのである！と言うのも、私には、先の大学辞職、とりわけ名誉教授辞退（忌避）がその最たるものであるが、自分の都合、自分の思いだけに、彼女を付き合いさせてきた、まさに自分の人生に、彼女の人生を奪い込んできたと思っていたわけである！

事実、経済的にも、子育てにおいても、そしてまた、私の、あの病気の時も、本当に苦勞をかけたものである！だから、どこかで責任（負い目?）を感じ、退職後は、出来るだけ彼女の思いや要望（我儘?）を聞き入れながら、生きていこうと思っていたのである！

尤も、それは、私の思い入れ（思い上がり?）に過ぎず、多分多くは、彼女のそうした思いや要望（我儘?）には応え切れていないであろう?よく言う、

今を生きようが、過去を生きようが、いずれにしても、それが、それぞれが選んだ人生ならば、それでいいのだから?!

・ 今を生きる 過去を生きる?!
 どちらにしても 人それぞれが 選んだ人生?!

14

68 一瞬ではあるが、久し振りの、そして大きな虹?!何かを暗示する?!

今日は、9月22日である。相も変わらず、私は今、「私の東シナ海（湾）」を眺めている！連日、真夏日ではないが、これも変わらずの蒸し暑い日が続いている！

そんな中、先程、上空が、俄かに雲行きが怪しくなり、いわゆる「驟雨」となった！雷も、大きなものが鳴った！だが、その雨も、直に止み、今の今は、珍しく、東の空に大きな虹が掛かっている！

私の勝手な解釈（思い入れ?）かもしれないが、久し振りの、そして大きな虹である！多分、それは、今の私の心境を、暗示しているのかもしれない?!でも、その後、すぐに消えた!?!

ということで、その大きさや美しさが、ほんの一瞬であったことが、気にかかりはするが、でも、考えてみれば、虹とは、普通は?そんなもの（自然現象）ではある?!それだからこそ、誰しものが虹を愛し、その美しさに惹かれるのであろう?!ただし、欲を言えば、もうちょっとだけでも、長く出ていて欲しかった?!

ところで、実は、本号（→67）は、既に、別に書き上げたものがあるのではあるが、事情によって、そちらの方は載せないことにした！その事情については、私と、私の奥さんの二人しか知らないものであるが、一応は、書きたいことが書けたので、それはそれでよいと思っている！

かなり意味深長なことを、言っているようにも思われようが、やはりプロの作家ではないので?、書いて（読んでもらって）いいことと、書かなくても（読んでもらわなくても）いいことは、区別していた方がいい?!今回は、まさにそれであった?!

さて、明日から、再び東京に行ってくる（25日まで）！今回は、仕事でもなく、教え子の結婚式でもない！まったくの別用件である！それは、何を隠そう！私が、沖縄に来る前にお世話になっていた、東京上野の国立教育政策研究所社会教育実践研究センター（当時は、「国立社会教育研修所」）、通称「国社研」の、当時の所長（の一人）であったKさんの、驚くなかれ?88歳（米寿）のお祝い会に参加するためである！

もちろん、そのKさんには、私が沖縄・琉球大学への赴任が決まった時に、その顔合わせ（一種の卒所旅行?）で、沖縄と一緒に行って頂いた、本当にお世話になった人である！その後、1回もお会いしていないので、28年ぶりの再会となる！

ただし、正直に言うと、Kさんには、大変?申し訳ないが、彼の「米寿の祝い」だけが、お目当てではない?!もちろんお目出たいことだし、Kさんには、是非そのことを告げたい！

案外、雨上がりの曇り空が、遥か遠くまで見える？ことは、これまでに実感していたことであるが、確かに見えたのである?!果たして、そこにはどんな意味があるのであろうか?!

- (9 月 23 日)

69 秋めいてきたが、まだ暑い?!しばらくすると、別の暑（熱?）さが?!

早いもので、今日は、10月6日である。朝夕、少し?は涼しくなり、それなりに秋めいてきている沖縄ではあるが、日中は、まだまだ夏?である?!

ふと、遠くの、私の「東シナ海（湾）」に目を遣ると、沖の方では、水平線の彼方に薄雲と海水面が混じり合い、その向こうに、あたかも新?大陸が浮かんでいるかのように、霞んで見える?!

まさか、蜃気楼ではないだろうが、雲と海水面、そして淡い光が織り成す、怪しげな?光景ではある?!ただ、私のお気に入りの、あの美しい、蒼碧のコントラストの海（湾）ではない!

さて、今日から、私の後期の授業がはじまる!事前の科目提供調整（「オリエンテーション」）もしたが、来て欲しかった学生が来ず、全体がどうなるのか?、はっきりとは決まっておらず、取り敢えず、この金曜日の5・6限目に、二つの授業（「社会教育概論Ⅱ」と「学社融合と学びの共同体づくり」）を連続して行うことだけは決めていた!

ちなみに、もう一つの「地域教育経営演習Ⅱ」は開講しないことにしたが、その代わり、次年度前期分の「社会教育概論Ⅰ」を、半期前倒しで行うかもしれない?!

これは、次年度（関係授業の最終年!）の科目提供の不確実性?（非常勤予算の確保や学部の覚悟?）があり、一つでも早く希望者に単位取得の機会を与えるためであるが、その結論は、今日の授業次第である（結局、そうした!→水・4）?!

とにかく、この社会教育主事関係の授業責任者であった私が常勤を止めたために、その責任体制があやふやになった（後任ポストは別の分野に流用!）!ということで、私が最後まで面倒をみることになっているのであるが、現実、かなりの困惑、負担（特に「社会教育実習」?）となっているのである!

最後になるが、あの国の危険ニュースは鳴りを潜め?、現在マスコミ等は、衆議院解散後の政党（政治家達）の蠢き?を、しきりに伝えている?!今後の選挙戦?は、再び喧^{かまびす}しいものになるのであろうが、結果?は分からない?!

可笑しな?話ではあるが、「変えなきゃいけない!」思いは同じなのであるが、何を変えなきゃいけないと思っているのか、そこが違う?!政治とはそういうものであろうが（変えようとしている部分だけが突出する?）、そういうことになだけ付き合わされる「国民」は、ある意味たまったものではない?!

「変えてはいけないもの」、あるいは「一致協力して解決していくべきもの」、そういうことに対する大同一致はどうなるのか?!

追伸 記事のアップが一日遅れた!ということで、本日（7日）となったが、急遽思い立って見に行った高校野球（秋の県大会準決勝2試合）!結果はとも

かく（沖尚と興南が勝った！）、ある監督の、試合直後の、多分誰も気に留めていない？、しばしの光景があった?!あの裁監督には、知名度では落ちるかもしれないが？、赴任先々の学校を、苦勞して？甲子園に行かせている、昔、その裁監督が務めていた高校の監督のことである?!

ベンチ前の手すり？に斜め手をつけて、一人うな垂れていた！多分、その無念（試合の反省？それとも春の甲子園への道が断たれたこと？）の思いを、一人反芻していたのであろう?!彼の、その一瞬の、寂しげな？顔が忘れられない?!でも、これまでもそうであったように、これから、彼は何かするであろう?!そう、思った次第である?!

- ・ 薄雲と 海水面の 蜃気楼?!
霞んで見える 怪しき？光景！
- ・ 科目提供の 苦しき？ やり繰り?!
若者達は いかで知るらん?!
- ・ 離合集散 そを繰り返す 熱き人々?!
糸を垂らすは 蜘蛛の意図?!
- ・ ^{かんだた}健陀多を 裁ける観音？ どこにいる?!
蜘蛛の糸（意図？）なら 自ら切れる?!
- ・ 一人うつむく 無念の監督！
されどあなたは 再び動く?! その姿見ゆ?!

（10月7日）

70 遙か南方海上には台風が?!だが、政治の台風は、今回は起らず?!

気がついたら、もう 10 月の中旬を過ぎている！最近は、どういうわけか？、毎日が早く過ぎるような気もする?!一週間の動き・スケジュールもほぼ決まり、同じパターンの繰り返しが始まったからではあろう?!

しかし、別な要因も、あるようにも思う?!週 2 回の、大学での授業も始まり、しかも、U 市のまちづくり生涯学習推進協議会（計画策定検討部会）、さらには第 6 回「教育協働研究会」と、それなりに自宅外での時間・活動が続いたからかもしれない?!

時の経過が早く感じられるのは良いことなのかどうか、今更ながらよく分からないが？、一日は、それなりに長く？、時（日数）の経過は、ある意味あつと言う間ということである?!何とも不思議な感覚ではある?!

ということで、改めて今、自分の日常を振り返ってみている私であるが、明日からはまた、しばらくの一人暮らしが始まる！相も変らぬ我が妻の不在（長女宅への助っ人行?）であるが、ここ最近は何かがなかったもので、今回は、一応喜んで送り出そうとは思っている?!長女が助かるのであれば、それに越したことはない?!

しかも、この間、別シリーズで取り組んでいる、私の「古代史の旅第 2 弾→さらなる真相を求めて」が、なかなかスムーズに進んでいないので、集中して取り組めるかもしれない?!これだけは、私の 100%の我儘?でやっていることなので、かなりの申し訳なさがつきまとうのであるが、一人暮らしの不便さはあるものの、それなりの進捗が見込めるかもしれない?!

ところで、週末は、いよいよ衆議院議員選挙である！女性党首率いる?〇〇党が、一躍その脚光を浴びるかに見えたが、人の世の哀しさ?、ある意味見苦しい?人間模様が映し出された?!その中で、意地を見せた?△△党ではあるが、結局は、虚しい?三極対立?の構図となり、その結果、大勢に影響はない状況?が待ち構えているようである?!

そんな中、「解散」という「伝家の宝刀」を、いつ、どのように抜くかは、一人内閣総理大臣に委ねられているわけであるが、政治（家）の世界は、本当に「戦場?」なのであろう?!

だが、誰のための、何のための戦いなのか?!今年の大河ドラマでも思うことであるが、戦国大名達の、そしてそれに否応なく巻き込まれていく人々の人生は、今も昔も、ある意味同じなのかもしれない?!ふと、そう思う次第である?!

ちなみに、今回の研究会であるが、会場の都合で、中城村の吉の浦会館で行った。3 年次学生とイノベーション NEXT+ のコラボであったが、多くの 2 年次学生の参加（授業という位置づけではあったが!）、そして何より、U 市の 3 人娘?の参加もあり、期待以上の成果があったようにも思える?!

来月の、U市の「学びフェスタ」に大いに連動していくことを、改めて期待したい！また、3人娘？のみなさん、土曜日にも拘わらず、顔を見せてもらって、本当にありがとう！

なお、現在、遙か南の海上を台風 21 号が北上してきている！「私の東シナ海（湾）」は、まだまだ何の変調もないが、週末の投票には何らかの影響があるかもしれない?!いずれにしても、この時期の襲来は（も？）困ったものである！

・ ^{とき}日々が 早く過ぎるは 良いことか?!

^{ひとひ}ただし一日のそれとは 意味が違う！

・ 明日から また留守をする 我が妻を
いかなる思いで 送り出す?!

・ 蜘蛛と^{かんだた}健陀多 登場す?!

されどその糸（意図） ^{すが}縋る者選ぶ?! 観音様の出番なし?!

・ 研究会 思った以上に 手応えあり?!
だが、そこから 何が生まれる?!

・ 台風よ ^{かぜ}雨風を吹かすなら いい^{かぜ}雨風吹かせ！

下手な^{かぜ}雨風なら ただ迷惑のみ?!

（10 月 18 日）

71 台風?!は予想外であったが、選挙は予想通り?!どんな日常が、また?!

眺望記、しばらくは書かないつもりであったが、一人暮らしの気儘さ（暇？）から、急遽書くことにした！もちろん、超大型台風の通過？と、それと同じ超大型の選挙になり損ねた？、今回の衆議院選挙の結果について、多少書きたいことが出てきたからである?!

ただし、沖縄の選挙結果については、ある意味予想通りではあるので、特に何も言うことはない！沖縄の想いと人選びは、本土のそれとは、確実に違うということである！だが、問題点・課題の構図は変わらない?!否、もっと、その解決の難易度？が増したということでもある?!

とにかく、今回の選挙は、結果的に、あること？を恐れていた現首相が、多少の痛手は覚悟？で、不意打ち的に？、思い切った賭けに出たことが端緒であったが（誰かが入れ知恵をした?!）、その後、芥川の「蜘蛛の糸」ではないが、焦った政治家（屋？）達の生身の人間模様が展開され、その結末が見事に？、現政権を後押ししたということになる?!何という皮肉か?!

ちなみに、全体の投票率は 50%代（53.6?→小選挙区）で、台風の影響はあったであろうが、この国の政治状況（成熟度？）は、相変わらず悲しいものではある?!それを見越しての、今回の解散劇でもあったということであろうが、政治（家）の世界とは、何とも恐ろしい？ものでもある?!

一方、これと並行して、超大型の台風 21 号が、沖縄（南北大東島）だけではなく、日本全土を恐怖・不安に陥れている！沖縄本島は、幸い暴風域には入らなかったが、強風域の広さと、その威力には大変驚かされた！やはり、舐めてはいけなかった?!その証拠？が、ベランダの机（広島時代？の食卓）である！壊れかけたものではあるが、脚を副木で巻き、今でも現役として使用していたのである！

しかし、その机と壁との間に挟んでいた卓球用？の板が、今回の猛烈な風の煽りを受けて、本当に予期せぬ動きをしたのである?!とうとう、本体が無残にも崩れ落ち、無傷だった 3 本目の脚も折れてしまった！多分、これでもう通常の机としては、完全に使用不能かとも思われるが、明後日宮崎から戻ってくる我妻と相談の上、その処遇（処分？）を決めることになるろう?!

ところで、今回の台風、もちろん超大型で、勢力も強く、広範囲だと分かっていたのであるが、たとえ広くても「強風域」であるから、さほど問題はない？と、勝手に思い込んでいた自分がいる（予報では、「暴風域」となるということであったが、何故か切実感がなかった?!）！

しかも、鉢植え等、家の中に入れれるものは、最小限入れ込んだのであるが、これは大丈夫だろうと思って、風のあまり吹き込まない（と判断した）場所

高台に位置する私（達）の家が悪いのであろうか?!仕方がないとは思いますが、こんな時は、良さが、その逆にもなるという、当たり前のこと（教訓?）を痛感した次第である！立場や事情が異なると、見える（受ける?）ものが、こんなにも違うということである?!

- 22

72 季節外れ？に 2 週続けて、しかも週末に！でも、以前にもあった？！

何と言うことであろうか？！季節外れ（そうでもないかな？）に、2 週続けて週末に、あの厄介な台風が襲って来ようとは？！私の居場所？でもある 2 階ベランダも、あの愛おしい？畑も、かなり無残な状態となっている！備えが甘かったとは言え、想像以上の被害である？！

と言うのも、今回の台風（22 号）は、沖縄本島を直撃するとは言え、勢力も弱く？、多少発達することは予報されてはいたが、さほど脅威は感じていなかった！これが、やはり甘かったということであるが、ひょっとしたら、先号（70）で、台風に対して、多少悪ふざけをしたからかもしれない？！だから、自然の神様が怒ったのかもしれない？！だが、そうだとすると、今となっては遅い？！

ただし、今回は、頼もしい？我が奥さんが家に居たこともあり、気分的には楽？であった！その意味では、その楽な気持ちも、かなり裏目に出たとも言えるわけである？！いずれにしても、強風域や比較的弱い威力であったとしても、やはり台風は台風である？！「舐めてはいけない！」ということである！

とにかく、どんな台風でも、台風と名付けられているものは、やはり恐ろしいのである？！当然であるが、これが、最大・最強の台風であったならば、それこそ大変な事態（被害？）となったであろう？！それは、確かにあり得るし、近年の地球規模での気候変動は、その兆候をまざまざと見せつけ始めてもいる？！

ところで、思い出したが、この時期の、2 週続けての、しかも週末の襲来は、過去にもあったように思う？！沖縄は、まさにそれが、常態なのとも言えるわけである？！まだ、台風は今、本島に暴風域を残しながら北上しているようであるが、小雨を伴う突風が、時折このベランダを吹き抜けている！

だが、それももうじき終わる？！その証拠？に、先程までは、まったくその姿が見えなかった私の「東シナ海（湾）」の海岸線が、幽かに見え始めている！そこには、まさしく激しく寄せる白い荒波が、寄せては返している！そこに、どんな思いが込められているのか？！

自然界の現象なのではあるので、そんなことを考えることは、絶対に？ナンセンスなのであるが、何かを私に伝えようとしていると思うこと自体は、特に今の私には？、許されるであろう？！では、その白い荒波が、今私に伝えようとしていることは何か？！

もちろん、彼ら？が、直接私に告げるものなんてないが（勝手に、私がそう思っているだけである！）、「あなたは、何を今、安穩として時を過ごしているのだ！」「今やっていること以外に、何かやらなければならないことはないのか？」、そのようにも感じられるのである？！あの荒々しいうねりとしぶきは、まさに私に、そのように告げているのでもある？！

大学の授業も、それなりにやってはいるが、今一高揚感がない?!テレビやネットで、華々しい(あるものは深刻な?)情報や記事に遭遇はするものの、そこで止まっている?!台風に、少し?活を入れてもらったと言えるのかもしれない?!

- ・ 週末の 2度の台風 予想外?!
下手な駄洒落に 怒ったか?!
- ・ 弱いとぞ 思わせておいて 荒れ狂う?!
季節外れの 台風怖し?!
- ・ 幽かに見える 波打ち際!
激しく寄せるは 白き荒波! 伝えしものは何?!
- ・ 高揚感?! 気付かす台風 過ぎ去りぬ?!
季節外れは その意もあるか?!
- ・ やるべきことは 他にもある?!
されど もどかしくもある 今のわれ?!

24

73 長閑のどかな、霜月の半ば！芸人？に教えられつつ、時は過ぎ?!

今日は、11月の15日（水）である。気がつけば、またしても、久しぶりの？眺望記である！いつものベランダ越しに海（湾）を眺めているが、その上に薄い灰白色の雲が半分を覆い、海面はまた、その雲の一部であろうか？、幽かな靄が掛かっている！

横切る風は、それなりの冷たい風ではあるが、全体の光景は、あの春の日のそれに似ているようにも思える？波は、いたって穏やかではあるが、干潮時に近いのであろう？海（湾）面の色は、あの鮮やかな蒼碧ではなく、浅い底の砂？の色が透けて見える?!

ちなみに、例のクレーンが、相変わらず私の東シナ海（湾）を、手前の電柱とともに、縦に区切っている?!遠くの読谷半島の家並みが、靄の向こうで薄明るく光っている！長閑のどかな、霜月（沖縄ではこの表記は似つかわしくないが！）の半ばの昼時である！

さて、過日（11/11～13）、再び東京へ行った！今度は、学会参加が目的であったが、最近は恒例？となっている寄席見物も、その一つであった！寄席については、今度は別の所だと思って、上野の「鈴本演芸場」に足を運んだが、時間帯が合わず、結局、毎度お馴染み？の「浅草演芸ホール」ということになった！

今回は、夕方3時間ばかり堪能した！全員名前も知らない演者ばかりではあったが、それはそれで面白かった！特に、若手？の落語家（名前は憶えていない!）の迫力？に、何故か圧倒された?!

とにかく、テレビとは違って、生の芸を見ることは、彼らの人生？が、すべてそこにぶつけられているようで、心を動かすのであろう?!もちろん、そこには、作られてはいる？が、人々を惹きつける、笑いや技の真髄？があるということである?!

ところで、肝心の学会のことであるが、私が今唯一（長い間そうであるが！）所属しているのが「日本生涯教育学会」である！（実態上は？）主として社会教育の研究者・実践者が協力し合って存立している学会ではあるが、「生涯教育」の名の通り、学校教育や家庭教育等を含めた、まさに教育・学習に関わる「あらゆる分野・テーマ」を受け入れている学会である（その体系については、一応は学会の総意として明示はされている!）！

私自身は、当初から？、ある意味「虻蜂取らず？」となるのではないかと思っていたが、近年ではその観？が強い?!要するに、研究と実践の双方において、いわゆるピンポイントのウリ？が現出していないということである（だから、敢えて学会に参加しない?!）?!残念ではあるが、広いが故に？、その課題意識が拡散しているのである?!

なお、その広さ？という意味では、文科省（文部省）が、「生涯教育」ではなく「生涯学習」にした理由が、「教育」であれば、そこからこぼれる（所掌できない？）分野・テーマが多々あり、従来の範囲（事実上は社会教育?!）を拡大していきたかった？ということにあった（力のある？官庁として振る舞いたかった？）?!

「教育」よりも「学習」の方が、より本質的？だという人もいて、結果そうなっていくのであるが、重要なのは、「教育・学習を、生涯に亘って、いかに有効なものにしていくか」（「統合」）ということである！用語や概念の齟齬や混乱はやむを得ないが、その「統合」のあり方を究明・先導？していくことが、この学会の（名前も含む!）、「ピンポイントのウリ」ではないか?!それへの真摯な？対応が、一方で迫力（魅力・メリット?）を生むのではないか?!

- ・ 沖縄に 名前そぐわぬ 霜月の
のどか と き 長閑な時間を 独り悦しむ?!
- ・ 最近は 上京すれば 必ず行く?!
だが何を求めての その寄席か?!
- ・ 受ける芸人 受けない芸人 違いは何か?!
いろいろあるが 変わらぬ一事?!
なにゆえ
- ・ 学会に 顔を出すのは 何故ぞ?!
今更研究? それは面映ゆ?!
- ・ 「生涯教育」と 名づけし学会 しっかりしろ!
そこに託されしもの 今こそ意味なす?!

(11 月 16 日)

74 久し振りの？蒼碧の海（湾）！だが、そこに映すは人の世の儚さ？！

今日は、11月の20日（月）である。久し振りの？蒼碧の海（湾）である！うららかな陽の光に照らされた読谷半島が、今日は、湾から延びる向こうの対岸ではなく、もう一つ別の島のように、水平線上から立ち上る厚き雲と一体化しているようにも見える？！

ただし、こちら側に屹立？するラグナガーデンホテルが、その白色の館を、さながらに誇示しながら、そこに向いている私の視界をほとんど遮っている？！また、同じように、件のクレーンや電柱も、そして、他の建物群も、私の海（湾）の光景を、手前側で、その半分近く？を遮蔽している！

私の視線の高さ（二階の書斎？からのベランダ越し）が、そうした構図を作っているのであるから、まあ、それはそれで仕方がないであろう？！それも含めて、何度も言うが、この海（湾）の光景、とりわけその色彩（蒼碧の海）に魅了されて、この場所にいるのでもある！とにかく、今日は、久し振りに？海（湾）の色が素晴らしい！

だが、そんなことを書き出しながらも、私の胸中は、かなり複雑ではある！理由は幾つかあるが、その最大のものは、昨夜の、近く再会を果たそうとしていた、広島時代の友人？Kさん（私が院生時代に非常勤職員をしていた県立社会教育センター時代の大先輩！）の訃報である！

年齢は、直接聞いたことはなかったのですが、定かではなかったが、82歳であったということである！同じ仲間？であったHさんに、最終的な再会の段取りをお願いしていたのであるが、3日前に、私達との懐かしい？再会を、悔やみながら逝かれたそうである！

本当に、儚く、無念である！体調が思わしくなかったことは、かなり以前ではあるが、お会いした時に、うすうす分かっていたので、今回の鳥取・広島行き（まったくの私用ではあるが）に合わせて、再会の意思表示をしていたのである！

虫の知らせではないが、広島時代の旧知の方は、ほとんどが私より年配の方なので、お互いに？、いつまた会えるのか分からない（会えないかもしれない？！）という思いがあり、機会があれば、出来るだけそのようにしたいと考えていた矢先であった！人の世の儚さを、改めて知らされたような気もする？！

遠く離れた沖縄にいと、そうした本土での友人・知人のことは、私の状況変化等もあり、なかなか知り得ないものであり、最小限の情報も、偶然の知らせや年賀状の遣り取りによってしか分からない？！ましてや、そうした関係が途切れていた場合には、まったく分からないのである？！

今思うと、あの苦しかった？広島時代（とりわけ非常勤時代？）には、実に多くの人に助けてもらったり、励ましてもらったりもした！Kさんも、そんな一人であった！Kさん、安らかに！

ちなみに、今、突然の、目の異変が気になっている！「飛蚊^{ひぶん}症」のようである?!歳を取ると、老化?によって、ある意味誰にでも起こる症状（現象?）のようであるが、別の病気が原因である場合もあるらしい?!とにかく、私の場合は、目が命ではあるので（パソコン使用!）、しっかりと対処するつもりではあるが、何せ突然現れたので、かなり狼狽しているわけである（思い返すと、以前からその兆候はあった?!）！

少なくとも、この2年間ほぼ毎日、しかもかなりの時間、パソコンを使用してきたわけであるので、目の酷使は、否定のしようもない！それが、直接の原因かどうかは分からないが、大いに関係していることだけは確かであろう?!よくよく、注意！

・ 久し振り? 変わらぬ^{すがた}光景の 蒼碧^{あお}き海^{うみ}（湾）！

されど想いは 揺蕩^{たゆた}い変わる！

・ 再^あ会いたいと 思う人が いつの間に?!

人の世の儂^{はかな}き しかと知らさる?!

・ 加齢でもなく エイジングでもない まさに老化！

抗^{あらが}い切れぬ? これからの身^{われ}?!

・ 病気の数と 治療の数 多分同じでなく?!
そんなこんなで 日々は過ぎ行く?!

・ パソコンで 想いを綴る 今の我^{われ}?!
それ出来ぬなら? まこと窮する?!

（11 月 20 日）

75（過去の？）人の生き様が、心に沁みる?!それは、一体何故なのか?!

突然、妙な？告白をするようであるが、最近、どういう訳か、他人の、しかも過去の？人の生き様が、何故か心に沁みる?!と言うか、その裏返しで、今の自分の生き様に、「お前は、それでいいのか？」というような自問自答？が、どこかで出てきてしまうのである?!

多分、これまでは、そういう機会があっても、それほど頓着はしていなかったようにも思うが、やはり、今の自分の生活が、ほとんど緊張感（使命感？）もなく、そして一番大きいのは、他者への関心というか、怒りや不平不満等も、ほとんどなく、ただ毎日を漫然？と送っているからではあるう?!

単純に言えば、生身の人間や社会への関心が薄くなっているのかもしれない?!ある意味、それは、危機？なのかもしれない?!

いずれにしても、そうした想いに駆られたのは、実は作家からであり、その作品からではある！具体的には、一つは、脚本家・岡田恵和の作品で、ある民放のテレビドラマ「最後の同窓会」で描かれていた、定年直後の男達（女性も一人いたが!）の姿であった！

詳しくは紹介できないが、彼らは、「(たった5人?だけの)最後の同窓会」で懐かしい再会を果たすのであるが、いずれも今を隠し（偽り?）、幸せを演じていたのであるが、それぞれが、その隠し（偽り?）がバレて、お互いの厳しい（寂しい?）現実を曝け出すことになるのである！

何とも当を得た？人物作成・描写であった！もちろん、それを演じていた俳優達も見事であった！とにかく、岡田恵和の作品には、人生（人間の晩年?）の悲哀、しかしそこには、多分に当事者へのエール？が込められている?!

もう一つは、ドキュメンタリー風の番組であったが、かの有名な作家である山崎豊子の、『大地の子』作成に当たって、厳しい取材統制に会いながら、当時の中国最高幹部への決死の？取材協力の依頼を扱った、本当に鬼気迫る人間模様が紹介されていた！

その作品に命をかける女流作家と、多分苦悩の連続の中で最高幹部の役割を遂行していた、その時の巨人？との出会い・交流、そして別れ、いずれをとっても、まさに崇高な人間同士の相互理解と交流という点で、人間の生き様・生き方というものを、深く見せつけられたような気がした！

不遜？ではあるが、何とも羨ましい光景であった！

そんな中で、BSアンテナの不具合があり、数回若者達（イノベーションNEXT+）に、寒風吹きすさぶ？屋上によじ登ってもらって、一旦は正常にしてもらったのであるが、やはり根本的な問題があったのか、直ぐにおかしくなり、今日の午前中、改めて業者さんに来てもらって、直してもらった！

数日来、梅雨時のような雨模様が続いたが、今日はまた、久し振りの？蒼碧の海（湾）である！

- 同窓会 今の我^{われ}なら すべて行く?!

 だがそれ自体は 他力本願?!
- ある人の 生き様深く 沁^{われ}み入る我?!

 生きた証しが そこにある故?!
- 平凡な 日常過ぎる 霜月の末

 その原因は いずこにある?!
- 寒風すさぶ 屋上に 登りし若者!

 B S アンテナに 何を思う?
- 数日来 雨風続いた 我が居場所!

 どんな師走が 待っている!

30

76 人間は様々な理由・関係で生きている?!当たり前だが、何故か実感?!

今日は、12月の7日(木)である。いつのまにか、師走も1週間が過ぎてしまった!今日の、私の東シナ海(湾)は、まったくの無風状態であるが、しかし、鈍い鉛色の海面を見せながら、やはりそれらしき季節感を漂わせてはいる?!

その上で、遠くに見える薄青い空が、水平線の向こうまで広がっている!本土の方は、かなりの冷え込みのようであるが、ここ沖縄の地は、風がないこともあり、さほど寒くはない?!むしろ、温かい?!

それは、そうであろう?!短い滞在ではあったが、昨日まで(4泊5日)、本土に行っていたわけである!

ところで、その、私の旅は、先々号(74)で紹介していたように、鳥取、広島への旅であったが(神戸空港に降り立ち、山口岩国空港から沖縄に戻った!),鳥取は、我が奥さんの母親が、現在兄夫婦の下で暮らしている所であるが、彼女の父親の5周忌があり、私も同行した次第である!広島では、県立社会教育センター時代の友人二人との再会、そして今月半ばまで、その地で生活することになっている次女?訪問であった!広島は、何と言っても、我が青春(13年間)を過ごした所であり、数々の思い出が残っているまちである!だが、30余年が経過していることもあり、駅周辺を始め、かなりの変貌が見て取れた!時が経つとは、まさにそういうことであろう?!

この間、人との出会い、再会も楽しかったし、美味しい地のものも食することができ、喜びも一入^{ひとしお}であった!だが、一方で、今回の私の旅は、出会ったすべての人々が、様々な理由・関係の中で日々を生きているということを、強く実感させるものでもあった!

考えてみれば、そのことは、至極当然であり、逆に、今の私の生活には、仕事にしても、人間関係にしても狭く?、しかも、ほとんどが変化のないものであることを、否が応でも感じさせるものであった!「みんな大変なんだなあ」と、改めて思ったということである!

ただし、鳥取では、旬の松葉ガニ、広島では牡蠣、その他を食した!まるで、それが目的でもあったかのうちに?!

なお、帰沖の前日には、私の奥さんと一緒に、これまた懐かしい、瀬戸内海国立公園の一画、安芸の宮島・厳島神社を訪ねた!今回は、最後の訪問?になるかもしれないと思って、有名な「弥山^{みせん}」(標高 535m)山頂まで登った(途中まではロープウェイを利用!)!

まるで登山のようであったが、流石に、ユネスコの世界遺産登録区域の一部となっているだけあって、何か異次元の世界を思わせる、不思議な時間・空間であった?!しかし、もう一度登れと言われても、それは嫌である?!

ちなみに、今回、是非見たかったのは、海上に立つ高さ 16m の大鳥居（重要文化財）ではなく、テレビで見た、1,200 年間昼夜燃え続け、元火の絶えない不消霊火堂^{きえずのれい}かどうかであった！

訪ねてみると、お堂の中に大きな釜が釣り下げられており、その下で何本かの小さな薪が燻っていた?! 釜の中の湯を、蓋を開けて飲んだのであるが（本当に温^ぬかった!）、さて、その霊験はいかに?!

私にしてみれば、そのお堂近くに設けられていた休憩所（喫煙所）に座っていた時に、俄かに騒^{さわ}めき出した辺りの樹々が、まるでその霊験を運んでくるような気がした?! 山岳信仰は、古代からあったようであるが、今も昔も、そのことだけは変わらないものかもしれない?!

・ 鉛色に ^{うなも}海面を照らす 薄青き空

無風の海（湾）は ^う水平線へと広がる?!

・ ^{ひと}他人は ^わ様々な理由・^け関係で 生きている?!

当たり前だが 妙に実感?!

・ 人の生きるを 眺めし我は

いかなる理由・^わ関係で ^け生きている? その数少し?!

・ 弥山頂 粉雪 ちらつかせるも

眺め^{うるわ}麗しき よくもこんな所が?!

・ 弥山に^{ざわ}騒めく 妖^きしき樹々?!

風とは言えど 神宿る島の 霊験それか?!

（12 月 10 日）

77 一堂に会することは難しいが、いずれ想いは大海？で繋がる?!

今日は、12月の16日（土）である。さらに、年の瀬が迫ってきている！ペランダを吹き抜ける風も、かなり冷たい?!否、寒いと言った方が適切である?!午前中は、それなりに天気は良かったが、午後になると俄かに急変し、今（午後4時過ぎ）は、冷たい雨が降っている！

「氷雨^{ひさめ}」という言い方があるが、辞書によれば、最初に「雹^{ひょう}。あられ→[季]夏」とあり、2番目に「晩秋・初冬の冷たい雨」とある。

もちろん、ここ沖縄では、そのような言い方はまったく不似合いなものであるが、私の記憶にある「本土の氷雨？」は、今まさに目の前で降っている「冷たい雨」のようだった気がする?!とにかく、寒いものは、寒いのである！

ということで、先号（76）を出してからまた、早いもので、あっという間に、師走も半ば過ぎとなっている！今年も、本当に残りわずかということになるが、メールやホームページ等で見た人もいるかもしれないが、「琉球大学で社会教育を学んだ若者集団」である「イノベーションNEXT+」の方から、今年最後（年度4回）の機関誌「岳陽」の第7号（通巻）が発刊された！

その中の、昔懐かしい?「NOW Hits」のコーナーは、別の意味で面白かった（感慨深かった!）!私の差し金ではあった?が、担当のS. S君が、よく趣旨?を受け止め、これまでになかった記事づくりの新境地を、創ってくれているように思う！

ほんの小さな出来事の積み重ねであるが、(教員を目指す!)一人の若者の心の動きというか、子ども達に対する愛情表現というか、何故か微笑ましくも感じた!みなさん、よろしかったら、是非その記事を読んでみて下さい!

ところで、卒業生と言え、現在G市の教育委員会（生涯学習課）で係長をやっている、今では大変懐かしい「教育学専修」時代のM（旧姓I）、Eさんが、先日、我が岳陽舎を訪ねてくれた!

昨年度からそのポジションに就いていたそうであるが、とにかくあることが終わった後、私は、G市とはほとんど疎遠になっていたもので、彼女の復帰（2度目の社会教育担当!）のことは、直接知ることはなかった!今年の春?、偶然にもU市の人達から、彼女が復帰しているらしいことを聞いてはいたが、電話等もなく、ほとんど気にかけることもしていなかった!

なかなか機会を見つけることもできず?、こんな時期での来所ではあったが、遅ればせながら（県教委のM君のお節介?による!）、彼女の想い（多くは苦悩?）とかを聞かせてもらって、具体的には何もお手伝い（協力・支援）は出来ないだろうが、いつでも相談には乗ってあげたいと、改めて思った次第である!

とにかく、「誰でもよい！来たい時には、いつでも来い！」、そんな思いで、私は待っている！誤解されては困るが、決して、ただ淋しいから、そう言っているのではない！やはり、誰かの、何かの役に立ちたいのである！

いずれにしても、卒業生、所縁の人達（もちろん、新規の人也大歓迎である！）、そして現役の学生達も、現在の状態ではなかなか一堂に会することは難しいが、何らかの形で、私やイノベーションNEXT+の若者達が介在することによって、いつもは疎遠な、そしてバラバラな関係（ただし、それぞれの日常は、それぞれに充実している?!）が、少しでも「ある想いの下！」、いつかは大海に注ぐ、それぞれの川の流れ（勤務地や仕事の分野）であって欲しいものである?!

- ・ 氷雨とは 言っ**て**はいけない 今日の雨?!
されどそんな形容 したくもなる?!
- ・ 我が短歌^{うた}を 自らの想いに 重ねつつ
拾いし若者 まんざらでもなし?!
- ・ 人知れず 苦悶するのは 何故ぞ?!
だがそれ無ければ 仕事とは言えず?!
- ・ いつでもよい！ 来たい時には いつでも来い！
そんな思いで 待っ**て**はいるのだ！
- ・ それぞれの 川の**流**れが あろうとも
いつかは集まる 協働^{うみ}の大海?!

(12 月 18 日)

78 奇跡？最後の授業（集中講義）で、こんな光景に出くわすとは?!

今日は、12月の25日（月）である。多分、今号が、今年最後の「眺望記」となる?!!何故なら、私は今、後期も引き受けてしまった!「教育原理」（生涯教育課程及び他学部用）の授業を、集中講義として23～24日及び26～27日の4日間行うことにしている。

今日は、その中休みの日であるが（とにかく4日間連続の集中講義は、今の私には、精神的にも、肉体的にも非常に厳しいのである!）、その集中講義が終わると、次の28日には、九州の方（私の実家と長女・孫達の所）へと移動することになっているからである（年明け2日まで!）!

まだ、その集中講義も半分残っているので、柄にもなく?かなりの緊張感も残っており、「冬休みの解放感」も、ほとんどない?!!しかも、独り身!我が家・我がベランダに容赦なく吹き込む北風にも苛まれて、かなり鬱屈ともしている?!!先程まで、荒れてはいたが、綺麗な蒼碧の海が見えていたが、今は、どんよりとした靄（雲?）が、海面を覆っている!やはり、冬の海である!

ところで、上記の集中講義であるが、思わぬ異変?に（この場合は、いい意味での!）、いささか驚いている!

と言うのも、受講学生は55名であるが（名簿上では67名であったが、実際に授業に来たのは55名であった!）、いつものように、「隣近所学習（緩やかなグループ学習?）!」を中心に行っているのであるが、これが、何と「これまでの学生達とは違って?」、ノリがいいというのか、積極的というのか、ほとんどの学生が（本当にそうである!）、テキスト（自作の「ワークシート」）の読み合わせ、意見交換、質問・疑問の提示（発表）と、まさに活況を呈しているのである!

実のところ、まさかこのような光景に出くわそうとは、ついぞ思ってもいなかったもので、とんだハプニング?なのである!奇跡の?、最後の授業（集中講義）とでも言えようか?!

そこで、その原因は何かと考えてはみたが、私の授業力が、突然高まったとも思えないので、別な理由があることは間違いない?!!年の瀬のこの時期、たとえ集中講義とは言え（短期間で単位が取れる?!）、こんなにも学ぶ姿勢があるとは、特に最近の学生事情からすれば、とても信じられないのである?!

ただし、そのきっかけとなったのでないかと思われる要因はある?!!それは、一人の「おばさん学生（50代後半）」（いわゆる「社会人入学」で、主婦としての子育て等が終わり、2度目の大学生をやっていると言う。元、幼稚園の先生でもある!）の存在であり、最初の、私と彼女の会話であったようにも思う?!

彼女は、今の大学での勉強?は、「自分の生涯学習です!」と、さらりと言っているのけ、その受け答えは、「学ぶこと自体が嬉しい、楽しい、貴重である!」、

そんな感じの発言であった（「教員免許状」も取得すると言う！→だからこそ、この授業を取っているのではあるが！）！

大学（特に学部レベル）の授業に「社会人学生」が入っていることのメリットについては、これまでよく指摘されることではあったが、ここまで他の学生達に好影響を与えるとは?!まさに、「恐るべし、おばさん！」である（授業では、私は、「お母さん！」と呼ばせてもらっているが！）！

と言うことで、まだまだ書きたいのではあるが、これ以上は書けないので、末尾にはなるが、このコーナーをご覧のみなさん！良いお年をお迎え下さい！そしてまた、来年もよろしくご笑覧下さい！それでは、お元気で！

- ・ ^う海（^み湾）はやはり 冬の海！ それでいいのだ！
されど願うは 暖かき日々?!
- ・ こんな異変に 出くわそうとは?!
予想だにしなかった 学生達の姿！ 捨てたものじゃない?!
- ・ 学生達の 化学反応?!
多分それは 一人のお婆さんの 学ぶ姿勢から?!
- ・ 今年もあった 様々な出会い！
だが ほとんどが 再会のそれ?!
- ・ 来る年は いかなる装い 我に見す?!
この眺望でさえ 今は分からず?!

（12 月 25 日）

79 またもや?! やってしまった！喜びも半減?! されど、これから?!

今日は、年が明けて、2018年の1月4日（木）である。清々しい新年の挨拶をと思ってはいたが、正直、気分はかなり憂鬱である?!

と言うのも、昨年と同様、年末から年始にかけて、孫3人が待つ？宮崎県の長女宅に滞在していたのであるが、その最後の夜に、つまり元旦の夜に、またもや?!大失態を演じてしまったのである！

この間、私の実家の佐賀県唐津市の長兄の家、そして、福岡県、岡山県と、ばらばらに住んでいる、私の次女・三女も合流しての、熊本県天草での一泊家族旅行、そして、その流れでの、数日間の楽しい日々を、ほとんどふいにしたのである?!ほんの一瞬の判断ミス、注意力の欠如であった?!

その大失態は、たまたま三女と出かけていた、ある温泉地の、帰り際の駐車場で起きた（起こした!）！これで、今回の温泉も最後だということで、かなりの満足感をもって車に乗り込み、バックで向きを変えようとしたら、本当に思いもかけず、反対側に駐車していた、誰かの車の左前部にぶつかったのである?!

暗闇と空きスペースのために？、そこには車はないと思ったのであるが、降りて見てみると、漆黒の大きな車（ランドクルーザー?!）があり、へこみは見られなかったが、二か所にキズが付いていた！私としては、そんなに大したキズだとは思えなかったが、とにかく当て逃げ？はしたくなかったので、持ち主を探してもらって、先方の指示通りに賠償を行うこととなった！

ところで、実は、一年前も（そして、夏も?!）、生来の呑気性か、年齢による忘れ（頓着しない）症？か、大ヘマをやらかしている私であるが、今回は、当然？結果オーライとはならず、長女夫妻の話（間接的）によると、賠償には、かなりの額が必要なのではないかという（新車で、高額な車種?!しかも、運悪く、私の方の車には対物保険がかけられていなかった!）?!

本当に、新年早々、何という不運なのであろうか?!しかし、それはそれで、100%私が悪いわけであるので、その罰？は甘んじて受けなければならない！

だが、あんなキズが（先方には悪いが?!）、今私が所有している車の購入額の半分近く（もちろん中古ではあるが!）になろうとは?!何か、釈然としないものを感じるのも事実なのである！近く請求書が来ることになっているが、どうなるか?!とにかく、落ち込んでいる！

ということで、このように、最近自分でもよく感じるが、日常の何気ない出来事に、あまり頓着していない私ではある（ひょっとしたら車の運転も?）?!今回の事件？は、そんな私への警告？であったのかもしれない?!

しかしながら、まだまだ新年は始まったばかりである！良いこともあるであろうし、楽しいこともある?!その一番が、昨日（3日）顔を見せてくれた若者

達との（新年会？）、新たな始まりである?!全員長居は出来なかったが（そして飲めなかったが!）、とにかく今年も、彼らと共に歩いていくことになる!

この時ばかりは、しばしあの嫌な思い出?は、どこかに消え失せていた!妻にも言われていたが、彼らには、この失態については、珍しく?喋らなかった私でもある!

ちなみに、漆黒と言え、別な憂鬱?もある!今年最初に飛来し、我が家の直上を、轟音と共に降り立った漆黒の巨体群（軍用旅客機?）のことであるが、何と、今日は（今のところ）連続 14 機が降下していった!そういうことまで日常となっては困るのであるが、いろんな日々が、これからも過ぎ去っていくことであろう?!

- ・ 故郷や 福岡・天草 經由して
今年も始まった 私の一年!
- ・ 新年が 明けたとはいえ 心は暗澹!^{あんたん}
ほんの一瞬?の 気の緩み怖し?!
- ・ 新年に 集いし若者 晴れ晴れし!
とにかく今年も 彼らと共に?!
- ・ 何ていうことだ! 頭上を^{よぎ}過る 漆黒の巨体群!
普天間の空は 改めて憂鬱?!
- ・ 昨日と違う 眼前の海^{うみ}（湾）!
天気^{せい}の如く 変転する日々?! それが“生”!

（1月5日）

80 仕切り直しの再スタート?!身も心（頭?）も、それに備える?!

今年最初の記事（1月4日）を書いて、既に2週間以上が経った！

この間、何も思わ（考え?）なかった訳ではないが、とにかく新年早々の、宮崎でのドジを脳裏で引きずり（前号 79 で告白!）、なかなか晴れやかな気分にもならず?、文章も書きたくなかったというのが、その理由であるが、別シリーズ（「教育協働への道」「さらなる真相を求めて」）の執筆が、ほとんどはかどらなかった?ことも、その理由の一つである?!

それはともかく、そのドジの決着も早々に終わり（覚悟した程の額ではなかったが、それなりの出費ではあった!だが、いずれにしても、被害者は先方であることには違いない!）、その後、非常勤の授業も再開し（休講や、それぞれの事由で欠席者も多いが!）、年末の集中講義（「教育原理」）の試験採点、成績評価も終わり、まさしく新たな気分で、今年の始まりを意識し始めているところである?!

ある意味、やっと日常に戻ったわけであるが、さしずめ、仕切り直しの再スタート?!といったところであろうか?!

天候の方は、一時ここ沖縄でも、ただならぬ寒さが襲来し、我が奥さんなどは、長期の風邪患いとなったりもした!また、雨日和も多く、頻繁な外出も出来なかった?!その所為^{せい}であろうか?、過日の血液検査では、数値が、多少悪化していた!

正月を挟んで、運動もあまりせず、飲食そのものは、かなりの贅沢?をしたからであろう?!2カ月に一度の定期検査ではあるが、その結果に対する、そして検査日直前の緊張は、ある時からずーと続いている!

まさに、病?とは、長一いつき合いなのである!とは言え、それを改善（克服?）する努力は、自分で言うのもおかしいが、まだまだである?!

ちなみに、本日の「私の東シナ海（湾）」は、昨夜来の雨は上がっているものの、薄い灰白色の靄が覆いかぶさり、遠くに見える水平線の手前の、薄白い蒼碧の深海部分?が、一面の分厚い灰白色の雲とそれを、横一線に分断している?!しかし、波は、まったくない!

気温もそれなりに高く、薄曇りの早春?の長閑^{のどかさ}を、そこはかとなく醸し出している?!これからも、まだまだ何度か寒い?日は来るであろうが、いつものように?、温かい（暑い?）季節に向かって、着実に進んでいることは確かである!今年の球春を告げる、「プロ野球沖縄キャンプ」も間近である!

ということで、これから、U市の「まちづくり生涯学習推進協議会」での答申最終作業、そして、国社研の「社会教育主事講習【B】」の講義（沖縄会場と東京・本会場の2コマ担当）が待っている!さらには、後期授業（3コマ）の最終段階、そして成績評価（試験とレポート）と続く!

鈍^なまった体に、鈍^にぶった思考・記憶能力?!我が身も心（頭?）も、それに備えて、心して立て直しを図らなければならない!だが、それは、気持ちだけではなく、しかるべきアクションが伴わなければならない?!果たして、それは、何からなのか?!次号で、それを披瀝できるかどうか?!

最後になりますが、みなさん、改めて本年も、どうぞよろしくお願い致します!そして、このシリーズ、このコーナーを連載しています「岳陽舎のホームページ」、そして若者集団「イノベーション Next⁺のホームページ」のご笑覧、ご愛顧、そして交流を、切に願っています!とにかく、お元気で!

- ・ 仕切り直しの 再スタート!
その原因^{はじまり}は 他でもなし! 自らのドジ?!
- ・ 覚悟した 額^{たが}とは違えど 予期せぬ出費!
されど被害は 先方にあり!
- ・ 病?とは 長一いつき合い?!
数値気にして 言うだけで 努力もせず?!
- ・ 雲と靄^{もや} 隙間に見える 蒼碧^{あお}の帯?!
水平線上にも 早春^{はる}の長閑さ^{のどか}?!
- ・ 改めて始まる 様々な動き!
我が身も 心^{こころ}（頭?）も それに備えよ!

（1月21日）

81 春の訪れ?、さらに間近?!桜、メジロ、球春、そして仲間?!だが…?!

今日（2月2日）はまた、久し振りに快晴である！否、そう書こうとしていた矢先に、俄かに曇り始めた（だが、今はまだ、薄曇りではある？）！それはともかく、今、心地よい春?の風が、我がベランダ越しに、通り過ぎていく！

ただし、その春?の風は、沖縄にしてみれば、まだまだ肌寒い風ではある?!遠くまで広がっている、あの蒼碧^{あお}の海も、彼方の水平線上で、薄灰白色の雲と、かなり曖昧に重なり合っている?!その境目が、はっきりとしないということである！

いずれにしても、数日来の冷たい雨風も止み、また一つ、本格的な春を迎えていることは確かである?!まさに、春の訪れ?、さらに間近ということである?!

ちなみに、最近は、その春?を告げる、独特の、若干くすんだ赤ピンク?色の（白っぽいものもある!）、沖縄の「寒緋^{かんひ}桜」の花が、あちこちで咲き始めている！場所によっては、まさに満開を迎えているところもある！

少し回数が増えた、我が奥さんとの夕方の散歩（一応、ウォーキングではある!）の道すがら、その「寒緋^{かんひ}桜」の開花状況を具^つぶさに見ながら、沖縄の春の訪れ?を感じている今日この頃でもある！

その花の蜜を求めて、沢山のメジロが（そう！沖縄は、メジロの多棲息地である!）、あちこちの木で、その歓びを表している?!爽やかな、いい眺めである！

さて、その春の到来であるが、昨日から、チーム数は少なくなっているが、恒例のプロ野球春季キャンプが、幾つかの地で始まっている！私の住んでいる宜野湾市では、昨年奇跡的な?活躍を見せた横浜ベイスターズが、いつものように、海風の強い?市営球場で、始動しているらしい?!

昨年も、一度だけその様子を見に行ったが、ラミレス監督だけが目立っていて、選手たちは、ほとんどその陰に隠れていた?!今年は、名前は忘れたが、何人かの有名（になった?）選手が、マスコミに注目されるであろう?!出来れば、今年も、訪れてみたいものである！

ところで、昨日は、国社研の社会教育主事講習【B】（沖縄会場）で、糸満青少年の家に行ってきた！今年は、人数は少なかったが（9人）、新たな出会い、そしてまた旧知の人との再会もあった！

本資格については、様々な問題点・課題はあるものの?（→別コーナー「教育協働への道（12）」）、受講者のみなさんは、元気に（多少不安そうな顔をしていた若者もいたが?!）、そして意欲を持って（覚悟を決めて?）、講義?に臨んでいた?!ある意味、頼もしい限りであった?!この中から、果たして何人の理解者、協力者?が出て来るのか（いつも、期待外れではあるが?）、今回もまた、そのチャンスではある?!とにかく、頑張っ^て欲しいものである！

なお、担当職員のM君の娘Mさん(奇遇にも、今私の授業を受けている学生！)、家まで送ってくれてありがとう！何とも言えぬ、微笑ましい父娘関係である！

最後に、そうしたい話？に水を差すようであるが、今日(一時間後)は(もまた？)、この曇り空の遥か上空を、2機のジェット戦闘機？が、それでもなお驚くばかりの轟音を立て、嘉手納界限(湾上？)を旋回し、そして、基地へと降り立っている？！

一方、手前の普天間基地からは、直接姿は見えないが、いつもの(ヘリコプター、あるいはオスプレイの？)エンジン音が、また別の轟音として、不気味に響き渡っている！いつになったら、沖縄は、この轟音から解放されるのであろうか?!解放される道筋は、依然として見えて来ない?!

・ 春の訪れ さらに一步?!

^{おうか}
桜花の盛り メジロ飲ぶ! 我れもまた?!

・ 春季キャンプ 以前はなかった 高揚感?!

^{ひいき}
最良はないが 何故か気になる?!

・ 理解者 はたまた 協力者?!

いずれか分からぬが ^{いささ}
聊か頼もし?!

・ こんなにも 想いが通う 間柄!

父と娘の 来し方いかに?!

・ 何とも不気味な 轟音 エンジン音!

いつになったら解放か? ^{みちいずこ}
その道筋何処?!

(2月3日)

82 冬に逆戻り?!そんな中、またしてもドジ?!されど、結果オーライ?!

過日（2/6～8日）、東京上野の国社研（国立教育政策研究所社会教育実践研究センター）に行ってきた！最近では、本当に恒例となっている？同センターの社会教育主事講習【B】（本会場）での講義である！

しかも今回は、何とも不思議な縁ではあるが、昨年と同講習（沖縄会場）で出会っていた、大分県佐伯市のNさん（もう一人、助っ人のIさんもいた！）とのコラボ授業であった！

「子どもミュージカル」から「市民ミュージカル」へと、同市の「生涯学習のまちづくり」が展開されていく様子が紹介されたが、それよりも何よりも？、注目すべきは、社会教育主事としての、そのNさんの思いと行動力であったように思う（「総括主幹」との兼務であったが！）?!

というのも、最近では「生涯学習の推進」や「生涯学習のまちづくり」に関わっては、あまり活発な動きは見られないようになっているが（総論から各論に移っている？）、Nさんは、自然と盛り上がってきた、「手作りのミュージカル作成の機運」を上手に捉え、そこにおける人々の出会い、交流、そして、そこから生まれる地域活性へのエネルギーの創出を、それこそ生涯学習が求める「タテの統合・ヨコの統合」の実現という形で展開しようとしていたのである?!

当初、その事例に、どんな意義や可能性があるのか？と、かなり懐疑的ではあったが、用意されていたレジュメ等を見ると、「生涯学習の推進」に向けての確かな思いと位置づけが、そこにはあったのである！

ただし、それを踏まえたはずの私の講義では、そのことをうまく説明し得たかどうかは、少し自信がない?!

多分、受講者の多くには、今回の講義のねらい、と言うか、何故、「社会教育計画」の最初の講義に、「生涯学習の推進とまちづくり」があるのか、そして、そこでは、この事例と関わって、どういったことが理解されればよいのか、実際の話の流れとしては、よく分からなかったのではないかと?!

要するに、私が、用意したレジュメから、そのことを直接説明できなかったということでもあるが、もし、そうであれば、授業者としては大変申し訳なく思う?!だが、いずれにしても、これから自分で会得していく他はない?!頑張れ、次代の社会教育主事達！

とまあ、そんなことを思いながらの帰路でもあったが、またしても今回、予期せぬトラブルに出くわした！空港に留めていた車のバッテリーが、上がっていたのである！最初は、何故エンジンがかからないのかが分からなかったが、しばらくして、その原因が分かった（それについては、ここでは触れない！）！

駆けつけてくれた業者（保険会社経由で来てもらったが、とても、優しくて、親切であった！）によれば、もう既に交換の時期が来ており、これがいい機会であったということであった！まさに、結果オーライとはこのことであろう?! 次の日に、早速新しいのと交換した！

ところで、その日の夕方に予定されていたU市の会議に、余裕をもって臨もうと考えていた私であるが、何のことはない、上記のこともあり、ほとんど薄氷を踏む思いの参加ではあったが（奇跡的に？間に合った！）、最後の？、実りある話し合いもできた！

ただし、今思えば、議論は、これからが面白くなるころではあった！ある意味、時すでに遅しという感であるが、実質的な盛り上がりは、今後の個別計画づくりに委ねることにしよう！

だが、それにしても、再び冬に逆戻りの感もある?!海（湾）の光景も、まさにそれである?!

- ・ 今回も 思いと行動力^{ちから} 併せ持つ
素敵な職員が^{ひと} いるにはいた?!
- ・ 何故に^{なにゆえ} うまくは流れぬ？ 私の講義?^{はなし}!
事例に寄せる 思いはあるのに?!
- ・ 今度こそ 何事もなく 終わるとぞ!
思っていたが 何かを起こす?!
- ・ 行政の 夢実現させるべく 動きたい?!
そうは思えど 別な現実もあり?!
- ・ 再び冬に 逆戻り?!
季節はそれでも 確実に 春を頂く?!

（2月21日）

83 雪の本土で、過ぎ去りし日々を思い出す！すべてがけじめ?!

珍しく、今月は、2回も本土に行った！しかも、1週間のうち、2度もである！前半は東京（先号 81 で書いた！）、そして今回の後半（2月10～12日）は、広島、福岡への旅？であった！沖縄も、冬への逆戻り？を感じさせる1週間ではあったが、本土のそれは、まったく予想以上のものであった！

全体を通して、非常に寒かったし、何と広島、福岡では、降雪にも遭遇した！風邪も引いた?!その後遺症？も続いている?!しかし、楽しい一時であった！

ところで、この旅の主たる目的は、広島にあった！だが、ただそれだけでとんぼ返りするののもったいないので、福岡に住む次女の新居を訪ね、博多の街の新鮮な魚料理（刺身?）を食そうと、福岡でも1泊したのである！

もちろん、飛行機の便（山口県岩国空港）の都合があまりよくなく、せっかくなら福岡まで移動していた方が、時間的にもゆっくりできるという判断からではあった?!

だが、考えてみれば、それが出来るのも、幸か不幸か?、本当に暇になっているからではある?!時間を、持て余しているとも言える?!まったく、贅沢な?話ではある?!

ただし、今回の広島行きは、私にとっては、特別な思いでの、一大決心事ではあった！と言うのも、昨年12月、ひょんなことから、これが最後の?広島訪問ということで、所縁のHさん等とも、懐かしい再会を果たしていたのである！まさにそれが、最後の訪問だと位置づけていたのである！

それが、一方で、本当にすっかり忘れていた（縁を切った一切られていた?）、広島大学の学部時代の友人（達）から、今回「65歳の同窓会」をやるので、参加しないかという誘いがあったのである！先に、最後の広島と思って訪ねていた矢先であったので、何で2度もと、多少の苦笑も出たが、これもまた、一つの区切りとなるのではないかと思い直し、訪ねていくことにしたのである！

しかし、胸の内は、本当は複雑ではあった?!

改めて、広島と言えば、前にも述べたとは思うが、私にとっては、いろんな意味で思い出に残る場所であり、本当に様々なことを経験した街である！第二の故郷であり、今の私の、事実上の出発点なのでもある！

しかし、その後ある理由から、「忘りたい!」、あるいは「思い出したくない!」、そんな不遜な?気持ちを抱かせる街（関係）ともなっていたのである！その理由については、簡単には説明できないが、まさに我がほろ苦い青春（13年間の後期青春?）の思い出の街なのである！

だが、それもこれも、ほとんどが私自身の心の在りようの問題であり、そんなに感傷的になる必要はなかったのかもしれない?!正直、今は、そのようにも受け止めている?!

いずれにしても、これまでは、そうした会にも一度も顔を出さず、友人の一人の葬儀にも、不義理にも駆けつけなかった私である！懐かしさとか、報恩？とか、そういったものもないわけではないが、素直にそれに付き従うことができなかったのである？！

だが、今、ほとんどのことが過去となり、意地とか、恰好をつけても、何にもならない！そう思っの広島行きだったのである！さしずめ、雪の本土で、過ぎ去りし日々を懐かしむ！すべてがけじめ?!そういうことであつた?!

福岡では、朝起きると一面の銀世界！そんな光景は、本当に久しぶりであつた！今冬は、この雪が、多くの所で被害・迷惑を与えている！しかし、私にとっては、それは、不謹慎ながら歓喜の瞬間であつた！

- ・ 紙屋町や本通り！ 流川や薬研堀！

変わつてはいたが 次々と思い出す 懐かしい^{まちな}街名！

- ・ 65歳の同窓会 数々の思い出 寒風に舞う?!
とにかく皆 年取つた?!

- ・ これが本当に 最後と思いつつ！
眺めし街は 変われども やはり友は変わらじ?!

- ・ 雪舞う^{まち}広島に 別れ告げ
次女待つ^{まち}博多に 動く^{うつ}我れ 少々疲れた?!

- ・ 久し振り！ 一面の雪に 飲ぶ^わ我れ！
ただこの雪は 厄介なものでも?!

(2月21日)

84 冬季五輪、いろいろあるが、快挙・感動もある！悦ぶべし！

今（2月19日）、世間（世界？）は、冬季オリンピックの話題でもちきりである?!多分それは、大怪我、そして多くの重圧?に耐えながらも、さも、それが当たり前のように、見事に目的を果たした選手がいるからである?!とにかく、彼らは、何という精神力の持ち主なのであるのか?!‘あっ晴れ’以上に、何か神の域?を感じさせるものがある?!

ただし、かく言う私には、その神の域がどういったものなのかは、残念ながら分からない!最近は、‘神がかり’とか‘神対応’とか、容易く「神」の名を挙げる傾向があるが、それはそれとして、とにかく快挙であることは間違いない!そして、そこには、掛け値なしの感動がある!スポーツには、まさに、それがある!

そんなオリンピックを横目に、今日は、冬の戻りの後、数日来続く、のどかな春の日の陽光を一杯に感じながら、滞っている文章（記事）を鋭意仕上げようとしている!しかし、一向に捗^{はかど}らない!何故なのであるのか?

2度の本土行き、そこにおける用向きも済み、気が抜けたのかもしれない?!あるいは、それこそ、金メダルを取った彼らの栄光に、少し気後れ?しているのかもしれない?!いずれにしても、こんな緩やかな2月は珍しい?!

その理由は、非常勤として行っている通常の授業も終わり、ある意味この時期にコンスタントにやることがない!まさに、何の緊張感もない?!そんな違いが、のんびりとした日々を現出させているだけなのである?!

ところで、そうした気だるい日々を払拭するために、最近少しハードさを加えた体力づくりの一環で、先日、2度ほどプロ野球のキャンプ地巡りをした!知っている人は驚くであろうが(馬鹿にする?)、双方共に、往復歩きの強行軍?である!

前にも述べたとは思いますが、沖縄は、どこへ行こうとも(本島を取り囲む、東・西海岸ベリの国道以外は!)、かなりの坂を上り下りしなければならない!ましてや、私が今住んでいる自宅からは、その双方のキャンプ地(宜野湾市立野球場と浦添市民球場)までは、相当の覚悟がいる?!まさに、ハードな道のりなのである!

宜野湾の場合は、すべて行きが下り、帰りが上りという、ある意味単純な道筋であったが、浦添の場合は、横?への移動ではあるものの、途中起伏の激しい坂がいくつもあり、何度か休息を取らなければいけなかった!とにかく双方共に、昼食は現地で取ることにして、結構な滞在時間となった!

お陰で、鼻の頭が真っ赤になり、少し皮が剥けてもきた!両日共に、春と言うよりは、もう夏の日差しで、汗ばむ体に鞭打って、それぞれの球春を楽しんだわけである(その両日は、他の球団との練習試合が行われていた!)!でも、や

はり昔の身体には戻れない?!試合そのものも、あまり面白くはなかった（選手たちは一生懸命なのであろうが、フォアボールや凡打が多く、かなり退屈であった?!）！

ともかく、2月は、「逃げる2月」ではあるが、早く過ぎ去る割には、今年は、のんびりとしている?!そんなようにも思うが、これからは、そうした日々が、当たり前のように過ぎ去っていくのであろう！変な話ではあるが、生きているすべての人間^{ひと}には、本人がどう思うとも（自覚していようがいまいが?）、‘今を生きる’、‘そこに生きる’、それがある！

しかし、もう一つの大切な要素である?、‘何故に生きる’、それがないと、真に生きているとは言えない?!その部分が希薄になっているのかもしれない?!やはり、人間^{ひと}には、それが必要なのである?!

- ・ 羽生結弦に 小平奈緒! 何と素敵な金メダル!
どんな思いで そこに行き着く?!
- ・ 恐るべし 若者達?!
‘あっ晴れ’以上に 神の域? そこには何が?!
- ・ ^{なにゆえ}何故に こうも‘神’が ^{かいしや}膾炙する
親密になったのか?! それとも何かあるのか?!
- ・ こうまでしても ^{わ からだ}我が身体 昔に戻れぬ!
だがこれが今! 受け入れる他ない?!
- ・ 今を生きる! そこに生きる! だがも一つある?!
そは ^{な ぜ}何故に生きる?!

(2月21日)

85 再び久し振り？の、麗らかな日差し！折に触れて、日々は過ぎ行く！

今日（3月11日）は、再び久し振り？に、春の麗らかな日差しが、私の東シナ海（湾）一杯に降り注いでいる！薄青い空（の中？）には、これもまた薄灰白色の雲が、かなりの面積を占めて、気持ちよさそうに、海（湾）の上に浮かんでいる！

まだまだ？、沖縄で言う「うりずんの候（一年で、最も爽やかな季節！）」とは呼べないであろうが、これからは、（多分？）それに向かって、順調に進んでいくことであろう？！波一つない（見えない）蒼碧の海面が、多少のグラデーションをかけながら、その長閑さを満喫しているようでもある？！

ところで、前にも書いたように、その海（湾）の手前には、それへの視界をほとんど遮る（一部ではあるが！）高い建物（マンション？）が出来し、私にとっては、かなりの目障り？となっている？！そこに住む人には、誠に申し訳ないが、まさに私の海（湾）への闖入者となっているのである？！

本当に小市民的（自分勝手？）な住人（私）ではあるが、近づいてきた、4月の花火大会（「海炎祭」）への影響が心配である？！昨年同様、満開の花火が見えるであろうか？！そしてまた、多くの見物客？が、集まってくれるであろうか？！

そんなことを思案しながら、今日は、あの「東日本大震災」から7年の日であることを思い出した！もうそんなになるのかという思いと、まだそれぐらいしか経っていないのかという、ある種錯綜する感慨も覚えるが、その後の復興状況や、まだまだ苦勞・苦悩されている人達の生活振りを（垣間）見させてもらうと、何とも言えない複雑な思いを、改めて感じたりもする！

だが、私のそれは、結局は、傍観だけなのではあるが…？！

とにかく、休日（土日）には、基本的には、例の騒音はない？、間近の正面（直接には見えないが！）の普天間基地のこともそうであるが、自然の猛威であろうが、人為的な危険であろうが（ただし、両者の違いは大きいが！）、それに巻き込まれた（翻弄された？）人達にとっては、それこそ重く、忘れられない、そして、辛い日々であることは言うまでもない？！

ちなみに、この大震災については、当時私が関わっていた（首謀した？）、大学でのイベント（文科省との「熟議」コラボ！）の直前の事件？ということもあって（当然、そのイベントは中止とし、ある意味ゼロからの再スタートを行った！）、記憶は鮮明に残っている！その意味では、苦々しく？思い出されるのでもある？！

最後になるが、昨日、浦添市の「てだこ市民大学」（第8期生）の卒業式に参加した！現在、事実上、その運営委員会の機能を果たしている、同市の「まちづくり生涯学習推進協議会」の会長としての参列であったが、以前にも書いて

いたかと思うが、実は私は、その大学創設の関係者の一人（これまた首謀者？）である?!

だが、数年前に、長らく関わってきた、その「運営委員会」の委員（会長）を辞し、ある意味、そこには、まさに「卒業」を決め込んでいたのではあったが、昨年からまた、上記の「まちづくり生涯学習推進協議会」の会長を引き受けている手前、その職責？を果たそうということでもあった?!

ただし、そこには、もう一つの目的もあったのであるが、それについては、ここでは触れない！それはともかく、規模（人数等）は小さくなってはいるが、とても充実していて、この大学の存在価値（一部、見えなくなっているものもあるが?）が、改めて大きいことを、再度痛感した次第でもある！

・ ^{あ お}蒼碧の海面の ^{う な も}グラデーション！

それを指示するものは 誰か？ ^{う み}海水の総意か?!

・ 改めて心配だ！ 眼の前の闖入物?!

そんなこと ^{あ な た}小市民の勝手と 聳え立つ?!

・ 天災人災！ そに翻弄される ^{ひ と}人達の日々?!

思い馳せしも そこに^{と ど}佇立まる?!

・ 仰げば尊し！ 市歌はともかく 何故それが?!
されど想いは 分かるよう?!

・ 市民大学！ ^{と き}状況^{ながれ}の変化が それを変える?!

ただしそれは ^{と き}状況を変えるものでも?!

（3月11日）

86 吉備・黍・機微?!言葉もじりで、楽しき時間を思い出す?!だが寒し!

今日は、3月22日(木)である。昨晚、岡山県への奇妙な?旅(5泊6日)から戻った!行きは岡山空港に降り、帰りは神戸空港から戻ったが、どちらも寒かった!まるで、冬に逆戻り(温度一ケタ台)したような感じであった!しかも、風が、どちらも強かった!

沖縄に着いても、この強風が、私のベランダで吹き荒れている!何という、天気なのだ!でも、明日からは、天気も回復するということである?!期待して、待とう!

それはともかく、この旅は、最近では珍しく?、私的な一人旅であった!本当にのんびりと、吉備(→黍^{きび}団子)の国を満喫したわけである?!その中で、岡山市では、そこに住んでいる三女と2人の友達との会食?(残念ながら?、全員女子!)、県北の津山市では、当地に住む私の次兄一家との出会い(再会)を楽しんだ!そんな出会い(再会)に、多少強引ではあるが、人情の機微をも感じた次第である!

ただし、最近の私は、旅先や空港等で、信じられないヘマや失態をやらしている(本当である!)、今回も、どうなるのかと心配な部分もあった?!だが、何とか無事に、沖縄に戻って来られた(実は、あったことはあったのだが、辛うじてスルーできた!)!良かった²!

ところで、旅の目的は、別にあった(今回は、こちらの方が主?)!それは、全国第4位と9位の大きさを誇る古墳(前方後円墳:造山古墳と作山古墳)、そして、実は奈良・大和に実現した、いわゆる「大和王権」、少なくともその中心勢力は、この吉備の地(楯築遺跡)から出ているのであるが、その地を訪ねてみたいというのが、本音?であった!

すなわち、怪しげな?吉備津神社や吉備津彦神社の由緒や関係等も含めて、その一帯(「吉備路」と呼ばれる!)を訪ね歩くことであったわけである(私の古代史の旅:行脚編第1弾?→実際は、三女の車で動いたが!)!やはりそこは、例の伽耶や百済の影が、ちらほら感じられたが、こんな視点でここを歩いていたのは、多分私だけであろう?!

ちなみに、津山市は、県北の山間部の盆地であるためか、気温も低く、数日前?は零下3度だったらしい(最高?は零下10度!)!次兄は、移り住んで20年らしいが(奥さんの故郷)、今ではすっかり当地の人になっているようで、市のこともいろいろと知って(案じて?)いるようであった!

私の所望で、近辺の神社巡りをしてもらって、昼食には、「ホルモン(焼きうどん)(B級グルメで2位になったという!)」をご馳走になり、自慢の津山城(地元では「鶴山」と呼ぶらしいが)に登った!大きな桜の(老)木が城跡一杯に植

わっており、満開の時には、かなりの花見客で賑わうということである（その時期でなくて残念！）！

なお、そこには、いわゆる「天守（閣）」がなく、その復元が待ち侘びられているようであるが、市の財政事情では、それが難しいらしい?!確かに、その光景が加われば、鶴山は、さらに素敵な城となるであろう?!他人事ではあるが、何とかならないものか?!そう思ったりもした！

最終日の昨日、三女が三宮まで送って来てくれた！折角だからと、天気は良くなかったが、神戸駅まで移動し、そこからメリケン波止場近辺を散策し、元町まで歩いた！滅多にない父娘のデート?となった！

とにかく、三宮・元町・神戸と、どの街にも沢山の人が歩いている！そして、あの震災にもめげず、大いに賑わっている！

- ・ 鷺羽の山から 見渡せし 瀬戸大橋！
内海（吉備）を制せば 王権をも?!
- ・ 初めての吉備路！ 大和王権のルーツ?!
伽耶・百済の影見ゆ?! だが多くの人は 無頓着?!
- ・ せめてお城に 天守（閣）をと！
欲する市民に 資金がなく?! 何とかならぬか?!
- ・ 気になる三女の 日々の暮らし
分かりはしたが そこまで?! とにかく元気で！
- ・ 神戸元町三宮 名立たる街が 数珠つなぎ?!
メリケン波止場の 風強し！

（3月23日）

87 人事も進む、この季節！いかなる年度が顔見せる?!とにかく次を！

今日は、3月23日（金）である。気温もかなり上がり、空模様も、海（湾）へと続く家並みも、そして辺りの樹々も、再び春の情景を取り戻しつつある?!ただし、風は、相変わらず強い！

そう言えば、先日開通した宜野湾市と浦添市を海上で結ぶ自動車専用道路（名前は、まだ覚えていない!）には、実際に多くの車が行き来している！宜野湾側に出る方は、かなり滞っているようにも見える！遠くからではあるが、その状況がはっきりと見える！また、新しく、私の視線の向け先が増えたということか?!

とにかく、いつか私も、その道路を通ってみよう（ただし、渋滞に巻き込まれるのは嫌だが?）！海岸線が、とても綺麗なはずだ?!しばらくは、多くの人が、そこを訪れるであろう?!

ちなみに、一昨日の夜、岡山への旅?から戻った私であるが、昨日は、沖縄の方も大変寒く（風も強く!）、本土では降雪もあり、大変だったようである！

そんな中、午前中、本当は行かなくてもよかったのであろうが、学校評議員をしている曙小学校の卒業式に顔を出した！丁度、浦添市にも用事があったので、両方済まそうという魂胆であった！途中の渋滞を勘案して、久し振りに早く起き（いつもより睡眠時間が少なかった!）、小学校に向かった！

が、予想に反して、全く渋滞もなく、大幅に早く着き、近くのコンビニで時間を潰そうとしたが、結局は、時間よりも早く校長室に着いた！バツが悪かったが、仕方がなかった！途中で抜けることを予め告げ、会場の来賓席の末端に座らせてもらって、式の進行を見守ることにした！

とにかく、卒業式はよいものである。祝！卒業！

ところで、今回は、連日の眺望記となるが、私の奥さんが、次年度の沖縄県の教職員の人事異動の記事を載せた新聞を取っておいてくれたので、それも含めて、何か思いのほどを書き記したかった?!

その「人事異動」と言えば、現在関わっているU市のそれが気になる場所であった！曙小を後にして、例の計画づくりの最後の仕事としてU市を訪れたが、その来年度の人事が決まっていた（内示の段階?）！ある人の人事には、かなりの驚き（不満?）もあったが、他は、ほぼ期待通りであった?!

いずれにしても、その計画の実現は未知数ではある?!

最後になるが、明日から（1泊2日）、今年度1年間、本当に頑張ってくれたイノベーションNext+の若者達と、「お疲れさん会」と「（次年度に向けて）頑張ろう会」を兼ねた宿泊合宿?を、北部の古宇利島のペンション（ある意味懐かしい?!）で行うことになっている！

彼らと夜通し付き合うだけの体力（気力も？）があるのか、かなり不安ではあるが、折角の機会でもあるので、是非楽しむことにしたい！

P S．ひょんなことから、急遽本号（87）は、イノベーション Next⁺の機関誌『岳陽（第8号）』の記事（の一つ）として転載することになりました！これ自体は、重なることになりますが、どちらも、よろしくご笑覧下さい！

- ・ 白波立てる ^{めのまえ}眼前の^う海（^み湾）！

 ^{かぜ}多分その寒風 我がベランダに 春を戻らす?!
- ・ 久し振りの 小学校の 卒業式！
 儀式とは言え やはり意味ある！
- ・ 知り合いや 教え子の名 そこここに?!
 だがほとんどは それだけのこと?!
- ・ 新聞に 載るも載らぬも 他人事?!
 されども知れば 想いは馳せる?!
- ・ やっと終わった 計画づくり！
 その実現する人 叶わぬ人 これもまた人の世！
- ・ 懐かしき 古宇利の島に いざ行かん！
 道のり遠いが 出でよ^{がくよう}岳陽！

（3月23日）

88 今日と明日で、何が違う?!変わらぬ日替わりだけど、やはり違う?!

今日は、3月31日(土)である。明日から、新年度である!今の私からすれば、今日も、明日も(そして明後日も?)、ほとんど(まったく?)変わらない日々である?!

そう、まさに、いつも通りの日替わりとなるのであろうが、多くの人にとっては、やはりその両日は、ものすごく大きな違いであることは間違いない!職務内容や境遇・立場の違い、それに伴う役割や関係の違い、そして、その他様々な違いがあることであらう?!

私がどう思うとも、新鮮な日替わりとなるのである!そこで、ほとんど儀礼的とはなるが、それぞれ頑張って欲しいと思うし、さらなるステップアップの年にして欲しいとも願う!

ちなみに、くどいようだが、ここには、私のひがみなぞは介在していない(ある種の羨ましさはあるが?)!とにかく、今日で、今年(2017年)度が終わる!

だが、そんな中、考えてみれば、実は私も、特別な新年度を迎えようとはしている!と言うのも、再三アナウンスしているように、私の非常勤講師としての役目も、新年(2018年)度で終わりを告げるからである!

前年度からの大学・学部再編に当たって、琉球大学での社会教育主事養成課程(カリキュラム提供)が打ち切られ、現在残っている(旧カリキュラム)学生への授業提供が、次年度で、すべて終了となるからである!

このこと自体については、何度も書き記してきたので、改めてここで述懐することもないが、最後の学年となる該当学生達に対しては、様々な想いを重ねながら、精一杯相対していこうと思っている!こんな気持ちで、今を迎えている私であるが、果たしてどうなるのか(授業は、来週からである!)?!

ところで、メール、ツイッター等で、既にご覧になっていると思うが、「琉球大学で社会教育を学んだ若者集団」である「イノベーションNext⁺」の機関誌(会報→季刊誌!)『岳陽』(通巻第8号)が、年度末ギリギリのところで、しかし、何故か?余裕をもって、発刊された!

それはそれでよいし、各自本当に忙しい中での取り組みであったので、「めでたしめでたし!」である!心を込めて、ご苦労さんと言いたい!

なお、通読して頂いている方には、容易に察せられていると思うが、実践(行動)という意味では、改めてこれからである!これは、他ならぬ人達が、一番分かっている(気にしている?)ことでもある!

いずれにしても、ある意味、この1年は、きっと今後の、彼らの礎(生みの苦しみ?)となるであらう?!今は、前に進むしかない!とにかく、次年度が勝負?ということである?!いつもながら、頑張れ、若者達!目指せ、岳陽!

だが、やはり誰かさんの手助けは必要とはなろう?!その誰かさんは、8日(日)に戻るらしい?!まだまだである?!

- (3 月 31 日)

89 今日から始まった新年度！だが、私は、それどころではなかった?!

今日は、4月1日（日）である。昨日、「明日から新年度である！しかし、今の私からすれば、単なる通常の日替わりと同じである?!」と書いたばかりであったが、確かにそうではあったものの、まったく別の意味で、大変な一日となった?!

と言うのも、不具合のあったビデオ録画機?を電気店に取りに行き（我が奥さんが、修理のために出しておいた!）、それを元の配線に戻す作業をしたのであるが、今日1日（正確には都合3日?）、貴重な時間（そして、労力も!）を大いに費やしてしまった!まさに、疲労困憊の極みであった!

とは言え、悪戦苦闘の末に、最終的には、どうにか完全修復（元通りの配線にした!）に持ち込むことができた!誰にも言えないが、その瞬間は、「私にも出来た!」という、ささやかな（個人的には大きな!）喜びと達成感を、年甲斐もなく体全体で感じる事が出来た!

ある意味、これは、私の「秘かな雄叫び?」でもあったが、それもこれも、これまで、そういったことは、家では我が奥さん、研究室では我がゼミ生達に、ほとんど任せてきた（逃げていた?）ことの、大いなるツケということである?!本当に、私の「メカ音痴」には困ったものなのである!

家事や畑?の植えもの等の世話もそうであるが、我が奥さんの偉大さ?には、ほとほと感心するのみである!

こうして、甲子園や開始したプロ野球の放送そっちのけで、私にとっての「魔?の3日間」に終止符を打つことができたのであるが、それは、二重の意味で、新年度どころではなかったということでもある!

要は、今の私は、再び侘しい（しかし、気儘な?）一人暮らしとなっているのであるが、それにかこつけて?新年度への思いを語る心境どころではなくなったということでもある!

それもこれも、結局は、そうしたことをすべて引き受けていた我が奥さんが、今家に居ないということが原因なのではあるが、しかし、それは、どんなに言葉を弄しようとも、やはり?私の不甲斐なさの為せる業であることは言うまでもない?!本当に、情けないものである!

ちなみに、今日は、宮崎県に住む、双子の孫の誕生日（9歳?）であった!今回もまた、長女一家のお助け婆さんで、当地に行っている（今回は10日間!）我が奥さんによると、宮崎市内にいる、先方（父方）のおじいちゃん（私より若い!）の家に泊まりに行ったということで、直接会話することはできなかった!

3歳になる孫（三男）の声は聞いたが、まだまだ宇宙人?、何とも短い、そして意味不明の?交信となった!ただし、彼らには、それなりに、いつも出会

って？いるので（スカイプ等で！）、改めての感慨もほとんどないが、本当に孫の成長は早いものである！

外孫ではあるので、それも叶わないが？、同居でもしていたら、彼らとのつき合いは、どうなっていたのであろうか?! 多分、「ロウるさいお爺さん？」であることは、ほぼ確かであろう?!

ということで、やっと解放された「遊び心？」が、新しく、私のベランダからの眺望のスポットの一つとなった「西海岸道路」（その後、この名であることが分かった！）の、浦添市と宜野湾市を海上で結ぶ短い架橋（この橋の名前自体は、まだ認知していない！）を眺めている！順調に、車も行き来している！

歩行者は立ち入りが禁止なので、そこを歩いて渡ることはできない！でも、一度ぐらいいは、そこを歩いてみたいものである?!

- ・ 不具合は 機器だけでなく 我にもあり！
疲労困憊の 年度の始め?!
- ・ メカ音痴！ 多くを巻き込む 困ったちゃん?!
されどそは いかんともしがたし?!
- ・ 孫の誕生日 一緒にいなければ 何もし?!
それどころでなく 悪魔?との闘い?!
- ・ 外孫と 内孫は どう違う?!
されどそんなの 分かるはずもなく?!
- ・ 短き架橋 遠くに見ゆ！
行き交う車は スムーズに?! では人の心は?!

（４月１日）

90（短）歌は、「悲しき玩具」か?!せめて、「哀しき玩具」であれ?!

今日は、4月2日（月）である。事実上の、新年（2018年）度のスタートでもある！お気づきのよう（うんざりもされていようが?）、最近、ある理由から（私にとっては、特別な?こだわりがあるのである!）、立て続けに、この「眺望記」を書いているのであるが、ようやくその理由も解消されることになった！本当に、他愛のない?理由なのであるが、本号（90）をもって、また一つ、区切りができるからである！

と言うのも、既にお分かりの方もいるとは思いますが、このシリーズ（「東シナ海眺望記」）は、各30号ずつに分けて、別途まとめようとしているものである！それを、年に2度（年度の前半、後半に分けて）のペースでやっていこうとしているので、今号が、ちょうど節目（後半の最後）の号（90）になるというわけである！

だが、その中には、一つだけ特別号があるので、数字は合致していない（HPには挙げていないので、そこでの数字がズレている!）！しかし、そこはそこ、みなさんには、寛大な対応をしてもらえれば幸いである！

ちなみに、改めて、何故このように、相も変わらず「東シナ海眺望記」と称して、せっせと（あくせく?）書き記しているのかと言えば（正直、我が奥さんからは、かなりの冷笑?の目で見られているようでもあるが?）、やはり正規の職を離れてしまうと、まとまった思惟や論考を、特に文字にすることもなく、その日その日が過ぎていく！

そのことに対する危惧や焦りが、社会的な引退までも行っているわけではないので、どこかで燻っていく?!せめて、そうした自らの思いや主張を、他愛のない事件?や世の中の動きにかこつけながら（我が2階のベランダから海を眺めるという形で）、自分なりの「遊び心?→作（短）歌」を駆使して、書き記していきたいということなのである?!

とは言え、現時点では、昨日までに、ある意味嫌と言うほど（無理やり?）、本コーナーの執筆を行ったので、新たな思いや事件?を付け加えることも、特にない?!

それもあって?、ここでは、一つの区切りの最後（シメ）として、大変唐突ではあるが、その自らの「遊び心?→作（短）歌」について思うところを吐露してみることにはしたい！気取り屋（はにかみ屋?）の私ではあるので（洗練はされていない?!しかも、成功していない?!）、どこまで素直に、それが出来るのかは、甚だ心許ないではある?!

ということで、標題のような、極めて怪しげな?問いかけをしてしまったのであるが、何のことはない?!要は、かの「石川啄木」（の世界?）を借りて、「悲」

作（短）歌に真摯に取り組んでいる人、専門的に学んでいる人、そういう人達からは、多分お叱りを受けるであろうが、それでいいのである！こんな人間が、今、そして沖縄で生きているということだけなのである！

- 60

91 爽やかな春に乱入？まるで小型台風?!そんな中始まる私の新年度?!

今日は、4月7日（土）である。昨日からの強風が、一晩中吹き荒れ、畑の植え物、庭のフラワーポット、プランターの花や木が、無残にも、その強風でひしげている（雨はほとんど降らなかった?）！

まさか、ここまでの強風となろうとは?!ちょっとした、台風である?!もちろん、2階ベランダのフラワーポットの花や木も、同様に、かなりのダメージを受けている！許せないが?、爽やかな春への乱入者といったところではある?!

幸い、危機を感じて、書斎の中に入れていたプランターの胡瓜と茄子は、無事であった（胡瓜の方は、例のうどん粉病に一部罹ってはいるが！何か、手立てはないのか?）。

遠くを見ると、まさに小型台風?の襲来のように、蒼碧の海（湾）ではあるが、大きな白波が、物凄いしぶきを上げながら、それぞれの岸に打ち寄せている！気温も、それなりに低い！何という、天気なのだ！急激な寒暖差も含めて、自然そのものが、変わってはいるのだ?!

ところで、待ちに待った私の奥さんが、明日戻ってくる！今回は（も）、10日間の不在であるが、本当に不便で、何より寂しいものである！いつも思うが、一人暮らしは、（私にとっては!）大変さ極まりない日々なのである（みんな、そうなのであろうが?!）！

これからも、こういうことが、変わらず断続的に続いていくことと思うが、それはそれで仕方がないことではある！とにかく、明日からは、再び日常に戻ることになる?!

そんな中、一昨日は、今年度最初のイノベーション Next⁺の事務局作業をしに、代表のH君（今年度は彼が担う!）が、泊りがけで、我が「岳陽舎」に来てくれた！会社員を辞めて、改めて小学校の教員を目指すという彼であるが、採用試験の準備をしながら、事務局の仕事を（も?）、鋭意頑張ってくれることになっているのである！

作業が終わり、夕食を兼ねて、一度訪ねてみたいと思っていた居酒屋?（「Tui」いう名前だったかな!）に行き、どういうわけか彼も好きになったという日本酒（地酒）を、多少^{きき}酒風に飲んで帰った！美味しかった！久しぶりの、外食（飲?）でもあった！ただし、彼には、（少なくとも今は!）あまり誘いをかけてはいけない！

末尾になるが、今号（91）から、新たなクールとなる（多少、ズレ込んだが!）！そして、来週（火曜日）からは、大学にも足を運ぶ！最後の年度となるが、やはり学生と交わることは、私にとっての喜びである（多分、それしか能がない?!）！

学生数（顔ぶれ）、授業の展開等は、最初の授業で決まることになるが、私

の今年度は、まさに、そこから始まる?!否、そう言い聞かせている!いずれにしても、この2カ月は、本当に長かった!

P S .

とすることで、どんな1年となるのか、まだまだ予想がつかない部分もありますが、みなさん、今年度も、改めてよろしくお願い致します!そして、いつでも顔を見せて下さい!声を聞かせて下さい!メール等を送って下さい!待っています!また、イノベーションNext⁺の方も、よろしくご愛顧下さい!

・ 台風?並みの 強い風!
困ったものだが これもあり?! 異変もまた自然?!

・ 予期せぬ^{かぜ}強風に 慌てふためく!
一人暮らしは さらに^{わび}侘しく?! でも、それも終わり!

・ 妻不在 慣れてはいるが やはり辛い?!
こんなことでは 生きてはいけない?!

・ 私の春に 水を差す ^{かぜ}強風は止んだ?!
鳥の^{さえず}囀り 心地よく?!

・ さあ、改めて スタートだ! どんな^{とし}年度が待っている?!
やるべきことは きちんとやろう!

(4月7日)

92「海炎祭」、それに託けた人の集まり?!それもまた嬉し?!何故か?!

今日は、4月15日(日)である。昨日の蒸し暑さが嘘のように、少し肌寒い北風?が、何故か巻き込むように、2階ベランダの、俄仕立ての簾^{すだれ}を揺らしている(それなりの強風である?)!

昨日の花火大会(「琉球海炎祭」)の会場であったコンベンションセンターの方向に視線を向けると、まるで冬時の時化のように、黒い灰白色の海面が、遙か彼方の水平線と境を接して広がっている空の雲とほとんど変わらない色で、小さな、白いさざ波を湾全体に立たせている!

そして、そのさざ波は、さらに白いしぶきを吹き上げながら、かなり激しく、それぞれの岸に打ち寄せている!さめざめとした、冬の?海の光景を見ているようである!あの春の柔らかな日差し、そして海(湾)は、一体どこにいったのであろうか?!

ちなみに、昨年、一昨年と同じように、日本で一番早い?花火大会である「海炎祭」は、曇り空ではあったが、まったく雨もなく、予定通り順調に始まり、新たに工夫されたと思われる、珍しい色、形の花火も織り込まれながら、かなり視界が狭まった?我がベランダから、楽しく眺めさせてもらった!

フィナーレの打ち上げに、若干違和感があったが(スマートではなかった?!)、規模といい、時間の長さといい、流石「海炎祭」と呼ばれるに相応しい花火大会であった!

ただし、懸念していたように、正面に林立したマンションのビルに目線が遮られ、地上近くの花火(仕掛け花火?)は、ほとんど見れなかった!直前の電柱・電線もそうであるが、すべてが、自分の都合のよい光景とはならないのである!

ところで、この日に合わせた形で、今年度最初のイノベーション Next⁺の会合(研究会?)を持った!残念ながら、4月からN村の小学校で勤務(臨時職?)している(と思われる?)S君は、熱発ということらしく、顔を見せられなかった!どんなスタートをしているのか、少し聞きたかったのであるが、二重の意味で残念であった!

いつもの、他のメンバーは、顔をみせてくれたのであるが、何人かは、別の用事があるということで、花火は一緒に見ることはできなかった(ただし、その前の話し合いは充実していた?!)!とても、残念であった!

その代わりと言ったら、当人達には失礼?であるが、先日結婚(入籍)したというA(→S)さんが、旦那氏と一緒に、挨拶に来てくれた!また、ギリギリではあったが、去年も来てくれた?SさんとYさん(こちらは名前の方!)も駆けつけてくれ、人数的には少し寂しかったが、それを感じさせないくらい、賑やかな一時(しかし、深夜まで!)となった!SさんとYさん、これからも、

とにかく、何かに託かこけて、一人でも多くの客人があれば、それはそれで嬉しいし、意味があるのである！それは、新たな出会いや再会、そして交流の、さらなる一歩が始まるからである？！それがまた、我が「岳陽舎」の思いなのでもある！

これからも、こういう機会・光景が広がれば、さらに喜ばしいものとなる?!

S君、またよろしく!

・ 何でもよし！ 足を運べば 次がある？！

我が待つ^{ところ}場所は 岳陽舎だ！

64

93 我が「誕生日」、「馬齢を重ねる」如く?!肉体は、「覇気」を失う?!

今日は、4月18日（水）である。昨日（17日）は、私の66回目の誕生日であった！ウィークデーでもあったので、家族以外からのお祝いメッセージはなかった（ただし、福岡にいる次女からは、何もなかった！）。

もちろん、この歳になって、お祝いメッセージが欲しいわけではないが（本当である!）、ちょっとだけ？淋しくはある?!ある意味、これまでが、そうではなかったからである！

とにかく今は、それだけ、若者達も含めて？、みんなが、日々の生活（仕事）に追われているということであろう（過日の「海炎祭」の時に、SさんとYさんから可愛い？事前のプレゼントをもらってはいたが!）?!もし、そうであれば、逆に、多少不憫？であるようにも思う?!

否、待てよ?!それとも、まったく意識に登らなかった（無視された?）のか?!当然?、それも、考えられる?!もし、そうであれば、やはり悲しい?!

まあ、それはそれで、半分冗談ではあるが、しかし、たとえそうであったとしても、それだけ、今までが恵まれていた?ということでもあろう?!であるならば、気を取り直して?、（今の?）現実を受け入れるしかない！

そんなことを思いながらの、一日でもあった?!まさしく、のんびりとした（緊張感のない?）一日でもあったわけである?!何とも、お目出たい私でもあったわけである?!

ところで、確か昨年と同じようなことを書いたようにも思うが、自分の年齢が、まだ66歳なのかと思う反面、もうそんな歳になったのかという思い（さらに高齢者?となったのかという驚き?）も、一方であり、誰でもそうであろうが、かなりの矛盾した思いが募る一方である?!

ちなみに、昨年は、いわゆる「(前期) 高齢者」の仲間入りを果たすという、立派な?社会的変化が加わっていたのであるが、今年は、そういう意味では、何の変化もない?!唯の、節目の一日に過ぎなかった?!さしずめ、「馬齢を重ねる」とは、こんなことを言うのであろう?!

それにしても、日頃の不摂生、あるいは長年の「?」のツケが回っているのか、毎年々私の肉体は衰えるばかりである?!否、もっと露骨に言えば、醜悪?になっていくばかりである！

その最たるものが、身体の表面（皮膚全体）であるが、とりわけ、ある部位の吹き出物の惨状?である！初期の対応がまずかったみたいで、自己流の治療（自然治癒を期した?）ではうまくいかず、ほとんど困っている状況なのである！かれこれ、数か月を要しているだろうか?!本当に情けない、そして、醜い我が身なのである！

ただし、その他にも、病院にお世話になっているものもある！しかも、複数

で！だが、まともに落ち込むわけにはいかない！たとえ、演技してでも?!

そんなこんなで、今回は、何とも嘆かわしい誕生日譚となったが、大学（非常勤3コマ）の授業も2週目に入り、受講学生の顔ぶれ等も定まった！どの授業も、（予想以上に？）人数的には少なく、往時の自分からすると、本当に信じられない感もあるが（張り合いがない？）、それはそれで仕方がないし、授業が出来るだけでも、御の字としないといけないであろう?!

視線を、いつもの、私の海（湾）に転じると、そんな私の思いなど、まったく考えたくもありません？というような風情で、今日は、静かな波を漂わせている！それもまた、よいであろう！

- ・ 誕生日 祝われれば面映ゆ?!
 さりとて 何もなければ 淋し?!
- ・ まだこの歳? もうこの歳?
 とにかくまた 一つ歳を取った! 何も変わらず?!
- ・ 肉体は 意識とは別に 変わりゆく?!
 認めたくはないが つくづく思う!
- ・ 久し振りの授業! 何かが違う?!
 果たしてそれは 何なのか?! 喜び、やる気?!
- ・ 海の^き気は 吸わねば^{そば}傍に 寄って来ず?!
 我は、仕方がないが 海の子でなし!

（4月19日）

94 胡瓜に生き方を教えられる?!彼らは、いつ、どこで、それを学んだのか?!

最近、結果としては、かなりネガティブな（情けない？）記事が続いているが、今日（28 日）は、少し違った趣きで、我が 2 階ベランダからの眺望？を描いてみることにしたい！

端的に、それは、過日私が植えた、プランターの野菜、とりわけ「胡瓜」の成長風景についてである！

いつもの「眺望」とは違った風情？なのであるが、何と言われようとも、今の私にとっては、その光景は、まさに驚きであり、植物（野菜）の逞しさ（生きる力？）を、改めて知らされているということでもある！

是非、それを知らせたい、と言うよりは、そのことを、自分なりに受け止め、そして、それを、これもまた自分なりに表現しておきたいということである?!

早速であるが、それは、具体的には、一体どういうことなのか?!

一般に、蔓る（「弦」と表現するのがいいのか？）をもつ植物（野菜）は、自らの体（茎や葉等）を支えるために、まさしく「生きていく！」ために、常に先端の蕾？の部分から、長い髭様の「蔓 or 弦」を出して、その支え先を求める！

近接の、棒状の植物であったり、人の手で差し向けられた支え棒であったり（今や、こちらの方が圧倒的に多いが?!→農業や家庭菜園）、そうした、自らの身体以外の物体に触れ（それが、どんな素材のものであれ？）、しがみ付き、そして、一旦それに巻き付いたならば、余程のことがない限り、それを離さないで、次のステップ（成長）に進んでいく！

その手法は、常に相互に、二つ（左右）の髭様の「蔓 or 弦」を出して、どちらかに（もちろん、双方を前提としてる？）、そうした物体があることを確かめながら、しかも、弾力をつける（可動範囲を広げる）ために、弦巻状に巻き付いていくのである！

面白いのは、（誇張して言えば、ある種の教育論？となるが?!）、彼らの「生きる力？」とでも言うべきこの成長の仕方は、人間（子ども？）のそれに当てはめてみると、誠に示唆深いものがあるということである?!

例の、ルソーに始まる「児童中心主義」、すなわち「消極教育（出来るだけ、外から手を掛けない!）」、あるいは「農耕モデル」とも言われる、人間（子ども）の、内なる可能性、そして主体性（生きようとする意思？）を重んじる教育論（手法）のことであるが、自由放任、あるいは必要な時にだけ、最低限？外から手を掛ける、そうしたことを前提とする教育論であるが、そこには見えない、あるいは気づいていない（私だけかもしれないが？）ものがある?!

すなわち、今、私が胡瓜に教えられるものは、自らの体を、自らの力・工夫で支えるという部分で、そんな単純な（理想通りの？）捉え方では、（厳しい?）

現実を見誤るのではないか?!

単純に、それは、「風（空気の流れ）」との関係であるが、要は、あらゆる手立て、心構えを用意しても、彼らは、それ（風）に対しては、自らの力（意志？）で、例え近場にそれが準備されていても、それを「素早く！」掴んで、その物体に巻き付くことが出来なければ、その成長（結局は、生存？）はないということである！

※申し訳ないが、これについては、長くなりそうなので、この辺で止めておく！
この続きは、別シリーズ「教育協働への道」で、改めて書くことにする！

- ・ いつもの^{ながめ}眺望より こちらに目が向く？ そは何故？

情なし？^{おのれ}自分を 論すため?!

- ・ 弦巻の意味 と言うより その手法?!
誰が教えたのか？ 胡瓜は遅し?!

- ・ とは言え 見落とすな！ 風が存在！
なくては困るが 強すぎても困る！

- ・ その風は いつも優しく 吹くでなし?!
されど、ある時 チャンスあり?!

- ・ しかれど その極意?! 誰も教えず?!
だが、掴む力 内にはあるのだ?!

（4月28日）

95GW！今年は何故か？動かなかった！それには、実は訳があった?!

今日（6日）で、今年のゴールデンウィークも終わる！ただし、毎週が、「ゴールデンウィーク（別名？「シルバーウィークs」!）」みたいなものであり、そしてまた、今回は、泊を伴う遠出もしなかったのも、それ自体には、ほとんど感慨もない?!けれども、実は、それが正解だったのかもしれない?!

それは、ある意味結果論？ではあるが、前号（94）で紹介した、2階ベランダの「胡瓜」と「茄子」の世話（基本は、水遣り!）のことである?!本当に、毎日（2回?）水を遣らなければ、彼らは、枯れてしまうのである?!

そしてまた、日差しを調節したり、急な降雨や強風の影響を緩和したりするために、庇があるところとないところへ移動させたりもするのである!これらをやらないと、多分?彼らは、すぐにダメになるわけである?!

考えてみると、プランターで野菜を育てるということは、実は、そういうことでもあるが、もともとは、人間の欲望、身勝手さ（傲慢?）で、そのようにしているわけでもあり、可能な限り（本当にそう思う!）、その自覚と責任?はもたなければならない?!そういうことは、養育者?であれば、半ば当然のことなのである?!

だが、これまでは、そういうことは思ったこともなく、ただ漠然と、それらが育ち、その菜果?を食することが出来れば（姿・形が悪くても、その味も今一であっても?!）、それ自体が楽しみであり、夢でもあったわけである?!

しかし、現実（自然）は厳しいもので、病虫害の駆除も含めて、農業?は、本当に難しいものであり、少しでも油断すると、予想だにしないことが起きるのでもある?!

例えば、順調に（一応ではあるが!）育ち、最初の収穫も終え（一本だけであるが!）、このまましばらくすると、次の収穫が迎えられると思っていた矢先に（この場合は「胡瓜」のこと!）、そんなにも強くない風の仕業によって、そのプランターが横倒しになったのである!

これがもし、外出、ましてや遠出の外泊をしていたならば、すべてが水の泡となってしまったであろう?!

要は、上に伸び（過ぎ?）た胡瓜の葉や茎、そして、膨らみつつある菜果?の重さで、と言うよりは、高くなり、その分不安定となった、支え棒を含めた全体の骨格?が、風を大きく受けて、その圧力で、何の押さえもしていなかったプランターを、根こそぎ?横倒しにしたということである!

考えてみれば、至極当然であり、そのことを予期していなかった私は、またしても失態をやらかしたのである?!

幸い、それを目撃し、すぐに起こして、修復を行ったので（その方法・状態は、あまり威張れるものではないが!）、再び「胡瓜」は、その成長を進め、今、

3つぐらい？、多分食せる大きさになるようである！

一方、あまり（ほとんど？）話題にならない「茄子」の方は、当然背丈の方は伸びていないが（もちろん、胡瓜と比べて！）、葉の大きさといい、幹の太さといい、大変元気に、そして丈夫に育っている（微小な害虫もいたが、ほとんど取ってあげた！）？！

先日咲いていた大きな花が萎れて、その中から可愛い菜果？が、顔を出している（こうして実をつけるのだ！）！これも、多分、もう少しで食することが出来るであろう？！こちらも、楽しみである（あと二つ、小さな花が萎んでいるので、これも大丈夫であろう？！）！

ちなみに、私の海（湾）は、穏やかである！

- ・ 毎日が GWらし？
今年も自虐す？ S W s そは我か？！
- ・ されど、そも 取りようによっては 意味がある？！
我が菜果？の 命救えし！
- ・ 日差し 病虫害 そして強風？！
が、その他にも 落とし穴あり？！
- ・ 夢や楽しみ それだけでは やっていけず？！
本当に農業？は 難し？！
- ・ 胡瓜だけではない！ 可愛い？茄子にも 目は注ぐ？！
とにかく今は 海（湾）には注げず？！

（5月6日）

96 梅雨入り？したのに、何故か、その実感なし?!いきなり猛暑とは?!

今日は、5月18日（金）である。前号（95）を書いてから、かなりの日数が経っている！それなりの理由は幾つかあるのだが、一番の理由は、私のパソコンの不具合にある?!

液晶画面が、一部壊れたみたいで（その原因に思い当たる節もある?!）、まだ、その保証期間内でもあったので、思い切って修理に出しているのである！したがって、記事は作っても、実質的には HP 上にアップできないので（修理に出しているパソコンでないと操作出来ない!）、その作成を見合わせてきたなのでもある！

ということで、みなさんの目に留まるのは、かなり後になるかとは思いますが（2～3週間くらいかかると言われた!）、それにしても、記事作成そのものを、ある意味長期間放置？するわけにもいかないので、一応書き溜めておくという次第である！

ところで、実は、沖縄は、珍しく？奄美地方の（すぐ!）後に、梅雨入り宣言が出されたのであるが（ただし、いつだったかは、例によって？覚えていない！確か？8日？もう、1週間以上は経っている?!）、その徴し^{しるし}は、確かに宣言当日前後はあったものの、その後一向に、それらしき実態？がないのである?!まさに、いきなり梅雨を飛び越して、真夏の日々？となっているのである?!

とにかく、暑い！と言うより、湿度が凄い！これが、沖縄の夏、沖縄の猛暑なのでもあるが、何でこのようになっているのだろうか?!奄美の梅雨入り宣言に焦った？气象台が、それでは困るとでも思ったのであろうか？少しフライングしたようにも思う?!

ただし、今日まで、その状態が続いているわけであるが、流石に梅雨入り宣言は必要であろう?!今の曇よりとした空模様は、まさにそれに相応しい（ただし、やはり雨は降っていない!）?!梅雨と言え、これもまた梅雨なのである！

さて、最近は、本当に海（湾）への「眺望（記事）」がない?!やはり3年目（事実上は2年半!）ともなると、私の「東シナ海（湾）」を、半分見飽きてしまい？、それほど感慨も湧かないということであらうか?!

沖縄なりの四季の移り変わり、それに伴って現れてくる海（湾）の変化（時々襲う？台風も含めて）、あるいは周囲の家並みや緑のあり様の変化、それらは、すべて個別にみれば、まったく違うものであり、また見る人によっては、その時々^{時々}の光景（そこにある意味も?）は、その人にとっての、特別なものとはなるであらう?!

それは、ちょうど2年半前の私が、新たな自己、新たな生活を、あたかも貪りつつあったようにである?!

そんな中、改めて周囲の情景を眺めてみると、私の今年のベランダは、ブラ

ンター植えの胡瓜と茄子（現在、次の収穫物？が着実に育ちつつある?!）の他にも、幾つかの草花（小菊・ヴェゴニア等、その他は名前さえ知らない?!）が、それぞれの咲き振りで、その色彩を誇っている?!一方、花の咲かない観葉植物も、それらと、それなりのコラボ？を見せている?!

本当に小さなスペースではあるが、私の眺望の先は、海（湾）には申し訳ない？が、ほとんどが今、そこに注がれている?!そして、書き忘れそうになったが、そこに溶け込んでいる、ポット植えの、赤紫の？ブーゲンビリアが、今年はずーと咲いている！

その健気さと強さ？に、密かに感謝を捧げたい！

- ・ 梅雨入りの 宣言あれど その実態^{しるし}なし?!
暑さばかりが しやしやり出る?!
- ・ 焦って宣言 したとは言え？
それでも流石に それはなし?! 梅雨は何処^{いずこ}ぞ?!
- ・ パソコンの 不具合 そこここにあり？
己^{おの}が身体^{からだ}も 同じよう?!
- ・ 情景は 見る人によっても 見え方違う?!
何故ならそこに 個我ある故?!
- ・ それぞれの 咲き振り、色彩 見事なり?!
そんな光景 かつてはなく?!

（5月18日）

97 今日までもまだ、梅雨の気配がない！本当に、一体どうしたのだ？！

今日は、5月25日（金）である。気がつけば、もうすぐ6月に入る！とにかく、梅雨の気配がないと書いて（96）、それから、さらに1週間が経つ！本当に、一体どうしたというのだろうか？！

天気が良いというのは、無条件に？良いことなのであるが、こと梅雨時においては、多少気がかりではある？！何が、原因なのであろうか？！ただし、その理由（気象的原因）については、今回は、まだ情報を入手していない！例年、いわゆる「梅雨の中休み」が、沖縄では顕著にあるので？、それが、今年は、ある意味最初に来ているのかもしれない？！用語的には、おかしな話ではあるが、そういうことも、あるにはあるのであろう？！

ということで、とにかく、今日も快晴である！まるで、梅雨明けでもしたみたいである？！と言うより、沖縄で最も快適な、4月前後の？「うりずんの候」と言ってもよい？！風は心地よく、湿度も、沖縄にしてみれば、そんなには高くない！もちろん、気温も、驚くほど高くない（最高30度くらい？）！

目の前に浮かぶ？私の海（湾）は、かなり霞んでおり、一面薄青白い？色である！ほとんど波もなく、穏やかな海面^{うなも}が、ほとんど境目がはっきりとしない、はるか水平線の向こうまで続いている！長閑^{のどか}と言えば、まさに長閑である！

ところで、液晶画面の不具合で修理に出していたパソコンが、昨日の夜無事戻ってきた！予想よりは早く戻ってきたが、この間次女から貰ったオシャカ寸前のパソコンを使って、最低限の作業（本当は「仕事」だと言いたい？）は行ったが、もちろんHPへのアップはできなかった！

なお、私のパソコンは、データ消失はなかったので、以前のままであった！返却資料には、ほとんど（まったく？）分からないことも書いてあったので、どうなるものかと、一抹の不安はあったが、再開してみると、何の問題もなかった（少なくとも、今のところでは？）？！

修理士？は、一体どんな作業（修繕）をしたのか？私にしてみれば、ある種の「魔法？」のようでもある？！

ともあれ、今日から、私の記事作成の作業（仕事？）が、本格的に再始動する！パソコンを使った長時間の作業が、目や肩、腰、首筋、さらには臀部？の方に、かなりの負担を強いているのは分かるが、私には、どうしようもない？！

つつい夢中になるのがいけないのであるが、これからは、いい意味で（機会を設けて、いろんな休憩を取りながら！）、私の部位（必需品？）を労^{いた}わりながら（騙し騙ししながら？）、元気にやっ払いこうとは思っている！だが、果たしてどうなるのか？！

ちなみに、その後、私のプランターの胡瓜と茄子は、第1世代？のそれは、

何とか収穫が出来、美味しくいただくことも出来た（そう思えただけ？）！現在、第2世代？が、一応順調に育ってはいるが、なかなか予断も許さない状況にある?!

胡瓜の方は、うどん粉病？による、葉からの腐食が、特に下の部位で著しく？、上の方の花や実が、頑張って成長しようとしているが、全部が全部、うまくはいかないかもしれない！

茄子の方は、葉も、幹も太く、一時期花も沢山咲いたのであるが、何故か途中で落ち、大きく実を結ぶものは、ほとんどないようにも見える！ただし、ただ一つは、何とか収穫できるようには思われる?!頑張れ！茄子の子！

- ・ 最初に来たのが 何と？ 梅雨の中休み?!
おかし 不思議なことだが それもあり?!
- ・ とにかくも 雨降らざれば しんばい 心配事も増す?!
その一つが かれら 植物への水遣り?!
- ・ 戻ってきたパソコン！ 何の変りもなく 対応す！
そこに何があったか？ われ 我は分からじ?!
- ・ いた 労わると 心で つぶや 眩くも そのリアクション?!
なかなかうまく 成成はせず?!
- ・ 胡瓜と茄子 その後も見せるは 収穫の妙?!
出来ることは ただ待つのみ?!

(5月25日)

98 台風並み？の梅雨の襲撃?!されど、そも望まれしもの?!いと哀し?!

今日は、6月14日(木)である。ふと気がついてみたら、前号(97)を書いてから、もうかなりの日数が経っている!こんなに間隔をあけたのは、多分?初めてである?!何をしていたのであろうか?!

老いた?体に降りかかった幾つかの試練?(拗^{こじ}らせていた、臀部の吹き出物の切開、大腸ポリープの切除等)があったことも、その原因ではあるが(あまり書く気にはなれなかったということ?)、他の二つのシリーズ(「教育協働への道」「古代史の旅」)に、かなりの力を入れた(時間を取られた?)のが、その主因ではあろう?!

尤も、このシリーズも、前にも述べたように?、既に3年目を迎え、かなりのマンネリズム?が忍び込んでいるのかもしれない?!

さて、それはともかく、今日は珍しく?、梅雨が激しく、その存在を示している(今年の梅雨は、これまでそれらしくなかった?)!私のベランダが、ひと際そうなのかもしれないが、外は、ある意味台風並みの雨と風である!凄い!梅雨前線の影響なのであろうか?!

今はもう、すっかり馴染みのものになっている(新鮮さが無い?)私の東シナ海(湾)は、雨煙にすっぽりと覆われ、まったく見えない!空と海の区別がない!とにかく、これが、本来の、(沖縄での)梅雨の姿なのかもしれない?!だとしても、私の梅雨のイメージとは、程遠い?!

ちなみに、今ネットで天気図を見ると、何と何と梅雨前線が、沖縄の南海上にあり、それが、今日北上するという事になっているらしい!やはり、この雨風は、梅雨前線の影響だったわけである!いつのまに、そんなところにまで移動していたのであろうか?!

好天続きで、そんなことは、あまり気にかけていなかった!しばらくは、この近辺に停滞でもするのであろうか?!風は要らないから!、とにかく雨だけは存分に降って欲しい!

ただし、災害や農作物への被害がない範囲ではあるが?!それにしても、今年の沖縄の梅雨は、一体どうなっているのであろうか?!過日の台風(第5号)の時も、ほとんど雨が降らず(本島だけかもしれないが?)、このままでいけば、夏の水不足(渇水→断水?)は、多分必至であらう?!

この雨が、どこまで、その懸念を払拭できるか、ではある?!これもまた、哀しい願いではある?!

ところで、私は現在、目の異変(右目が真っ赤になっている!)で困っている!と言うか、その受入れ?に戸惑っている!まるで爬虫類のような充血?した目を、他人に見られるのも嫌であるが、その目を見る自分自身が、何とも嫌なのである?!病名は、医者からは正式には告げられなかったが、低気圧が近づくと

起きるものと言われた（毛細血管の膨張？が原因?!）！そんなことがあるのかと訝しくも思えたが、事実だから仕方がない！

薬は、意味はなく、そのままでよいということであったが、恢復には、2週間くらいかかるとも言われた！要は、このまま（自然治癒?）、その日を待つのみということである?!折角続けている、秘かな筋トレ?も、かなりのペースダウンとなる！

何とも、情けない話である?!ただし、視力の低下等の不具合はまったくない！ただ、人目が気になるだけである?!

余談ながら、明日から再び、我が奥さんが、宮崎の長女宅にお助け?に出かける！いつものことなので、あまり支障はないとは思いますが、果たしてどうなるのか?!この雨風は、どうなるのか?!

- ・ 台風並みの 雨と風 それも梅雨?!
私のイメージ どのもの?!
- ・ 水遣りより 雨風心配! これも梅雨?!
愛しき^{うえもの}植物 しばし凌げ!
- ・ 朝起きて 我が目見遣れば 何だこりゃ?!
酷^{つか}使いし付け?が そこに出た?!
- ・ 筋力を 付けたく励む 日々もむなしく?!
目の筋力?までは カバー出来ず?!
- ・ ^{あす}明日からまた しばし独り身! ^こ娘^ら孫達は喜ぶ?!
慣れたこと故 障りなし?!

(6月14日)

99 父の日と娘の誕生日が重なる！みんな元気で、らしく生きよ！

今日は、6月17日（日）である。次女の誕生日であるので、独り身？の気軽さ（寂しさ？）から、珍しく？短いが、お祝いのメールを、私自身から送った！だが、次女の返信から、実は今日は、「父の日」だということを知らされ、少し驚きもした?!

確かに、そうだった！頓着してなかったと言うより、数日前に、我が奥さんとも、そのことについて会話もしていたのであるが、当日である今日は、そのことをすっかり忘れてしまっていたのである！何とも、緊張感？のない私かもしれないが、みんな元気で頑張っって欲しい気持ちは、十分にある！

ということで、現在、独り暮らし中（1週間ばかり!）であり、「父の日」の話題や情報が飛び交うわけもなく（ある意味当然であるが!）、しかも、近年は、（父親らしいことをしていない?）私にとっては、その日は、あまり現実味はない日となっているのである?!

多少ひがみっぽく？言えば、「母の日」があれば、親に感謝するのは、その日だけでよいということである！それが、父親というものでもある?!ただし、何らかの言葉かけ（メール?）くらいは欲しいかな?!

そう思っていたら、今、我が奥さんが手助け?に行っている、宮崎県の長女からのメールも届いた（3番目の孫の写真添付で!）。何とも他愛もない、親子話である（なお、三女からは何もなかった!）?!

ところで、その親子話の延長となるが、その誕生日の次女の方は、年齢もそれなりに（かなり?）重ね、しっかりと自分の生き方を見つめ、仕事に向かい、彼女なりに?充実した日々を送っているようである?!

さりげない私への心遣いも、年相応の深みがあり、電話とはまた違った、メールという、言葉だけの遣り取りが、何故か今回は不思議な（神聖な?）ものにも感じられた?!

そんな私であるが、件の目（右目）の方は、徐々にではあるが、回復はしている！本当に、ビックリもした！とにかく、身体の至るところにガタが来ていること（老化?）は、確かなのである?!娘たちは、そんな父親を、多分気遣ってはいることであろう?!

そう言えば、台湾付近で台風となった第6号は、風はともかく、物凄い雨量を、沖縄・奄美にもたらした！北部の離島では、50年ぶり的大雨ともいう！何とも、今年の梅雨は、極端である?!

まだまだ、沖縄も梅雨が続くであろうが（今週は、ほとんどが雨だと言う?!）、一応渇水・断水の心配は、かなり遠のいたようではある?!

最後になるが、現在、サッカーのロシアW杯が始まっている！毎日、録画が中心であるが、試合を見ている！日本戦は19日（火）であるが、今から楽し

みである！

考えてみると、こうした光景は、今までにはなく、私のサッカー（観戦！）好きは（ただし、国際マッチだけだが！）、かなり本物になりつつある?!暇になったこともあるが、何故か見入ってしまうのである！

どこかでも書いたと思うが、一言で言うと、野球は打順やポジション（守備）が決まっており（役割分担の固定化?）、その限りのゲーム展開で、しかも、ピッチャーの投球からすべてが始まるという特徴があるが（それはそれでよいが!）、サッカーの場合は、そうしたものが、事実上ない！

すべて、その時その時の状況次第で、瞬時に自らの役割をそれぞれが察知し、自らの判断で有効裡に動く！そこが、何とも面白いのである！

- ・ 父の日と ^{むすめ}次女の誕生日 珍しく重なる?!
メールの遣り取り いつもと違う?!
- ・ 父の日は 母の日とは まったく違う?!
そうと知りつつ どこかに期待?!
- ・ 自らの 生き様語る ^{むすめ}次女なれど
親なら分かる? その“らしさ”?!
- ・ 今日だけが 晴れて終わるらし ^{びより}梅雨日和?!
それでも安堵の 蒼い空?!
- ・ どの国も 凄いぞ! とにかく頑張れ!
それにしても ^{しょうねんいずこ}かの野球少年何処へ?!

（6月17日）

100 大きな節目！恰好だけは、一人前?!だが、想いは大海へと注ぐ?!

今日は、6月24日（日）である。いよいよ本シリーズは、100号目の、大きな節目を迎えた！およそ2年半の、ここ宜野湾市大謝名の拙宅ベランダからの眺望に託^かこつけた、私のエレジックな？日常譚（日記？）であるが、随筆と短歌のコラボ作品でもある?!

自称？作家のつもりで書いてはいるが、そう思っているのは、実は私だけかもしれない?!だが、何度も言うように、今のところ、それはそれでよいのではないかと、高を括っている次第でもある！とにかく、唯我独尊？、よく書いてきたものである！

余談ではあるが、鴨長明や吉田兼好に（ほとんど何も知らないが!）、それとなく憧れて（実際は、無理矢理自己投影させて!）書いてきたことは事実である！まったくの不屈き者？であるわけである！ちなみに、清少納言は、まったくの埒外である！

ということで、今改めて、その新たな第一歩を踏み出すことになるわけであるが、そう言えば、昨日、昨年より1日早く（例年並み!）、沖縄の梅雨明け宣言がなされた！最も期待された降雨量は、過日の台風6号がらみの大量降雨があったにもかかわらず、例年の76%（那覇市は5割程度?）であったということである！

これから迎える本格的な夏の到来にあたって、水不足、取水制限の不安は、例年通りとは言え、流石に拭えないであろう?!やはり、台風任せの、哀しき運命ではあるのである?!

ところで、その哀しき運命と言え、昨日は、「慰霊の日」であった！73年前とは言え、今もなお、沖縄の人にとっては、決して忘れることのできない日である！様々な想い、様々な記憶、そしてやはり怨念？が、人々の間には、どこかに去来することであろう?!

私に言えることは、そういうことでしかないのであるが、今後、それらはどうなっていくのであろうか?!そこに、何がしかの“光”が見えてくるのであろうか?!しかし、今は、ただ見守ることしか出来ない私なのでもある?!

そんなことを思いながら、窓越しに見るベランダからの眺望は、いつもの蒼碧の海面の、私の東シナ海（湾）が大きく横たわっており、その上には薄い雲が筋状に走っている！そして、夏特有の積乱雲が、遥か北部の上空に見える！夏本番と言え、まさにそうなのであろう?!

さて、前号でも書いたが、このところ、深夜のサッカー観戦で、寝不足、生活リズムの変調が続いている！流石に、早朝？の放送は録画で見ているが、毎試合、本当に熱戦が続いている！評判、実力通りの力を発揮している選手もいるが、どうも期待はずれの？選手もいるようである！それはともかく、彼らの

身体能力、その闘争心、激しい身体バトルは、どこか異次元の世界の祭り？のようでもある?!

かくして、選手の名誉？執念？、はたまた本能？だが、そんな単純な（薄っぺらな？）言葉では表せないような彼らの動きに、何故か圧倒されている日々でもあるが、本当に凄い迫力である！今夜（翌朝？）、日本が、再び登場するが、相手は、アフリカの強豪セネガルである！とにかく、何とか勝ち点を取って欲しい！頼むぞ！日本！

どうでもよいことであるが、昨日、我が奥さんが戻ってきた！少し体調を崩していた（風邪？）みたいだが、再び私の日常が戻って来た（そんなに変わりはない？）！やはり、気分的には、本当に楽だ！感謝、感謝！

- ・ 100号は やはり大きな 節目！
願うは兼好・長明?! それとも健康・長命?!
- ・ ^{しよぎよう}諸行の無常に ^{かこつ}託けて
とにかく続ける この^{しよぎよう}所業?! ただしその^{きわ}極まだ！
- ・ 沖縄の 梅雨明けは
その後の水不足と 隣り合わせ?! これが^{さだめ}運命だ?!
- ・ そのスポーツ 得体の知れない 異次元^{まつり}祭?!
世界が熱狂する はずははず?!
- ・ 体調を 崩して戻った 我が奥さん!
回復の後は 再び頼む?!

（6月24日）

- ・ 北極星 ^{とうち} 沖縄ではそを ^{に め ふあぶし} 子の方星と呼ぶ
 ^{あかり} 街火の乱舞に ^{ひかり} 光は鈍く
- ・ ^{に め ふあぶし} 子の方星 我が位置示す 星なれど
 ^{く も さえぎ} 薄雲が 遮り ^{かす} 光幽けき
- ・ 光、光、光 何照らす それなのか
 明る過ぎれば それも分からず
- ・ おきなわを 照らす光は 乱反射
 束ねしプリズム ^{たれ} 誰ぞ創らむ
- ・ 闇の中 ^{ひとすじ} 一条の光 見えぬれば
 救われし人ぞ さぞも多けれ

- ・ ひさかたの 光のどけき 春の日は
誰にもあれど 詠むは別

- ・ 夕日差す ^{うなも}海面の光 セピア色
^{あ お}昼間の蒼碧は ^{いずこ}何処に失せぬ

- ・ 夕暮れの ^{もや}靄を照らす その光
鈍く明るく これも沖縄

- ・ ^{ていーだ}太陽の光 熱く射す
月の光はと 仰ぎ見る いと涼しき

- ・ ^{ひかり}陽光求めて 棲む生き物
人の世が 求めし光 かくあるか

101 とんでもない七夕の日！自然の業とは言え、実に恐ろしい?!

今日は、7月7日（土）である。気がついてみたら、節目の100号を書いてから、既に2週間以上が経過している！この間、深夜のサッカーW杯のテレビ観戦や台風7号の襲来等で、十分に書く時間が取れなかったということであるが、ある種の達成感（安堵感?）もどこかにあり、この「眺望記」、それ自体への愛着（書きたいという執念?）が、少し変質してきている（減じている?）ということなのかもしれない?!

その年々、その時々、もちろんそれぞれに違うのであるが、四季の移り変わりとか（沖縄にも、それなりにある!）、恒例行事・儀式等（誕生日等を含む!）の進行は、基本的には変わらず、その都度その都度のテーマ選択（書きたいこと!）に、少し飽きてきたということもある?!本音を言えば、やはり「マンネリ化」ということであろうか?!

それはともかく、7月7日と言えば、いわゆる「七夕の日」である！あの「天の川」が見えるのかどうか（彦星と織姫が出会えるのかどうか?）といった、まさに長閑のどかで、ロマンティックな話も交えながら、本格的な夏の入りを迎える日なのであるが、今年のそれは、そんな話題・想いなどまったく寄せ付けない、本当の（あり得ない?）自然の猛威（列島に縦断して停滞する梅雨前線上の、西から東への移動降雨!）に、完膚なきまでに叩きつけられている有様である！

数十年に一度?!の大災害ということであるが（ただし、毎年、どこかで、そのようなことが起きてはいる!）、こんなに広範囲で、継続していく降雨水害が、かつてあったであろうか?!何という恐ろしさなのか?!その惨状や被害状況を見るにつけ、実にやるせない思いが募る！

ちなみに、現在、東南海上に台風8号があり、予報によると、10日（月）頃、沖縄本島を直撃するようである！先の第7号、そして、その前の第6号も一応直撃し、かなりの雨風を残していったのであるが、今回の第8号は、勢力が強く、その猛威が心配されるところである！

家の中に入れれるものや、補強ができるものは、可能な限りそうするつもりであるが、そう出来ないものも多々ある！ほとんどが、地植えの野菜や花木であるが、彼らには、申し訳ないが、どんなに悲惨な状況になろうとも、絶えてもらうしかない！

今年は、これが何回来ることであろうか?!降雨は欲しいが、必要以上には要らない！とにかく、自然は、本当にままたらないものである?!だから、善と悪の両面性をもつ神が、この日本では成立するのでもある?!

眼前の、私の東シナ海（湾）は、今はまだ静かではあるが、少し濁っているようにも見える?!干潮時を迎えているのかもしれないが、あの蒼碧の海面は土色じみていて、これからの風雨への不安を募らす?!サッカーW杯で盛り上がっ

た日本ではあるが、今回の災禍が、完全にそれを打ち崩してしまった！

人が生きるということは、多分そうしたことを含めているのであろうが、その渦中にある人々にとっては、目の前の現実、そのことだけが重くのしかかる！

こんなことを書いている自分が、何とも複雑ではあるが、とにかく、まずはそれを耐え忍ぶ他ない?!亡くなられた方達のご冥福を祈るとともに、被災された方達の踏ん張りをただ願うのみである！

- ・ 眺望記と 台風
同じ“号”でも その意味違う！ そこには何が?!
- ・ 天の川 眼下の猛威に 口にもされず?!
されどそのロマン いつかまた訪ず!
- ・ 今度もまた ひたすら耐えてと 思う我^{われ}?!
今年はこれが 幾度続くか?!
- ・ 善と悪 この二面性 もつ故に
神と呼ばれる 日ノ本の自然?!
- ・ 海^{うみ}（湾）を見つめる 我が眼^{まなこ}!
静かではあるが 濁りし海面^{うなも}に 不安募らす?!

（7月7日）

102 こんな時に、知りたくなかった？あの情報！人の世はもどかし？！

今日は、7月9日(月)である。一昨日、最近あまり乗り気ではなかった？、本シリーズの執筆を、やっと再開？できたばかりであるが、実に恐ろしい惨状の西日本(縦断)豪雨についてはともかく(現在、私のような気儘な生活をしている者が、話題にするのは憚れる！)、そのため(結果的には？)、ほとんど目立たなかったが？、もう一つのマスコミ報道が、どうしても気になって、続けて書くことになった！

そこでは、「人の死」としては同じなのであるが、かたや「災害による痛ましい死」、一方は、本当に世間を震撼させた、ある宗教団体の、稀に見る凶悪な？犯罪(とんでもない事件の連続であった！)の、長い裁判の末の「罰としての死」(死刑執行)が、マスコミによって、同時に知らされたのである！

私としては、ある理由(私自身のこだわり？)から、その裁判の行方については、まったく頓着してこなかったが、すべて結審し、この度、23年目にしでの決着？となったということである！

ただし、これをもって、本当の決着となるのかどうかは、私には何とも言えない?!と言うより、心の中では、そういうことはなかったことにしておきたい、否、存在したこと自体を認めてはいけないという思いが、どこかに沈潜していたようにも思う?!

世直しとか、正義とかは、時として、一つ間違えれば、狂気を誘うこともある?!しかも、その狂気は、ある意味残念ではあるが、本当に真面目な人に、多く憑り？つくようにも思う?!そこが、悔しくてならないのでもある?!でも、やはり罪は罪！厳罰は、致し方ないのでもある！

堅い、視野が狭い、etc.我々は、そんな評価を得てして行いがちであるが、本当のところはどうなのであろう?!結果的には、そうした情動(盲目的ないしは強迫的行動?)を、ある特定の人物に捧げ、殺人という行為まで行ってしまったのであるが、新聞記事によれば、彼らの多くは(ある人物を除いては全員?)、その罪の深さ、大きさを知ると共に、悔悟の情と、自らへの罰を真摯に受け止めようとしていたということである?!

何と哀しい、何と切ない結末なのであろうか?!ただし、一方で、被害者・遺族にあっては、とてもではないが、その恨み・無念の情は、決して消え去るものではないであろう！

そちらについては、本当に申し訳ないが、私の思い及ぶものは、何一つない?!軽々に論じることなど、決して許されないということである！まさに人の世は、もどかしい?!その一言に尽きる?!

ところで、懸念される台風8号は、予想より少し遅くはなっているが、沖縄地方に近づきつつある！しかしながら、当初の予想コースからは、かなり南(西

向き)の方を通り、沖縄本島への直撃(暴風域に入る)はなさそうである!とは言え、勢力は強く、現在この辺りも既に、その強風域に入っており、かなりの突風が我が家を襲っている!

直撃の宮古・八重山地方は、いつもながらの被害を受けそうであり、今年もまた、同じような悲願が繰り返されることになる?!雨は降って欲しいが、最小限の被害で、是非あって欲しい!

ただし、今の私の細^さきやかな願いは、やはり庭やベランダの野菜や花木の無事の一事である?!申し訳ないが、それも事実である?!

・ 書くのも憚れる 豪雨の災禍!
何故にこうした 悲劇が襲う? 人の世はかくもある?!

・ 知りたくなかった?! その^{しらせ}報道!
されどその^{こと}事実 忘れてはいけない! 特に“何故”を!

・ “正義”とは 時として 狂気を誘う?!
そこに何があるのか 為政者よ、分かれ!

・ 台風は 沖縄にとっては 二面の神?
そのどちらかでは 生きてはいけぬ?!

・ 繰り返す 台風災禍!
そんな中 願うは無事の ^{いちじ}その一事のみ?!

(7月9日)

103 いつの間にか、学校は夏休み！それにしても、暑い?!

今日は、7月23日(月)である。あの102号を書いてから、再びあつという間に、2週間が過ぎた！暑さのためとは言わないが、何故か、その後も？、なかなか書く気にはなれなかった?!

と言うのも、凄まじい豪雨の後は、熱波、酷暑の連続！気温が相対的に低い沖縄にあっても、何故か憂鬱で、書くことに集中出来なかった訳である?!

本当に、日本列島は変わってしまった?!そしてそれは、地球温暖化の、次なる段階の幕開けかもしれない?!台風が、次から次へと発生し(それ自体は、いつもと同じだが?!)、その影響が、連続する豪雨となり、本当に列島は、暑さと豪雨で、相当まいつている?!

ただし、沖縄は、例年のことでもあるが、気温は、本土よりもかなり低い！冗談かもしれないが、沖縄は、いずれ避暑地となるかもしれない?!だが、やはり、避暑地には台風は要らない(似合わない?)?!

でも、青い海、青い空！時より寄せる、海からの心地よい風！私は、海に潜ることや海辺での休憩(「なかゆくい」)はやらないので(そして「ゴルフ」も!)、沖縄の(夏の)魅力など、ほとんど語れない(分からない?)?!

そんな中、気がついてみると、いつの間にか、学校(公立学校)は夏休みとなっている！大学の方は、8月上旬からであるので、あまりピンとこないが、いずれにしても、非常勤で週2回程度しか出校していないので、私の方は、毎日が夏休みのようでもある?!

だが、その夏休みが来れば、いわゆる「前期」の授業も終わりとなるので、残された、私の大学での授業も、10月からの「後期」のみとなる！いずれは、そういう日が来ることは明らかなのであるが、徐々に、私の大学教員としての生活も終わりを告げる！

本当に淋しいものとはなろうが、だからと言って、どこかでもう一度やれと言われても、これもまた困る(尤も、そういう話もないが!)?!

ところで、改めて名状するが、「私の古代史の旅」は、その後新たなシリーズで頑張っているが、なかなかスムーズに進まない?!やはり独りでは、限界があるということか?!

しかしながら、今更？仲間も集えない?!とにかく、急がず、焦らず、やっていくしかない！それにしても、我が国の古代史は、何故、こうも難しいのであろうか?!そのこと自体を文字にしたものがないと言えば、それまでだが、実は、「記紀」をはじめ、あることはあるのである！

しかも、様々な人が、様々な形で、その史実(であったろうこと)を解明、公表もしているのである?!それらが、バラバラ？だけなのである?!最近は、本当にそう思う?!

独りと言え、もう一方の「教育協働」も然り?!いろんなことを語ってはきたが、なかなか、その広がりが見えない?!若き「イノベーション NEXT+」に期待するところ大ではあるが、これには、かなりの時間が掛かる?!

教員採用試験（一次試験）も終わったが、F君やS君達は、どうだったのか?!早く、次のステップに進んでもらいたいが、とにかくその試験に合格しなければならない!

だが、それだけで、今を、そしてこれからを生きるわけではない!これは、不条理ではあるが、冷徹な事実でもある!

サッカーW杯の余韻も、少し残っている?!夏の高校野球も始まっている!そう言えば、大相撲では、上位陣の体たらく?を尻目に、若手が頑張っている?!

・ 豪雨と熱波 列島危うし?!

とにかく^い凄^い 自然の猛威? されど生^いく!

・ 世界的な 異常気象?!

だがこれが 当たり前^いに なるとも言う?!

・ 独りでは やはり難^{かた}し 古代の解明?!

されど仲間は さらに得難^いし?!

・ これもまた 独り故?!

“教育協働” 尽くす語りも 見えぬその後?!

・ スポーツ界 五輪モードで さらに盛り上^いぐ?!

若手の台頭 待つはそれ?!

(7月23日)

104 とんでもない台風（12号）の進路！それでも、その理由はある?!

今日は、7月30日（月）である。明日で、いろんなことがあった（特に、そう思う?!）、今年の7月も終わる！先週 103 号を書いてから、また1週間が過ぎた。書く（載せる）気が起らないと言えば嘘になるが、なかなか以前のように、本気で（せっかちに?）取り組めないのである（そのせいか、102も103もまだ、HP上にはアップしていない!）?!

ほとんどが、二階の書斎でのパソコン作業なのであるが、一階からの Wi-Fi 電波が弱いため、外のベランダに出ないと、インターネットがうまく作動しないことも、実は、理由の一つではある（他にも、原因はあるが?!）?!暑さや、台風等による雨風で、ホームページにアップするのが面倒だということである?!

そんな中、今回もまた台風のこと、頭を悩ませている！発生場所はともかく、その進路が、東から西へ、そして北から南への、まったく今までにはなかった?経路である！一体、地球はどうなっているのでしょうか?本当に、信じられない動きである。

だが、説明を聞くと、理由は分かった！ということで、そのことも含めて、気象予報の技術と言うか、その科学力?には驚きでもある?!!多少のズレはあったが、ほとんど彼らの読み、予報で台風は進んでいる！皮肉にも、何という進歩なのである?!

とは言え、困ったことに?、現在その台風は、九州南部（東シナ海）に降下しており、まったく想像もしていなかった沖縄周辺の海に、その影響を及ぼしつつある?!

明後日、最近では珍しい（最後かも?）、その東シナ海上に浮かぶ渡嘉敷島（国立沖縄青少年交流の家）に、教員免許状更新講習の講義のために渡ることになっているが、どうなるのでしょうか?!!今日自体は、曇り日の天候ではあるが、何とも薄気味悪い眺望である?!

ところで、前々号で触れた「ある宗教団体?」について、残っていた6人の刑執行が、4日前に行われた！再び複雑ではあるが、真相説明?とは別に、この執行が妥当であったのか、そしてまた、件の「死刑」か「終身刑」かの議論が加速される?!

単なる「人命・人権」だけで議論されて欲しくないが、繰り返すように、今回の執行は、何ともやるせなく（ある人物だけは仕方がないにしても!）、まさに「罪と罰」の現実不条理を、改めて感じさせるものである?!

これと関わるかどうかは、人それぞれであるが、正義とか、時代・社会のあり方に目覚め、精一杯生きよう（世直ししよう）とした人間（若者達?）には、切なさと共に、称賛の感も覚える?!

唐突だが、今回のNHK大河ドラマ「西郷どん」も、（かなりの誇張と創作が

ただし、昨日成就したベランダのミニ模様替え？も、今の私には、その価値あるものの一つである?!

・ ベランダの 模様替え一つが 悦びに！
 そんな日々を ^{われ}今の我なす?!

90

105 ささやかな、夏の恒例イベント?!だが、体力衰え、疲れも増す?!

今日は、8月26日(日)である。あっという間に、この8月も過ぎ去ろうとしている!この間、様々なイベントが、公私共にあった!その最大?(あくまでも、私にとっては!)のものが、恒例の、お盆(新)を利用した、長女(宮崎県在)一家と三女(岡山在)の帰省(都合10日間)であった?!

久し振りの家族全員集合の機会であったが、残念ながら次女(福岡在)は、勤務の都合上、今年は合流できなかった!正月は、沖縄での集合はないので(いつしかそうになっている?)、1年振りの、我が家(実家?)での賑やかな再会である!

男の孫3人(長女の子/小4・2人と3歳児)の凄まじいパワー?に圧倒されながら、何とか「優しいが、威厳のある?祖父」の振る舞いは出来たが、いつまでそれが続けられるのか?とにかく、体力の衰えは、如何ともしがたい私ではあった?!

ちなみに、「empty nest(空の巣)症候群」というものがあるが、私は、1年のほとんどは、その「empty nester」ということになる(我が妻がどう思っているのかは分からない?)?!

だが、幸い?、現在の我が家は、3年前に越して来た新居?ではあるので、実体(態?)的には「empty nest」ではない?!やはり、そこには、長い年月をかけた、子育ての光景(痕跡)が、あちこちに残されていなければならない?!そうでなければ、nest(巣)とは言えない?!

ただし、いずれにしても、その「nest(巣)」で、毎年家族全員が出会えるとは限らない?!突然の悲劇や時の流れが、否が応でも、それを阻むからである?!私(達?)は、その意味では、まだまだ幸せなのでもある?!

ところで、どういう訳か、ここ沖縄は、数日来、降ったり止んだりの雨模様の日が続いている!台風の影響はないはずだが、不安定な大気が、近辺で漂っているのだろうか?!

湾の出口付近の海面は、灰黒色の低雲に覆われ(多分、そこは雨が降っている?)、その湾を取り囲むように?西側に剣状に突き出ている、右後方部の読谷半島の低く、緩やかな丘陵が、幽かな陽の光を浴びて、うっすらと明るく浮かび上がって見える!多少幻想的な光景であり、通常の、私の好きな蒼碧の海(湾)も、もちろんいいが、これもまた一興ではある?!

先程は、突端のホテルの白い建物が見えたが、今は、残念ながら灰白色の垂雲の靄の中に隠れている!

本当に、時は刻々と変わっていく!そして、その眺望もまた、変わっていく!しかも、それは、同じように見えても、決して同じものではない!私の日々もまた、刻々と変わっていく!しかし、当然それは、決して同じものではないの

だが、受け止め方（眺望？）としては、何故か、同じもののようにも思える?!

これが、あの「サンデー毎日」の為せる業なのでもあろう?!変わらないといえ、変わらないのでもある?!

現在、長い?夏季休暇中の大学ではあるが、最後の「社会教育実習」で、受講学生達は各地で頑張っているはずである?!ほとんど案じてはいないが、それぞれの地で、貴重な体験を頂いていることであろう?!

だが、これも、今年で最後である（変わっているのである!）!しかし、よく考えてみると、受講学生にあつては（受け入れ側も?）、最初も最後もない!その時が、すべてとなる!

同じイベントでありながら、意味、そしてその人の眺め方、位置づけが違ふのである!それが、人の世（の交わり）であり、世代（のつながり）なのでもある!

- ・ 毎年の 1 回切りの 恒例行事!
喜びだが 疲れも増す?!
- ・ Empty nest 哀しくはあるが それは真実?!
集えるだけでも 良しと思う!
- ・ 変わらぬようで 日々変わる 我が眺めし光景?!
好きも嫌いも 一興はある?!
- ・ サンデー毎日 認めたくはないが 日々はそれ!
脱する術は いかにある?!
- ・ ほとんどが 最期と言うは 我が都合!
ただまだ言えるは 余裕とも?!

（8月26日）

106 爽やかな風に秋の気配？だが、それは台風のせい?!それでも良し！

今日は、9月3日（月）である。今年もまた、幾つかの出会い・交流があった8月（夏休み？）ではあったが、結局は、いつものように？淡々と過ぎ去ってしまった！

そんな中、徐々に、その夏が過ぎ去ろうとしていることも、朝夕の爽やかな風が、私に告げてくれている?!台風21号の接近のせいだとは思われるが、やはり秋は確実に訪れている?!

幸い、その台風は、沖縄に接近はするが、猛威は避けられそうである（ただし、本土への来襲が危惧はされる!）?!申し訳ないが、真っ青な空、高く白い雲、まさに今日は、秋晴れの沖縄である！

遠くを眺めてみると、海（湾）全体をほとんど覆っているコバルトブルー（青藍色?）の海水が、小さな白波を抱きながら（最前線の波打ち際付近は、コーラルブルーが少し見える!）、それぞれの岸に打ち寄せている！

確実に、台風の影響を受けているのであろう?!そのせいかな?、（今のところ）扇風機も要らない?、今日の私の書斎でもある！

ところで、昨日から、市議選が始まった！我が家の前の狭い道路も（結構交通量が多い！私道らしいが、実際は公道化している!）、何台かの遊説車が通り、選挙戦の火蓋が切られた（市長選、知事選も控えている!）！

理由は知らないが、家の駐車場の出口（公道?右脇）には、候補者のポスター掲示板が立てられ、それぞれの顔が、得意満面に?出揃っている!「沖縄のため、G市のために、頑張ります!」という各候補者の声が、否が応でも我が目、我が耳に届くのであるが、私にしてみれば、何故か、空々しい気もする?!

そんな簡単に変わるものか、変われるものか?!でも、そう言えるのは、ある意味羨ましいとも思う?!いずれにしても、再び沖縄は、連続する選挙結果に一喜一憂の日々となる?!それにしても、本当に、沖縄には何が必要なのであろうか?!

さて、学校も再開した！教員をやっている卒業生達は、再び?忙しい毎日を送り出していることであろう?!数日前には、その卒業生二人（H君とO君、島嶼文化教育コース）と、久しぶりにまた、居酒屋で飲んだ!やはり、良いものである！

だが、時間が過ぎるのも早い（午前様にはならなかったが?）?!O君は、前日、毎年 of 北海道の秋の味覚（トウモロコシ）も届けてくれていた!彼はまだ、採用試験に通っていないので、是非今年は吉報が欲しいところである（年齢も相応となり、随分と、教員の顔もしてきた?）！

なお、子ども地域教育コース1期生のF君とのダブル合格を念じている次第でもある（合格発表は10月末らしいが、二人とも2次に進んでいる!）！

ちなみに、顔を見せる若者（卒業生）達もいれば、何の音沙汰もない若者（卒業生）達もいる?!それで良いのだと、自分に言い聞かせながらの日々でもあるが、みんな、精一杯生きてはいるのだ?!そう思っている!

最後になるが、大学の「社会教育実習」も、先月で、ほとんどの学生は終わり（事件・事故等はなかったようだ?）、後は、提出レポートや実習記録簿をチェックし、急いで評価を出さなければならない!いろんなところをお願いしたが、どのような塩梅なのであろうか?!

報告会を兼ねた研究会も、月末（27日）に準備しているが、これが、何らかのさらなる成果・触発?を生めば、最後とは言え、何よりなのだが?!果たして、どうなるのか?!

- ・ 気がつけば 秋の気配?!
台風の せいではあろうが? やる気も変わる?!
- ・ クーラーも 扇風機さえも 要らない?!
そんな季節が じきに来る?!
- ・ 強く激しく 訴える候補者?!
その想いと迫力 どこから出る?! ある意味羨まし?!
- ・ 我を気遣う もの 若者もいる!
そうでない もの 若者もいる?! どちらも尊し?!
- ・ 吉報を 待つだけの 我なれど
ひとり 若者によっては 複雑なそれ?!

（9月3日）

107 秋を迎える我が眼（心？）?!移ろう日々に私（詩？）的变化?!

今日は、9月14日（金）である。昨日は、毎週木曜日の、イノベーションNext⁺の代表であるF君の事務局作業日で、今年度第2号（通巻10号）の機関誌『岳陽』の編集を手伝った?!

これについては、近々正式な発行となるので、みなさんには、乞うご期待！ということになるが、実は、先週から始まったF君の三線練習が、本格的に始まった（予想外にそうなのである！）！

本当は、きっかけさえあれば、いつでも始めたかったのであろう?!流石?、沖縄の男子（青年!）である?!あるイベント?（そう呼べる代物ではないが!）での、私のハーモニカ（orギター?）とのコラボを企てているのであるが、果たしてどうなるのか?

二人とも、その辺は楽観的?で、我が奥さんも巻き込んでの、楽しい一時であった?!

とにかく、私一人では、どこか気恥ずかしく（否、侘しく?）、なかなかその気にはなれないのであるが、さほど上手くはない（少なくとも、今のところ?）F君となら、気軽に、そして、楽しくやっていけるのかもしれない（F君、ごめんね!）?!

実を言うと、何かスポーツにも興じて、健康と体力を、そして、他ならぬ「気分転換?」（日常の大転換?）を図らなければいけないのでもあるが、まずは（またしても?）若者の助力?を得て、こうした時間を持つことになりそうな私である?!

ところで、昨日は、三女の誕生日でもあった!昨年もそうであったが、ここ数年は、彼女に、素直に「おめでとう!」とも言えないのであるが（次女は、それ以上?）、父親としては、何らかのメッセージは送りたいかったので、一応は電話をしてみた!

もう、その時間は帰宅しているだろうと思い、かけたのであるが、出なかった!友達?と食事にでも行ったのかと、秘かに?期待したのであるが、何のことはない!世話になった人の送別会で、遅く?なったということであった?!

私の落胆?は、かなり大きなものであったが、本人はいたって呑気で、まるで自分の誕生日はどうでもよいというような、淡々とした反応であった?!誠に、困ったものである?!

そんな中、前にも書いたように、最近は、我が家のベランダには、毎日涼しい?風が吹き抜けている（偶に、驟雨も?）!もちろん、気温は、そんなに変わりがないのであるが、確実に沖縄の秋も進んでいる?!

現在、今年一番の強力な?台風（22号）が、遙か南方海上を、ひたすら西走しているようであるが（今年は、この現象は珍しくない!）、幸い、宮古・八重

山の南西諸島にも、ほとんど影響は与えないようである?!直撃を受ける?フィリピン、台湾、中国南部?は、それこそ大変な惨劇?となるかもしれない?!

全国各地への豪雨、台風、そして地震と、本当に、今年の夏は、災禍の連続であったが、運動会やコンサート等の話も、一方では出ている!これから、知事選や市長選(G市)も佳境に入ってくるが、結果はどうか?!

見渡せば(夕方5時半)、私の東シナ海(湾)は、西にゆっくりと(台風のせい?)、灰白色の?、崩れた積乱雲?の、横に繋がるかたまりが、夕日に照らされた、薄黒い蒼碧の水面の上空を流れている!

その上に、薄青色の空が、優しく?それを見つめている?!波は、ほとんどない!これも、この海(湾)の秋の姿である?!

・ ^{さんしん}三線と 　　いかに合わすか　　ハーモニカ?!

無茶を覚悟で　　チャレンジする?!

・ ‘おきなわ’の　‘おのこ’となりて　弾く三線!
羨ましくもあり　切なくもあり?!

・ 世話になったと　　^{おわかれ}行く送別会!

^{おのれ}己の^{うまれ}誕生日　　^びしまい込む?　　^{むすめ}哀しや三女?!

・ 豪雨、台風、地震!　　いずれも怖い　　ものなれど
何かを気づかす　　ものともなる?!

・ 秋の^う海(湾)^み!　　幽かに弱く　　陽の光
それと告げるは　　我が錯覚か?!

(9月14日)

108 中秋の名月?!懐かしきを思い出す?!だがまた、あの台風が?!

今日は、9月24日(月)である。昨日が「秋分の日」で、今日は、その「振替休日」である。何故か?、本日が、いわゆる「中秋の名月」ということらしいが、沖縄は、遙か南方の台風のせいかと思われるが、あいにく今日から天気が悪くなり、折角の、その名月は見えないかもしれない?!

その「非常に強い」台風24号は、今年一番の?!脅威とも言われ、現在、フィリピンの東を西寄りに進んでいるようである!今後発達しながら沖縄に近づくと見込みであるが、まだまだ、その後の進路が明確に定まっていないため、戦々恐々である?!

そんな中、これを書いている今、俄かに猛烈な風と雨が、私のベランダを襲ってきた!驟雨?とは言え、これからの天候を暗示しているようにも思える!今回も、被害、影響が最小限であることを、ひたすら祈るのみである!

ところで、昨日、事前に連絡はあったが、教育学専修時代の二人の卒業生H君とI君が、それぞれの家族を引き連れて?、我が家(「岳陽舎」)を訪ねて来てくれた!齡40を超え、二人とも、いいおじさん?となり、それぞれ2人の子どもも(小学6年生を筆頭に!）、随分と大きくなっていた!

本当に、月日の経つのは早いものである!確か、双方の結婚式にも呼ばれ、あの長い?スピーチをやったのが、ついこの間のような気がする?!予期せぬ、近くの琉球料理店で会食では、以前知り合っていた、本土出身の、名もなき?民謡歌手(青年?)の歌と三線も加わり(本当に奇遇であった!）、楽しい一時を過ごすことができた!教え子?とは良いものである!

さらに、実は、昨日、二つの小学校の運動会を見に行った!一つは、現在私が「学校評議員」を引き受けているN市のA小学校、もう一つは、偉大な?先輩であり、古くからの友人であるH氏が関わっている、同じN市のW小学校であるが、9月下旬とは言え、大変な暑さ(湿度?)で、見るのも大変であった(ほとんど見てはいないが?)?!競走・演技する子ども達にとっては、かなりの過酷さであったろう?!

ちなみに、Hさんとは、昼食を一緒にということで、近くのお店で、何とステーキを食してしまった!とんでもない、じいさん達である?!

さて、明日から、今度は、岡山県T市に住む、次兄家族(奥さんと次女)が、沖縄を訪ねることになっている!天気の悪さ、台風の接近が、何とも気になるところであるが、過日、岡山でお世話になったこともあり、何とか楽しい沖縄滞在であって欲しい!その思いで、一杯である!岡山でも、きっと気をもんでいることであろう?!

そう言えば、多少時宜が過ぎたが、安室奈美恵の引退記念?の、時ならぬ「花火大会」が、4月の「海炎祭」と同じ、G市のコンベンションセンター?で行

われた！花火と言っても、そんなに大したものではないだろうと、かなり高を括っていたのであるが、とんでもない誤算（偏見？）であった（関係者のみなさん、ごめんなさい！）。

本家？の「海炎祭」と同じ1時間という長さもすごかったが（しかも、打ち上げの範囲もすごかった！）、打ち上げられる花火の種類というか、趣向？が本当にすごかった（前日の最終コンサートも盛り上がったというが！）！

とにかく、そういうイベント（特に芸能人のそれ！）にあまり興味を持たない？私が言うのであるから、推して知るべしである！「元アムラー」、あるいは「俄かアムラー」ならずとも、彼女の存在（軌跡）は、奇跡に近い？！

・ 中秋の名月と言えども ぴんと来ず？

ただ台風の 進路気になる？！

・ 過ぎ去りし ^{こと}時代を悟るは この時か？

されどその時 喜びにも？！

・ 年寄りが お昼にステーキ 何かの間違い？！

ただし会うのは 間違いでなく！

・ ‘アムラー’で なくとも今日は 感動す？！

同じ引退？ こうも違うは？！

・ 人の軌跡が 奇跡を呼ぶ？！

そんな事件？に 何思う？！ これも沖縄？！

（9月24日）

109 台風一過？と思いきや、やおらまた次が来る?! ああ沖縄よ！

今日は、10月1日（月）である。清々しい、秋の晴天である！まさに台風一過とは、このことを言うのであろう?!

そんな中、私にとっては昔懐かしい? 「衣替え」も、ここ沖縄においては、まったく無縁のものであるが、それでも、感覚（思い出?）的には、暑かった夏から涼しい秋への移り変わりということで、多少の気持ちの変化もある！

だが、今となっては、あまり、その変化も重要なものとは思われない部分もある?! 単なる月替わり?、まさに、そういうことのようにも思える?!

とは言え、今年のこの日は、いつもとは違って、かなり異なった意味合いが加わってはいる（一つ以外は、まったくの偶然であるが!）。その一つは、いよいよ大学での授業も、今日から始まる後期のみとなるが、その時期が始まったなあということである（ただし、大学に出校するわけでもなく、単なる思いに過ぎないが?!）！

次が、とてつもない猛威を振るった台風24号の影響が多々残る昨日から今日であるが（一番大きいのは、とにかく長時間の「停電」である!）、ほぼ1日半の無電気状態が続き、月替わりに、思いも寄らない「窮乏生活」を強いられたということである！

様々な災害で、甚大な被害を受けられた（今も受けられている!）人達には大変申し訳ないが、本当に電気がないと、何もできない私（達）の日常生活なのであった（いかに、そのことを忘れているか?）！

さらには、昨日の、沖縄県知事選並びにG市の市長選であろう！結果は、予想通り? これまでの構図と同じとなったが、知事選では、先に亡くなった前知事の遺志が強く後押ししたものと思われる?!

とにかく沖縄の思いは、強く、深い?! それが、あのねじれも生むのであるが、そのことが分からなければ、沖縄は理解できない?! 為政者は困惑するであろうが、それを、力（金も?）づくで解決しようとしても不可能である?!

だが、一方では、その思いを理解し、共感するだけでは、現実は何も変わってはいかない?! 何とも複雑で、厄介なのである?! これからも、当分は?、その構図で動いていくことであろう?! しばらく静かであった（それは、二重の意味で当然である?）F基地の飛行機の離発着も、再び始まった！何とも憂鬱な心境ではある?!

最後になるが、先月25日から沖縄を訪ねていた次兄家族（奥さんと次女）であるが、台風のせいで、とうとう今日までの沖縄滞在となった！私の家に泊まってもらい、お互い、差し迫った用事（仕事?）もなく、それはそれで、思い出に残る3日間となった?!

だが、今、涼しく、爽やかな秋の風が吹いている我がベランダであるが、そ

の厄介な 24 号がやっと去ったかと思うと、やおらまた次の 25 号が発生し、同じような経路で？、週末には再び沖縄を襲おうとしている?!その時は、多分私は本土にいるが、今度は、誰もいない我が家となる?!

24 号で、大方の野菜、草花は壊滅に近いが、再生?へのケアは、帰ってからのこととなる（彼らには、大変申し訳ない!）?!

余談?といったら失礼ではあるが、今ラジオで、元横綱 T 親方（平成の大横綱?）の退職が正式に決まったと報じている!身の処し方等、どこか誰かに似ているような気もするが?、悔しさもさることながら、ある重大な決断が、彼をそうさせたのであろう?!詳しいことは知らないが、何故か?分かるような気もする私である?!

・ さりげなく 訪れた 最後の節目?!
おも 感慨う心も どこかさりげなく?!

・ 今回の 台風怖し そして恨めし!
だが、そんなこと ある意味ふつう?!

・ 沖縄の 想いが決める 自らの未来?!
故人の遺志が 背中押す?!

・ 初めての 沖縄訪問 おまけかも?!
過ぎればそれも 楽しき^{おもい}記憶?!

・ 平成の 大横綱も 哀れなり?!
土俵外では 唯の人?!

(10 月 1 日)

110 その後も台風にやられっぱなし?!そんな中、霧島の湯が救い?!

今日は、10月8日（月）である。と言っても、祝日（体育の日）である！時季外れのミニ休暇？（ちょっとだけ県外に遊びに行ったということではあるが？）から、昨夜我が家に戻ったが、予想通り、今度は台風25号の猛威に晒されていたみたいで、一番気になっていた、玄関横のブーゲンビリアの花と葉が見事に？無くなり、アーチ形の潜り木に仕立てようと考えていた、その候補の枝も、無残にも折れていた！

最低限折れないようにと、私なりの工夫をしてお出掛けであったが、何という悲惨な結果であろうか?!24号で、ほとんどの野菜、花木が壊滅状態の中（こちらの惨劇?については、先号で述べた!）、辛うじて残ったのが、この花木の枝であるが、これで、もう一度ゼロからの出発をしなければならない?!

何とも憎い台風である！それにしても、今年の夏は、本当に台風にやられっぱなしの沖縄である！

ところで、3日から7日まで、私の時季外れのミニ休暇?として、宮崎（小林）・霧島に出かけた！そして、別々に合流した妻と次女と一緒に、2泊で霧島温泉に出かけた（最後の1泊は、宮崎の長女一家も合流）！

宿は、残念ながら、私が行きたかったホテルではなかったが（昨年、古い卒業生と一緒に泊まった！露天風呂が良かった!）、25号の強風にもかかわらず、それなりの楽しい時間を過ごすことができた！

特に、2日目に泊まったホテルは、食事は今一であったが?、露天風呂は、意外にも良かった！そのため、内湯には入らず、都合3回の露天風呂入浴となった！確か「木漏れ日の湯」とか名付けてあったように思うが、生憎の小雨混じりの入浴であったが、そこでは他に客はほとんどなく（やはり台風のせい?）、結果的には、私好みの?野趣深い風情であった！

ちなみに、前日の、3人での宿泊宿は、施設そのものは今一?であったが、食事は最高であった！来年は、温泉もさることながら、少し足腰を鍛えて、霧島山系最高峰の韓国岳でも登ろうかな?!そんなことを思っている私である！

尤も、他に行きたいところも特になく、孫に会いに行くという名目がある、この霧島山系の地（温泉）が一番現実的ということではある?!

この間、同行した次女の（彼女にとっては、遅ればせの夏季休暇でもある!）、3人の子ども（甥っ子）達と戯れる姿に、そこはかとなない微笑ましさも感じたが、一方で、まだそうした状況となっていない彼女を見遣りながら、改めてどこか切ない思いも、父親として感じたりもした?!

ただし、本人は、そのことを、あまり気にはしていないようでもある?!本音のところは、どうなのであるか?!

いずれにしても、それもこれも、すべて成り行きに任せる他はない?!次女、

三女、改めて、すべてが彼女達の人生である（もちろん長女もそうであるが！）！

最後になるが、今、私の東シナ海（湾）は、美しい蒼碧の海面を見せ、本当に何事もなかったように、悠然と、秋の（夏の？）日差しを一杯に浴びて、あの懐かしい？光景を眼前に繰り広げている！

いつも思うが、本当に自然は凄い、そして不思議である！少しだけ、傷の痛手？から立ち直り、再び緑を芽吹いている庭の花木が愛おしい?!元に戻るのは難しいかもしれないが、彼らの生命力もまた、私には確かなエールのように見える?!

・ 夜遅く 我が家に戻れば 哀れなり?!

ブーゲンビリアの 枝も折れ！

・ 霧島の 霧、否^{かぜ}強風が 悩ますも?!

つぎ からくに
来年は韓国岳 目指さんとぞす?!

・ 久し振りに 再会^{あい}にしが?!

かなりのやつれ 感じさす 思い過ぎしか?!

・ 甥たちと 戯^{むすめ}る次女に 目を遣れば

やはり生じる 切なき想い?!

・ 何事も なかったかのような 今の海^{うみ}（湾）?!

いつも思うが 自然は奇なり！

（10月8日）

111 快晴、蒼碧の海、爽風！そして、花木の力に嬉しささえ感じる?!

今日は、10月21日（日）である。そんなに久しぶりでもないが、天気は全くの快晴である！しかも、向こうに見える「私の海（湾）」（東シナ海）は、より明るいコバルトブルーで覆いつくされている！本当に、海面すべて（波打ち際も含めて！）が、蒼碧^{あお}一色なのである！

ちなみに、これ自体は珍しい光景であり、それと呼応するかのように、肌に触れる空気は、ほど良く乾燥していて、流れる風も、日陰は多少ひんやりとするが、爽やかに、私のベランダを駆け抜けている！何とも言えない、秋の佳き一日である（まだ昼過ぎではあるが！）！

その我が家であるが、先の度重なる台風（24号／25号）の直撃によって、ほぼ壊滅的な被害を受けた、愛しい、庭の畑やプランターの植物が、先号でも述べたように、まさに奇跡のように？、葉や芽を出し、今またその数を増やしている！

まだ、その途上にあるものもあるが、そしてもちろん、本体そのものが折れて、枯死し、処分？したものもあるが、多くが元の状態に戻りつつあるのである！

幾度となく書くが、花木（多少不自然？ではあるが！）の生命力、復元力には、本当に驚かされる！否、今回は、単純に「嬉しい」とだけ言っておこう?!

ところで、別シリーズ（「教育協働への道 26」）に書いているように（まだアップしていない!）、来月2日（金）に、久々の県の研修会に呼ばれている！

「社会教育とは何か、社会教育指導員の役割とは何か」というようなことを、かなり短時間ではあるが（しょうがないが?）、今現在の県内市町村の指導員さん達に話をしたいということである！

詳しいことはここでは書けないが、上記のような「花木・植物」達の強さ、健気さ？を改めて受止めてみると、人間社会、その縮図？の子ども達の世界（ここでは、「精神世界」のこと!）がおかしくなっている？、ある意味、「悲しい世界」となっていることを痛感する?!

というのも、昨日から今日にかけて、S県の中学生（3年生）が、祖父母を殺傷し、「学校に許せない生徒がいて殺そうと思っていた。家族に迷惑をかけたくないと思い、まず家族を全員殺してからにしようと思った」という趣旨の供述をしているという?!

詳しいことは、まだ分からないが（その続報がないのが、さらに気になるが?）、そこにもし、いじめ？等が介在していたということであれば、これほどショッキングなことはない?!

そうした「悲しい？子ども達の心（精神世界）」を無くしたり、緩和させたりすることの出来る、地域における社会教育（行政）の存在は大きく（限界は

あるが!）、重要なのである（った?）?!

地域教育経営、教育協働（≡地域学校協働活動）、ひとづくりとまちづくりの循環といった、お馴染みの構図での話をしようとは思いますが、何せ相手は素人?

（地域の人）、と言うか、何も分からずに?最高3年間、社会教育（行政）の職員（専門家?）として仕事を委ねられた（与えられた?）人達であるので、どの程度分かり易く（優しく?）話せるのか、それなりに不安ではある（今までの私にはかなり難しかった?!）?!

だが、折角の機会（最後?）でもあるので、頑張ってみようとは思う!

ただし、答えは一つ?!どんな事情があろうとも、各自が精一杯、自分のできること（納得できること?）をやるしかない?!そうも、思う次第である（多分、そのように告げるであろう?）?!

・ 快晴の海（湾）^{うみ} あの時^みの猛威 忘れたか?
ただコバルトの 色発すのみ?!

・ コバルトブルーの 私の海（湾）!
さらに爽風^{そうふう} 花木達 すべてがエール?!

・ 再び驚く 自然の力 生命力!
ただし此度^{こたび}は 嬉しさが先?!

・ その生命力 復元力に
何故に子らは 背くのか? 悲しき人間^{ひと}世界^よ?!

・ 今更と 思う気持ちも なくはなく?
だが求められれば 限りは尽くす?!

（10月21日）

112「霜月？」に突入！今年もあと、残り2カ月！私の「不条理」は?!

今日は、11月1日（木）である。今年もとうとう、あと2カ月を残すところとなった！「霜月」なんていうのは、まったく沖縄では通用しないが、日も短くなり、朝夕の冷たく（涼しい?）、かなり強い北風（沖縄では、それを「ミーニシ（新北）」と呼ぶ!）が、当地なりの季節の移り変わりを告げている?!

台風26号の接近も心配されたが、今は、フィリピン西北部の南シナ海で、停滞・消滅（熱低化）するようである?!とにかく今年は、この台風に、何度となく痛めつけられた！今年はこれで、終わるのであろうか?!是非、そうあって欲しいものである！

ところで、この間（1週間程度?）、最近の私からすれば、かなり忙しい?日々を過ごしたようにも思う?!奥さんの不在（本土行き）による家事の全面遂行（もちろん最低限のそれだが!）が、その主たる原因ではあるが、N市H公民館への訪問等、いつもより多い外出（買い物や外食も含めて!）が、その思いを強くしているのであろう?!

毎日忙しい思いで、仕事に、家事に勤しんでいる方達には、大変申し訳ないが（ご立腹の御仁もおられようが?）、現役を退いた身とは、まさにこんなものなのである?!

ただし、名誉?のために言っておくが、決して「サンデー毎日」ではない！そのことだけは、秘かに?宣言しておく！

その証拠ではないが、この間、いわゆる「物理的な忙しさ」はともかく、ひょんなことから、一番気にしていた県の教員採用試験の結果が知らされ（聞いていた発表期日より早かった!）、期待していた（と言うより、その気になっていた!）F君がダメであったことで、同君の辛さが、常に頭を過り、気の思い何日間を過ごした！

残念で仕方がないが、そのことが、忙しかったという思いに、拍車?をかけているということである?!まあ、試験の結果なのであるから、どうしようもないが、来年にかけるしかないであろう?!

幸い?本人も、素早い「復元力」を見せ、元気に振る舞い始めたので（無理にそうしているのではあろうか?）、ひとまず安堵している次第ではある?!

ちなみに、予期せぬ?よい知らせを最初にくれたNさん、そして、てっきり彼もダメだったと思っていたO君、とにかく合格おめでとう!そして、次年度から正式な教員として、改めて頑張ってください!

ただし、O君は、かなり遅れての報告であったので（しかも先輩に言われて?）、私の評価は、それなりの減点評価ではある?!

それはともかく、彼らのすべてが、私やNEXT+の若者集団の思いに直接連動して欲しいとは言わないが（本当は、そうあって欲しいとは思いますが?）、これから

も、何らかのつき合い、関係は、彼らが望めばではあるが、続いて欲しいものである?!是非とも、そうあって欲しい!

最後になるが、先日(10/29)N市H公民館に、久しぶりに行った!「グローバル公民館」という名の動きに心を揺さぶられ(それを創った人の出会いや思い等)、そしてまた、そこで偶然知ったO市の動きに驚いた私であるが、やはりいつの世も、思いをもった人間・若者がいるのである!

そのことを、改めて知らされた私でもある(これについては、「教育協働への道」27で紹介しています!併せてご笑覧を!)!嘆きや単なる回顧は、不要である?!しかし、それに惹かれるのも、やはり人の世の宿命でもある?!まさしくそれが、「不条理」なのでもあろう?!

・ 霜月とは まったく無縁の ここ沖縄!
されど季節は しかと変わりぬ?!

・ これで終われよ 台風来襲!
今はただ そのことのみを 願う我^{われ}?!

・ 忙しさ? 思うこと多ければ 倍増す!
生きるということは ある面それ?!

・ 試験の結果 ある者にとっては 残酷なもの!
されどそこから 這い上がるしかない?!

・ グローバル公民館 何と言う動きか!
しかもそれを 彼らが創っている! 何と言うことか?!

(11月1日)

113 気がつけば、霜月？も半ば！予想よりかなり早い？「節目」到来?!

今日は、11月16日（金）である。「霜月？」に入ったのが、つい先日のように思えるが、あっという間に半月が過ぎた！何という、時の流れであろうか?! 確かに？いつもより、外出の数は多かったが、この間何をしていたというのか?!

ちなみに、先号（112）で、この時期のかなり強い北風のことを、沖縄では、「ニーミシ」と呼ぶと書いていたが、「ミーニシ（新北）！」の間違いであった！ここに訂正をお願いするが、その厄介な？北風は、その後も幾度となく我がベランダに吹き寄せ、ある時は、まるで「小型台風？」のような風雨ともなった！

しかるに、その「ミーニシ」は、昨日から今日にかけても（先程まで!）吹き続けていたが、今ふと窓の外に目を遣ると、あの穏やかな晩秋の？日差しが、いつのまにか一面に広がっている！眺望の先の？我が「東シナ海（湾）」には、再び、例の蒼碧の海（ただ、いつもより少し黒っぽい?）が、波一つなく、雄大に横たわっている！

海（湾）を取り囲む、色とりどりの建物、そして、その建物の間に点在する緑の木々も、その柔らかな日差しを浴びて、心地よさそうに微笑み始めている?!やはり、この日差しの光景は、いいものである！

さて、そんな中、突然?ではあるが、私の秘かな節目?が、本日訪れた！何のことかと言うと、我が「岳陽舎」のHPの閲覧回数が、ついに（やっど?）1万回を越えたのである！

そんなことが、どうして節目になるのだと訝しがる（蔑む?）人もいるかもしれないが（その数自体も?）、とにかく現在、ほとんどそういう形で、世間に対しての思いの表示や存在アピール?をしている私にしてみれば、本当に喜ばしい数字なのである?!

ただし、こうしたことをやっている人には分かるであろうが、その数は、私の操作回数も入っているので、おそらくその1割くらいは、自分が稼いだものではある?!

それにしても、トータルで1万回というのは、やはり嬉しい?!年内には突破するであろうと踏んでいたが、予想よりも早く、この時となったわけでもある！思い返せば、この大謝名の地に引っ越して来てから、ほぼ3年となるが、その間の私の主要作業（「仕事」と言えない悔しさもある?）が、実は、このHP上への記事アップなのである！

実数で、何人の人が読んでくれているのかは分からないが、継続的に読んでくれている人も、それなりにいるようである?!変な比較になるが、ある時期（昔?）、立て続けに本を出した時には、ほとんど読まれなかった?私である

が（それなりの理由はある?!）、こんなにも多くの人が、私の書き物を読んでくれていることは、ありがたいものでもあるのである?!ただ、どのコーナー、どの記事が読まれているのかは分からないので、それについては、かなりもどかしくはある?!

いずれにしても、以前にも書いたとは思うが?、いつまでこのスタイルでやっていくのかは、まったく決めていないが、本当は「教育協働研究所」と名乗っているのであるから、それについての記事・情報発信にもっと力を入れなければとは思っている?!

だけど、今少し?、このままの形、ペースで、やらせてもらうつもりではある?!今後ともよろしくということであるが、いつかは（最期?）、ある二つのテーマを、是が非でも扱いたいと思っている?!ただし、それについては、今はまだ（気恥ずかしさもあり?）、公表はしないでおく!

・ 気がつけば 霜月半ば! そして3年!

過ぎし日々に 作為^{いと}はあるか?!

・ 雄大に 波一つなく 横たう蒼碧^{うみ}の海!

建物、木々も 釣られて?微笑む?!

・ 1万回! よくぞ叩いた この数字!

何はともあれ 我が節目^{ゆえ}なり?!

・ そんな節目に どんな意味?

軽くもあり? 重くもある! それが今の私故^{ゆえ}?!

・ そのテーマ! 最期に書くと 決めにしが?!

その時それは 如何^{いか}にあるらん?!

(11月16日)

114「陽」は素晴らしい！しかし、「陰」もある?!だから「陰陽」か?!

今日は、11月20日（火）である。4日前に、節目？の号（113）を揚げたばかりであるが、素晴らしい晴天？と、とある事が、これを書くことを急かしている！

まずは、今日は（も？）、実に爽やかな日である！雲一つない？、そう思い、窓外（北側だけ！）を見遣ってみると、遠くの読谷半島上空や「私の東シナ海（湾）」の水平線上には、青空に溶けてはいるが？、それなりの雲が薄白く浮かんではいらる！

だが、そんなものは、こんな明るい陽射しからすれば、無いのも同然?!海(湾)の色は、最近では珍しく？、「蒼」と「碧」の境をつくっている?!

そんな昼下がりであるが、今朝は、かなり？早く（あくまでも私にとっては！）起き、そそくさと一人で朝食を作り？、済ませ、ゴミ出しも行った！これは、我が奥さんが、県外旅行（2泊3日）に出かけているからでもあるが、もう一つ、珍しく午前中に？、出かけなければいけない用事があったので、私なりの早起きをしたということでもある！

普通の大人なら、あまりにも普通であり、そんなことを敢えて世間に喋る必要など、まったくないのであるが、そういうことである?!今日の爽やかさに、これも繋がっているということか?!

だが、書きたかったことは、当然、そういうことではない！強いて言えば、こうした一日の始まりから、私の書きたかった思いが生まれたという？、ある種の「プレリュード（前奏曲）」として書いているということである?!

用事とは、引き受けているS小学校の学校評議員会（2度目）への出席であったが、例によって「授業参観」の日ともなっており、多くの親御さん達が顔を見せられていた！私も、一時間ほど三階建てのプレハブ校舎を歩き回り、授業参観（「ちょい見？」）をさせてもらった！

こんな形で、子ども・親達が集い、学べることは、本当に素晴らしい?!何故か、そう思った！ちなみに、今回、先生達の板書の字の上手さも発見？した！

しかし、実は、これを書きたかったのではなく？、本当は、学校に向かっていく途中に、ある場所で、独り悲しそうに？座っていた女子高生（後から分かった!）のことなのである！

その場所は、小学校の（裏？）通路の一角にあるのであるが（「Gヒージャーガー」と呼ばれる、谷底地形の湧泉!）、少し時間もあるので（歩きではあったが!）、久し振りにそこに降りていったのである！

そうしたら、何と、その女子高生が、多少苔むした流水口を見つめながら（俯いていた?）、卵石に座っていたのである（これも後から聞いたが、幼い頃よくここに遊びに来たらしい!）！

火曜日のこんな時間に、登校姿？で、どうしてこんな所に、しかも一人でいるのか？本当に心配になり、かなり躊躇もしたが、思い切って声を掛けてみた！

その子は、多分声を掛けられるだろうと思っていたのか、あまり驚いたようには見えなかったが、会話を交わすと、笑顔？も出て、何故ここにいるのかの理由を教えてくれた！

詳しいことは分からないが（聞けない？し、聞いたとしても、ここでは書けない！）、学校（教師）のことで、何か思い詰めていたように思う?!とにかく、ここでこうすることで（寄り道？）、それ以上のことは考えないで欲しいと、秘かに思いながら別れたが、その子は、元気に？戻っていったであろうか?!

今回、学校の「陽」を、改めて感じさせてもらったのであるが、その「陰」も、こうした形であるのだなあと、改めて感じた次第である?!

・ 雲一つなく？ と思って見遣る 遠くの空！
 無くてもよいのに あるにはあった！

・ 朝起きが ^{なにゆえ}何故おのれの プレリュード?!
 されどそれさえ 思えば意味ある?!

・ 学校は 絶対に必要！
 そして 佳き事だけで 終始せよ！

・ ^{わきみず}湧泉を 哀しく？見つめる ^{しょうじょ}独りの乙女！
 何がありしが それに留めよ！

・ 「陽」と「陰」！ 何故に「陰」が 先に来る?!
 「陰」が「陽」を 求める故か?!

(11 月 20 日)

115 今年も、残り一ヶ月！珍しく？振り返るより、見はるかすものも?!

今日は、12月3日（月）である。再びそうこうしている内に、とうとう今年も残り一ヶ月を切ってしまった！もちろん沖縄は、「師走」というような気配（本来の意味でも？）はまるでない（これ自体は、日本全国一緒か？）?!しかも、昨晚東京から戻ったが、何と言う暑さ?!そして、湿気！とにかく、とても「師走」とは言い難い！

その東京であるが、こちらも思っていた程寒くはなく、折角もっていったコートやマフラーも、少しは役に立ったが（ファッションとして?）、さほど有難くはなかった?!今年の冬が、「暖冬」なのかどうかは分からないが、温かい日々（そして晴天も!）が続くのは、私にとっては嬉しい限りであるが、果たしてどうなるのであろうか?!

今、数日振りに眺める「私の東シナ海（湾）」は、薄日に照らされてはいるが、かなり湿度が高いからであろう?!灰碧色?の海面上には、かなりの靄（ガス）がかかっている！そして、その靄（ガス）は、そのまま上空の雲に連なっている?!風はほとんどなく、これもまた、うららかな沖縄日和と言える?!しかし、とにかく暑い?!

ところで、今回の上京の目的は、先週末の学会（現在唯一所属している「日本生涯教育学会」）への参加（協力?）であったが、その前夜の、広島（大学）時代の友人との、多少久し振りの再会も、その一つではあった！私よりも、年齢的にはかなり上なのであるが、どういうわけか、卒業後もずっと付き合ってきている、ある意味数少ない?大学（学部）時代の友人である！

70を過ぎて（71歳?）現役の医者をやっており、それだけでも尊敬に値するのであるが、彼の生き方とか、人生観が面白く（私とはかなり違う?ただし、一番違うのは、健康への取り組みかな?）、最近、数年に一度くらい、談笑の機会（飲みの席?）を作っている次第である！

尤も、ほとんど（すべて?）が彼の奢りであり、今回は、年金生活者だという言い訳も加わって?、彼に甘えてしまった！

さて、当の学会であるが、今回が39回目の大会で、来年度が、節目の?40回大会となる！私自身は、第5回大会位から?の参加であるが、ある期間は副会長も拝命し、それなりに意欲と使命感をもって仕事?をさせてもらってきた！

今回は、役員改選の時でもあり、そろそろ卒業させてもらおうかなとも考えていたが、もう少し頑張ってみようということでの、改めての参加であった！

本当に、この間、様々なことが去来したものであるが、そもそも「生涯教育」という研究分野が成り立つものか?成り立つとしたら、どのようなことが研究対象（テーマ?）となるのか、そういうような素朴な（根源的な?）問いも、実

を言うと、今でも持ち続けている私ではあるが（要するに、理念と実体が噛み合っていないということ?!）、それはそれとして、優れた理論研究や実践研究に出会うと、本当に嬉しいものである！まさに、今回はそうであった（他にも、いくつか理由はあったが！）！

なお、この学会での成果？については、別シリーズの「教育協働への道」で、近日中にまとめてみようと考えているが、結論？だけをここで述べると、何か新たな動き・可能性（息吹き？）を感じたということである！

学会のあり方等、変わらなければいけないようにも思ってきたが、それはそれとして、何か飛躍できるテーマ、新たな研究課題が見え始めているようにも思えるのである?!よろしかったら、お楽しみに?!

- ・ “おきなわ”は 戻ればやはり むっとする?!
湿度だけなら それもまたよし?!

- ・ 変わりゆく ^{としつき}年月なれど 変わらぬ友!
そこにあるもの 一体何?!

- ・ 学会と いう名の人の 集まりに
^{なぜ}今更何故に 心躍らす?!

- ・ 理論と実践 ^{とわ}永遠の課題ぞ!
ではあるが そを繋ぐ者 きつといる?!

- ・ 暮れ行く年に ^{こたび}此度は何見る?!
来し方か? それもそうだが ^{つぎ}将来なるものも?!

(12月3日)

116 いつもとは違った？「虹と轟音」！それは、何を意味するのか?!

今日は、12月11日(火)である。何でも気圧の谷の影響とかで、この数日間、生憎の雨模様が続いている！気温も、それとなく低く感じる（申し訳ないが、それでも最低気温は、20℃前後ではある?!）！

いつものように、窓の方に目を向けると、先程雨が上がったからであろうか、珍しく？私の東シナ海（湾）に、ぼんやりと、低いが、大きな虹が架かっている！

よく見ると、薄い鉛色の上空の雲が海面すれすれまで下りてきているが、そのまさに海面すれすれの所に、大きく、そして長い虹が弧を描いているのである（3年間で初めて?）！しかも、通常虹と言え、すぐに見えなくなるようにも思うが、この虹は、かなりの時間見えている?!

周囲を見渡すと、天気も徐々に回復していて、東の空からは、うっすらと太陽の光が顔を覗かせている！そろそろ、この雨も終わるのであろう?!昨夜来？それなりの降雨と突風に痛めつけられたベランダの花や木、とりわけ今大切にしている鉢植えのミニトマトの実が、安堵したように、淡い光とそよ風?を受けている！

何個食したか忘れたが、まだ上の方で鈴なりの実をつけている二つの枝の一つは、先程その1個を口にしたが、もう1個は、その瞬間を、今にも待っているように赤らんでいる?!昨夜の突風で、幹が少しやられているのが心配であるが、頑張って最後まで、その任務?を全うしてもらいたいものである！

さて、そんな思いで、改めてベランダに出て見たら、あまり話題にはしたくないのであるが、目の前の普天間基地へ向かって、ものすごい勢いと轟音の持ち主が2機、頭上を降下していった！機種も、確か初めて見たもののよう思う?!最近、ステルス戦闘機?の爆音が、最高の騒音度を記録したという記事を見たが、今日の轟音は、間違いなく?それを超えていたように思える?!

その証拠に、初めて私の耳（鼓膜）が、その振動を内部で感じた（本当である!）！想像もしたくないが、あんなものが、高さや方向を、ほんのちょっとでも狂わせれば、本当に大惨事となる！その機の操縦士も、今日は、多分?目の前の大きな虹を見ながら、降下したはずである?!どんな思いであったであろうか?!とにかく、事故が起きないことを祈るのみである！

ところで、このシリーズ（「東シナ海眺望記」）も、もう少しで第4弾が終わる?!年内は難しいと考えていたが、無理をすれば、それも成就できるかもしれない?!でも、急いで書くほどの事はない?!

そう思ってもいたが、件の虹が、その後、かなり時間が経った今も（2時間以上?）、右に位置をずらしてはいるが、大きく鮮明に浮かんでいる?!何と、今まさに、普天間基地の上空に架かり出したのである！何かの兆候（瑞祥?）

いずれにしても、私はやはり、光を放ちながらも、断念もせざるを得なかった人達に、思いを寄せたい?!

- 114

117「おきなわのAKB？」と那覇の快晴に寄せた、次代への思い?!

今日は、12月17日(月)である。昨日の快晴とは打って変わって、どんよりとした空模様で、昨夜来の冷たい?北風が、今も容赦なくベランダに吹き突けている!風除け、雨除けのために吊っている簾の二つが、今回もまた、無残にも?片方の留め金(フック)が外れ、だらしなく斜めに垂れ下がっている!

まるでミニ台風の通過でもあったようであるが、最近、この光景が、幾度となく繰り返されている!まさに簾は、その用を全うしていないのである?!外しておくのもよいのであるが、その都度吊り直すのも面倒なので、私なりの工夫(浅知恵?)をしながら対応しているが、一向に全面解決とはならない?!

ある種の「いたちごっこ?」ではあるが、許容範囲内の風雨であれば、その効能もあるので、性懲りもなく続けている次第である!

ところで、昨日は、もう一つの学校評議員を引き受けている曙小学校の学芸会に行ってきた!行ってきたといっても、鑑賞時間は少なく(正味1時間半?)、校長のM君には申し訳ないが、本音?は、そこへの行き帰りの一人歩き?が目的であった?!

要は、天気の良い日の、運動を兼ねた散歩(日常からの脱出?)ということであるが、その訪問は、ある種の「アリバイ?」でもあるので、寛恕してもらいたい?!

ただし、今回はその中で、6年生の出し物(演目「マッスルミュージカル in AKB」)には、思いも寄らず?見入ってしまった(流石「AKB→あけぼの」である?)!それは、通常の学芸会では考えられない身体パフォーマンス(「体育」の時間?)のようでもあったが、彼らの成長ぶり?が、何故か目に見えて分かるものでもあった?!一体、どうしてなのであろう?!

実は今回、標記の見出しで書こうと思ったのは、最近頓^とみに考える「沖縄の脱出法?」に関わって、彼らのパフォーマンスから、あるアイデアが湧き上がってきたからである?!

と言うのも、その演技には、運動会でやったという「エイサー」も組み込まれていたが、その姿が、何とも逞しく(麗しく?)感じられ、特に、太鼓やパーランクーのばち?を、全員が勇壮に上に挙げてアピールしたあの瞬間は、何故か「沖縄の思いと力」を見たような気になったのである!

そして、「6年間で、こんなにも成長するのだな!」とも思い、その彼らに、今まで(の大人?)とは違った何か(脱出法?)を、将来、是非実現してもらいたいとも思ったのである!

そんな思いを反芻?しながら、小学校を後にして、この機会に再会が出来そうであったYさん(残念ではあったが、当日急用が入ったみたいで、それが叶わなかった!)との待ち合わせ場所であった若狭公民館に向かって、快晴の那覇市

街、そして慶良間諸島を遠方に見ながら歩いた（「泊大橋」を歩いて渡った！）！
本当に気持ちの良い時間であった（足腰は少し重かったが？）！

こちらでも会うことにしていたHさん（理事長）とMさん（館長）と「ゆんたく」
をして（丁度「CGG」の作業があつて、豚汁とおにぎりがあり、それをご馳走に
なった！）、その後、国際通りに向かい、歩行者天国も久し振りに経験した！

県内随一の大型書店ジュンク堂では、またしても最負^{ひい}きの古代史作家の最
新本を見つけ、早速買って読み始めた！モチーフや情報は、ほとんど既知のも
のであり、ある意味新鮮さは薄らいでいるが、私なりの考察材料にはなるので
ある（今では、こんなことさえ言える私でもある？）？！

- ・ 風除け雨除け 願うとて
すだれ 簾 吊るすも 耐えきれず?! それ自体甘し?!
- ・ エイサー演舞 遅くなった 6年生の思いと力!
そこに見えるは “おきなわ” の未来?!
- ・ “おきなわ”を 如何に受止め 如何に実現^{はた}す?
答えは 挙げたバチのその先に?!
- ・ トランジットモールの 歩行者天国!
何とも都会な その那覇^{まち}で 異邦（老?）人ぶる?!
- ・ たったあれだけの 歩きでも 腿^{あし}に凝りが!
情けなし 往時の野球^{しょうねん}少年?!

（12月17日）

118「年の瀬」だが、夏並み？の沖縄?!厄介な代物に閉口もした?!

今日は、12月21日(金)である。今年も、残すところ10日余りである！多少？間隔が短い、無理をすれば年内に、このシリーズ(PART4)が終わるという目途も立ったので(後3つ!)、急いで書き始めている！急ぐ必要はないと言っても、やはり世間？の時の流れに合わせて、それなりの節目を意識したいという、凡人？の欲目と言え、まさにその通りである?!

ただし、今の私にしてみれば、「年の瀬」というには、まだまだほど遠いというのが本音？ではある?!多分？、沖縄だからでもあるであろう?!天候は、一応晴れなのではあるが、午後からは曇りということで、徐々に雲の量は増えている！しかし、温度感覚は夏並み？である?!ある意味、困ったものではある?!これが、沖縄なのでもある?!

そんな中、遠くの読谷半島の岬に立つ？ホテルが、薄日を受けて、ぼんやりとではあるが、その白さを誇示して立っている！快晴の日であれば、なだらかに迫る半島の稜線全体が、まるで刀剣の先のように、海の中に、長く鋭く突き出ているように見えるのであるが、今は、その光景ではなく、そのホテルだけが、突端の雲の中にぽつんと浮かび上がっているようでもある?!

その先に広がる？東シナ海、そして、そこから内に入り込んでいる湾には、静かではあるが、かなりの雲が垂れ込み、当然ながら？くすんだ蒼碧の海面となっている！風はほとんどなく、これも、沖縄なりの？「師走」の風情と言え、こんなものでもあるのかもしれない?!

ところで、昨日は、恥ずかしながら？長期間一進一退を繰り返していた、臀部の吹き出物の摘出手術の日であった(一応「腫瘍」扱いであった!)！ねっからの脂性？で、この歳になっても、そうしたものが、特に夏の間はしばしば出て来るのであるが、こじらせた今回の分は、かれこれ半年ばかり？煩わされている代物である！

丁度椅子に座った時に、その接面となる部位にあるので完治しにくく、ほとんど一日中椅子に座ってパソコンを打っている私には、本当に厄介なものであった！現在の私は、そのパソコンがなければ、ほとんど何も出来ず(こんな生活になろうとは?)、腰が悪いのも手伝って、椅子に座っている時間が本当に長いのである！

それはともかく、胃や大腸の内視鏡検査は、それなりに経験しているのであるが、今回の手術は、それとは違って、厳めしい？手術室に入れ込まれての、仰々しい？それであった?!ほんの数センチの切開であったようだが、何とも貴重な？体験をさせてもらったことにはなる?!

今すぐにでも深刻な手術が必要な人には、ある意味大変申し訳ないと思うし、不謹慎でもあると思うが、「手術」とは、こんなものなのだと、今更ながら

思った！ただし、これから、そういうことも増えるのかもしれない？！

ということで、これから、残り少ない今年が、そして、平成最後の年が、日一日となくなっていくことになる！しかも、そうなればなるほど、あの懐かしい「昭和」も、さらに遠くなる？！

大学（非常勤）の授業も、今年は、今日までである！これから、その授業に向かうことになるが、少ない受講学生達は、一体どんな思いで顔を見せるのであろうか？！まさか授業前に、私がこんなことを思い、書いているとは、思いも及ばないであろう？！

- ・ うっすらと ^{へさき}舳先^{さき}の岬に 浮かび立つ

ホテルの様は 天空の城？！

- ・ パソコン以外に 何をする？！

我が^{とも}腫瘍よ？ それを知ってて 何故に悩ます？！

- ・ 初めての 本格的な？ 手術受け！

それを^{おこな}施う スタッフ敬う？！

- ・ “平成” が 終わると世間は ^{かまびす}喧し？！

だから“昭和”は さらに遠のく？！

- ・ 草田男の “明治”を偲ぶ 著名な^{うた}短歌？！

詠みはしないが 分かるぞ今は？！

(12月21日)

119 少しの「災」は、私にもある?!ただし、殆どは「自業自得」?!

今日は、12月26日(水)である。いよいよ、後5日となった!天気は良くない!海(湾)も荒れている!今年を象徴する漢字は「災」らしいが、「台風」はもちろん、個人的な「災」も、それなりにあった!

その仕上げ?が、昨日の「歯痛」であろうか?!本当に痛かった!これまでも、何度か歯痛が襲ったが、今回のものは、度が外れていた?!そして、長時間続いた!その理由(原因)はよく分からないが、正月にひどくなったら困るからと思って、急遽治療した歯の神経の部分が、予想以上に刺激されたのであろう?!

これでは、折角早めに処置したのが、完全に裏目となった?!何ということか?!ひょっとしたら、他の箇所も悪く、より抜本的な治療?が必要なのかもかもしれない?!とにかく、「歯痛」といえども、侮れない?!否、侮れないどころか、危険でさえある?!

ところで、先般、臀部の吹き出物の切開手術をしてもらい、現在経過観察中?(28日が抜糸予定)であるが、まだまだ完治とは言い難い!こちら、まだ少々痛みを感じる!

さしずめ昨日は、特に夜は、両方の痛みが私を挟み撃ちし、何とも言えない不条理?を感じた!日頃の行い(健康管理)の報い?、否、「自業自得」の賜物?かもしれないが、本当に辛い(痛い)年末となっている!このまま正月まで、引き摺っていくのであろうか?!

なお、先程、我が奥さんを空港まで送っていったが(一足先に宮崎の長女宅へ!）、天候は生憎の雨で、折角の「西海岸道路」の絶景も、ほとんど台無しであった!これからも、沖縄は天気が悪いらしい!ただし、本土とは違って、気温はかなり高いようである?!

先号(118)で、今シリーズも、年内で(後2号で)終われるとアナウンスしていたが(逆に、そのようにしたのではあるが)、まさかこのような話題で、その次を書くとは?!

ちなみに、今日、教育学専修時代の卒業生K(旧姓T)さんが、訪ねてくることになっている!確か、卒業後はO市で幼稚園の先生をしていたが、最後にあったのは、さて、いつのことだったろうか?!偶然、泡瀬のファミレスであったようにも思うが、あれからまた何年も過ぎている?!その後、彼女は、どのような日々を送ったのであろうか?!

さて、こうして、彼女は訪ねてきた!彼女の実家が近くで、私の住所も分かると言っていたが、やはり最後の所で迷っていた(上から見えた!）。小雨の中、大きな袋をもって、本当によく訪ねて来てくれた!

彼女のことは、学生時代のことより?、重度の障害(それ以上!)をもつ、三

詳しいことは、ここでは書かない（書けない！）が、とにかく筆舌に尽くせない労苦があったようである！話によると、一昨年「送った！」とのことであった！私には何も言い表せるものもなかったが、そのことを話してくれた時の彼女の表情や声には、哀しみというよりは、むしろ明るさ、逞しさ？の方が現われていたようにも思う？！

・ 「災」が 今年の漢字！
だが私のは ほとんどが 自業自得?!

・ 情けなし！ 痛み不具合 蔓延す?!

ひと 他人にも言えず はやね 独り早寝む?!

・ そんな折 ^く奇しくも ^み現れた ^{たつと}尊き姿?!

詮索するは ^{ぼうとく}冒流なり?!

・　どんな辛苦が　　　そこにはあった?!

　　　笑みの奥には　　　母超える　　　神ぞ見ゆ?!

・ 改めて問う！ 己の生き様 ^{いか}如何にある？！
 良くも悪しくも 見えるが如し？！

120

120 平成最後の年！強さ？に会い、ついに終わる！迎える年は?!

今日は、12月30日(日)である。ついに明日で、平成最後の年が終わる！最近では、方々で、何でもかんでも、「平成最後の～」という言い方がされているが、私もそれに便乗して？、こんな言い方で今年を締めくくることになった?!

ある意味、平凡な？言い様にも思えるが、それはそれで仕方がない?!その平凡さ自体が、今の私の基調？ともなっているからである?!否、そういう言い方をすれば、その平凡さを、言うなれば毎日？、それこそ一生懸命に維持し続けている人には申し訳ないとも思う?!

そう！その平凡さは、ニュアンスとしてはあまり良くないが、本人の実感(申告?)はともかく？、その人が頑張っていることの結果ではあるからである?!まさに、その「平凡な毎日」を維持し続けることさえも、かなりの努力と覚悟が必要だということである?!

ところで、今の私に、そうした努力や覚悟がいかほどあるのか？実態としては、ほとんどないと言ってもいいのかもしれない?!大きな節目の年の最後にこんなことを吐露している自分が、本当に情けなくもなるが、パソコン以外に、ほとんど何もしていないここ数年の私ではあるので、こんなことを口に出している次第でもあろう?!

しかし、いずれにしても、私の平成は(も?)終わる！平成2年4月からの沖縄での生活(仕事?人生?)は、まさに、この平成そのものでもあった！そして今、目の前の、広大な、しかし黒ずんだ蒼碧の海(湾)で、リーフに砕ける白き波は、まるで己の生き様のようにも見える?!

ちなみに、先号(119)で紹介した卒業生K(旧姓T)さんのことであるが、後からメールが来て、彼女の娘さん(長女?)の作文(妹のことを書いた)がネット上で見れるということで、早速探して、見させてもらった！

何という日々が、そこにはあったのであろう！そして、その中で、家族が、どのようにそれを受け止め、生きてきたのであろう！平凡(以下?)な日々を送る、今の私にしてみれば、本当に頭の下がる思いであった?!

そして、これほどまでの家族愛、家族模様が繰り広げられた家庭はないのかもしれない?!改めて、そう思ったりもした！比べてはいけないとは思いますが、私の日々は、何とお目出たい？日々なのであろうか?!

ということで、平成最後の年の最後の最後に、ある家族の「強さと愛？」に出会い、そして、ついに、その終わりを迎えることとなった！だから、どこかで、彼女らの「強さと愛？」に圧倒？されながらも、新たに迎える年のことに、思いを馳せていかなければならない！そう思っている?!

とにかく、出来ることしか出来ない！それしかない私ではあるが、それをや

そうした非日常が、改めてどんな意味合いを持つのか?!待つしかないが、私の新しき年は、そこから始まる！みなさん、いいお年を！そして、来る年も、どうぞよろしく！

- (12 月 30 日)